

1 堀江一丁目自治会

時代を映す境川・しおかぜ緑道と桜に囲まれ、
潤いある笑顔の街に…



対象地区 堀江 1 丁目
加入時期 1963 年（昭和 38 年）5 月
加入世帯 384 世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

自治会連合会の発足時（昭和 38 年）に「第 4 区自治会」として、昔からの自治組織を引き継ぐ形で新たなスタートを切りました。

その後、平成 14 年の住居表示の変更に伴い、一部地域が分かれ「堀江一丁目自治会」となり、現在に至ります。

元々は農地の多かった地区ですが、600 メートルほど境川に面しており、かつては東京湾を仕事場とした船で賑わっていました。現在は市民の集いの水辺として様々な催しも行われています。

埋め立てや人口増に伴い徐々に宅地化が進み、現在では地区内におよそ 1,500 世帯 3,000 人が暮らしています。集合住宅も多く若い世代から高齢者世帯まで幅広い年代層の共存している町が堀江一丁目です。

昭和 38 年	「第 4 区自治会」として発足
平成 14 年	堀江一丁目自治会まつり始まる 防犯パトロール開始 「堀江一丁目自治会」として新たなスタート
平成 16 年	自治会集会所完成
平成 23 年	「堀江一丁目自治会」発足 10 周年
平成 25 年	「第 4 区自治会」発足 50 周年

自治会の現状とこれから

自治会は 23 の班から構成され、15 名の役員と 45 名の正副班長が中心となって自治会活動を推進しています。

毎月実施する防犯パトロールや、毎年行う防災訓練には、大勢の地域の皆さんが参加しています。安全・安心の地域環境の向上と共に、会員相互の交流や意識の向上



お餅つき大会

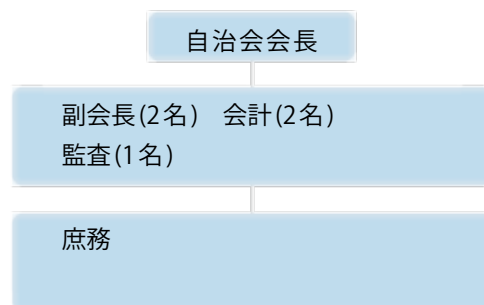
をめざしています。また堀江一丁目子ども会とも連携して、自治会まつりやお餅つき大会、夜間防犯パトロールなどを共同で実施しています。

今後は、会員相互の交流をさらに深めると共に会員を増やし、災害時に活躍できる自治会組織と備えを充実させたいと考えています。

主な活動

- ・ 定例会議
- ・ 資源回収
- ・ 防犯パトロール
- ・ 防災訓練
- ・ 共同清掃
- ・ 一～五丁目合同行事
- ・ 回覧による周知など

組織図



歴代会長と就任期間

1代 山田八百吉 H14年～H22年 2代 鈴木 充 H22年～現職
第 4 区自治会の歴代会長は 118 ページに掲載



自治会まつり

2 堀江二丁目自治会

地域の皆さんが
「安全」「安心」で住みよい環境づくりをめざして



対象地区 堀江 2 丁目
加入時期 1963 年（昭和 38 年）5 月
加入世帯 362 世帯



防犯パトロール

自治会のあゆみ

堀江二丁目自治会は、自治会連合会設立時のメンバーである八つの自治会の一つとして、昭和38年に「第4区自治会」の名称で発足しました。当自治会も設立50周年を迎えたことになります。

その後、平成14年4月の住所表示変更に伴い、現在の「堀江一丁目自治会」などが分かれてエリアが再構成され、「堀江二丁目自治会」と名称が変更になり新たなスタートを切りました。現在会員は362世帯（加入率33%）です。

当自治会の集会所は江川橋のたもとにあり、江川児童公園に隣接しています。現在の集会所は、昭和42年に建設された浦安町消防団旧第一分団詰所の跡地を、昭和51年より集会所として利用し、今日まで37年間使用してきました。平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に耐震構造への建て替えが決定し、長年の望みが叶い平成24年12月に着工し、平成25年3月に完成しました。この建物は「江川第一クラブと自治会集会所」を一体とした併設建築であり、元町地区では初めてのものです。

奇しくも自治会連合会及び堀江二丁目自治会設立50周年の記念すべき年に、新集会所が完成することとなり誠に感慨深いものがあります。これも当自治会歴代の会長をはじめとする役員の方々のご尽力の賜物と思っています。

昭和 38 年	「第 4 区自治会」として発足
昭和 51 年	自治会祭り始まる 防犯パトロール始まる 自治会集会所の利用始まる
平成 8 年	資源回収始まる
平成 14 年	「堀江二丁目自治会」として新たなスタート
平成 25 年	新自治会集会所が完成

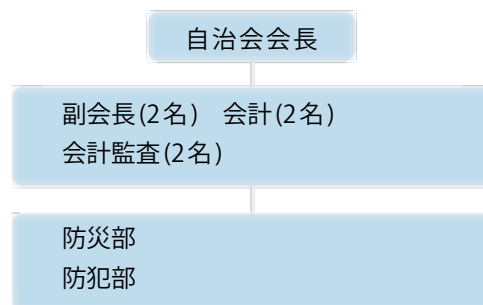
自治会の現状とこれから

当自治会では、役員を中心とする「資源回収」や「防犯パトロール」のほか、地域の皆さんとともに「自治会祭」「防災訓練」を行っています。また自治会内に「自主防災組織」を組織し、災害時における役員の連絡網及び役割分担を決めるなど、非常時に対応する体制を作っています。これからも地域の皆さんと「安全」「安心」で住みよい環境作りをめざして努力していきます。

主な活動

- ・ 資源回収
- ・ 防犯パトロール
- ・ 可動式ポンプによる放水訓練
- ・ 自治会祭り
- ・ 防災訓練
- ・ 回覧による地域への情報伝達
- ・ 夏季地域内共同清掃
- ・ 各種募金への協力
- ・ 会員世帯の就学児童への祝い品配布
- ・ 会員世帯の訃報に対する弔問など

組織図



歴代会長と就任期間

1代 田中照雄 H14年～H22年 2代 田中信義 H22年～現職
第4区自治会の歴代会長は118ページに掲載



資源回収

3 堀江三丁目自治会

安心して住める町、堀江三丁目



対象地区 堀江 3 丁目
加入時期 1963 年（昭和 38 年）5 月
加入世帯 595 世帯



自治会のあゆみ

自治会連合会の創設メンバーの一員として、昭和38年に「第2区自治会」として発足しました。

その後、平成14年の住居表示変更に伴って旧第2区自治会が分かれ、新たに「堀江三丁目」自治会としてスタートを切りました。

現在の自治会集会所は平成18年にフラワー通りの中心部に建設されたもので、裏手には境川が、隣には旧浜野病院があります。堀江三丁目のこの辺りは「浦安散歩マップ」にも名所旧跡として紹介されており、多くの見学者が訪れています。

昭和 38 年	「第 2 区自治会」発足
平成 13 年	堀江地区自治会合同歩け歩け大会始まる
平成 14 年	「堀江三丁目自治会」として再スタート
平成 15 年	自治会祭り始まる 防犯パトロール始まる
平成 18 年	自治会集会所完成
平成 25 年	自治会設立 50 周年

自治会の現状とこれから

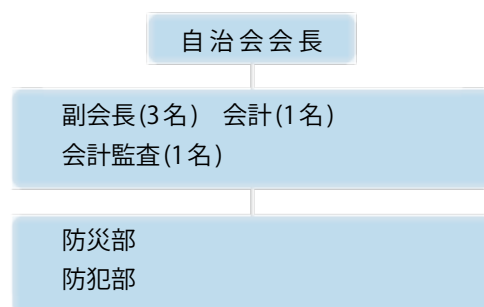
未曾有の大地震に見舞われた東日本大震災の教訓を生かし、防災訓練、防災設備の強化を進めていきます。

また、高齢化により役員の減少が進み、即急に補充しなければならない状態となっており、今後、若年層や女性などの役員増に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

主な活動

- ・古紙回収（毎月第一日曜日7時半から実施）
- ・定例会（毎月第一日曜日10時～）
- ・防犯パトロール（毎月第三土曜日19時半より実施）
- ・排水溝薬剤散布（6月、7月、9月実施）
- ・自治会祭り、盆踊りなど（9月）
- ・協賛フラワー通り商店街
- ・防災訓練参加
- ・町内クリーンキャンペーン（3月実施）
- ・堀江1～5丁目合同歩け歩け大会（10月）
- ・役員会議、班長、副班長会議（4月実施）
- ・その他、募金活動など

組織図



歴代会長と就任期間

1代 内藤素治 H14～H24年 2代 大塚豊彦 H25年～現職
第2区自治会の歴代会長は118ページに掲載



4 堀江四丁目自治会

歴史が刻まれた堀江四丁目自治会

新旧住民の交流と絆で、まちの活力と防災力の向上を推進



対象地区 堀江4丁目8番を除く全域
加入時期 1963年(昭和38年)5月
加入世帯 1,030世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

当自治会が立地する堀江地区は、鎌倉時代から堀江村として記録が残る由緒ある地です。また明治22年(1889年)に猫実、堀江、当代島の3村が合併して誕生した浦安村の役場は清龍神社脇に位置し、堀江地区は名実ともに浦安の中心地でした。

こうしたことから、浦安に自治会が誕生した昭和36年5月に、「第1区自治会」として発足しています。自治会連合会の創設団体の一員でもあります。

その後、平成14年の住居表示変更に伴い、堀江地区は各丁目ごとに自治会を再編し、現在の地域割りで「堀江四丁目自治会」となりました。

昭和36年	「第1区自治会」発足
昭和56年	自治会祭り始まる
平成元年	自治会集会所完成
平成5年	堀江地区4自治会合同行事始まる
平成14年	「堀江四丁目自治会」として再スタート
平成15年	防犯パトロール始まる
平成25年	自治会設立50周年

自治会の現状とこれから

当自治会は北に境川、西に旧江戸川、東に宮前通りに囲まれた、文字通り元町の住宅密集地です。

浦安駅に近いことから、アパート・マンションが多くなり高齢者と若者がほど良く共存している地域です。

自治会は37の班から編成され、18名の役員と37名の班長が協力して活動しています。自治会の発足当初から、会員の融和協調を図るとともに、防災組織の確立や消防ポンプ、医薬品などの配備など、防災力の向上につとめてきました。



資源回収

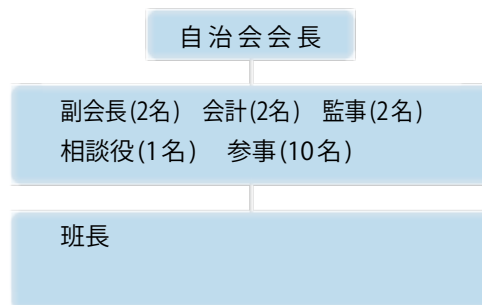
一方、近年の犯罪の増加に伴い、日常のパトロールを中心に、防犯活動にも積極的に取り組んでいます。

今後は、戸建て、共同住宅にかかわらず自治会加入率を高め、会員の融和協調を図るための催しや、安心・安全のための防犯活動、災害時の互助体制をさらに活発に進めたいと考えています。

主な活動

- ・資源回収(毎月第1日曜日、1月のみ第2日曜日)
- ・共同清掃(6月、7月、9月)
- ・防犯パトロール(毎週1～2回)
- ・自治会祭り(11月)
- ・防災訓練(9月、2月)
- ・火防期活動の夜間パトロール(歳末及び気象状況悪化時)
- ・一～五丁目合同行事(歩け歩け大会、防災訓練など)
- ・回覧による周知

組織図



歴代会長と就任期間

1代 野崎次郎 H14年～H15年 2代 佐藤達男 H15年～現職
第1区自治会の歴代会長は118ページに掲載



自治会祭り

5 堀江五丁目自治会

きめ細かいふれあいでつながりを深め、
安心・安全なまちを実現



対象地区 堀江 5 丁目
加入時期 1963 年（昭和 38 年）5 月
加入世帯 370 世帯



堀江一～五丁目防災歩け歩け大会

自治会のあゆみ

堀江地区では、昭和38年5月に住民の相互扶助や住民の地域づくりなどを目的に、第1区自治会～第4区自治会までの4つの自治会が発足し、自治会連合会の創設メンバーとなりました。

その後の人口の増加と地域割りの変更(住居表示変更)を背景に、平成14年4月に4つの自治会の一部が再編され、新たに「堀江五丁目自治会」を設立。

きめ細かい住民相互のふれあいを目標に活動を開始し現在に至っています。

昭和 38 年	「第1区～第4区自治会」（現自治会の前身）発足
平成 13 年	堀江地区自治会合同歩け歩け大会始まる
平成 14 年	「堀江五丁目自治会」として再スタート
平成 18 年	自治会集会所完成
平成 25 年	自治会設立 50 周年

自治会の現状とこれから

平成14年堀江地区の自治会の1区、2区、3区、4区の一部が再編され、堀江五丁目自治会として再スタートした自治会です。13の班で編成され、16名の役員と26名の班長・副班長が協力して活動しています。

防犯活動は月に2回、徒歩でじゃらん棒を鳴らしながら警戒パトロールを実施（資源回収時は防犯パトカーで巡回）しています。また、夏まつりや餅つき大会は近所同士の交流の場となっています。

近隣自治会や堀江中学校区青少年健全育成団体とも情報交換を行い、地域のつながりを深め、住人と青少年の安心・安全につとめています。

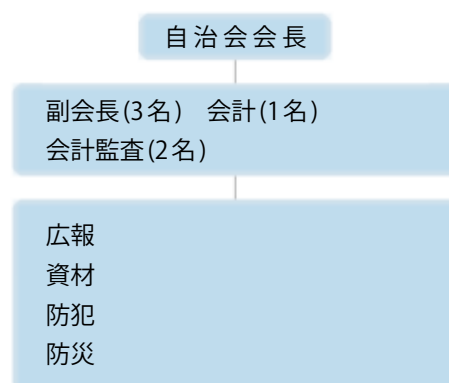


餅つき大会

主な活動

- ・ 資源回収（毎月第1日曜日・1月は第2日曜日）
- ・ 共同清掃（6月、7月、9月の第1日曜日）
- ・ 防犯パトロール（毎月第2・第4土曜日、毎月第1日曜日防犯パトカー巡回）
- ・ 夏祭り（8月第1日曜日）
- ・ 餅つき大会（12月第1日曜日）
- ・ 自治会はつらつ体操（毎週月曜日・祝除）
- ・ 一～五丁目自治会合同歩け歩け大会（10月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 宇田川 守 H14年～H17年 2代 佐久間 清 H17年～現職
第1区～第4区の歴代会長は118ページに掲載



自治会まつり

6 猫実東自治会

自治会活動を通して
「安全なまち・安全な暮らし・元気な猫実東」を実現



対象地区 猫実1丁目9、10番を除く全域・猫実2丁目
加入時期 1963年（昭和38年）5月
加入世帯 776世帯



自治会のあゆみ

昭和38年に「第5区自治会」として、自治会連合会の設立メンバーとして発足しました。発足当時は浦安の埋め立てが始まる前で、元町の中では最も海側にある自治会でした。

埋め立てが進み、東西線の開通、ディズニーランドの開園、京葉線の開通などにより人口が増加し、町から市への変更に伴って町の様子が大きく変化しました。

こうした環境変化や住居表示変更に伴い、昭和53年に第5区および第6区自治会を再編して「猫実東自治会」が誕生しました。昭和58年には活動の拠点となる木造2階建ての集会所が完成し、自治会活動の取り組みも活発化しました。さらに平成11年に建て替えられ、集会所と庭が一体となった利便性に優れた造りとなり、当自治会の活動の拠点としての役割を担っています。

昭和38年	「第5区自治会」発足
昭和53年	「猫実東自治会」として再スタート
昭和58年	自治会集会所完成 自治会祭り始まる 防犯パトロール始まる
平成11年	自治会集会所建て替え完成
平成25年	自治会設立50周年

自治会の現状とこれから

当自治会は猫実一丁目と二丁目という、古くからの浦安の情緒が残るエリアと新しい集合住宅が立ち並ぶ、2つの特徴を合わせ持った人情味あふれる地域にあります。

活動拠点である集会所は、木立に囲まれ四季の変化が感じられ、特に桜のシーズンは見事な景観を誇ります。

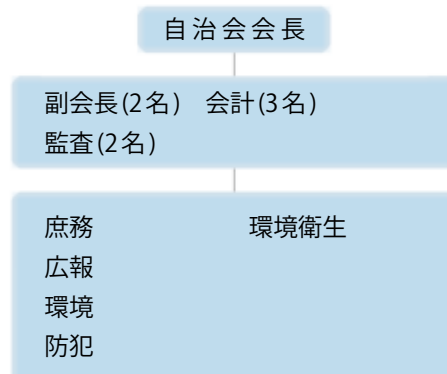
集会所の敷地内で夏まつりをはじめ、いろいろな行事が開催できるなど、市内の自治会の中でも恵まれた立地条件にあります。この特色を生かして、地域のセンター的な役割を果たしていけたらと思っています。

今後の目標は、様々な自治会活動を通して「安全なまち・安全な暮らし・元気な猫実東」の実現です。隣近所どうしが仲良くまた挨拶が気軽にできるような、安心して暮らせるコミュニティづくりをめざしています。そのためにも諸行事を通して、会員数が世帯数の過半数となるように取り組んでいきます。

主な活動

- ・犯罪のない、安全なまちづくり：巡回パトロール・移動交番・特別警戒
- ・災害時に助け合うまちづくり：防災訓練・火防期立看板設置、撤去
- ・ふれあいや文化のあるまちづくり：夏まつり・もちつき大会
- ・きれいで快適なまちづくり：奉仕作業・資源回収・共同清掃

組織図



歴代会長と就任期間

1代	金子留吉	S38年～S40年	7代	稲垣清	S46年～S53年
2代	宇田川浅雄	S40年～S41年	8代	杉山徳生	S53年～S62年
3代	青木大二郎	S41年～S42年	9代	金子徳雄	S62年～H8年
4代	貝塚竹次郎	S42年～S44年	10代	長野守雄	H8年～H14年
5代	斉藤巳之助	S44年～S45年	11代	熊川正明	H14年～現職
6代	宇田川耕作	S45年～S46年			



7 猫実三丁目自治会

地域に根ざした活動で
「会員相互の親睦と住みよい環境づくり」をめざす



対象地区 猫実3丁目
加入時期 1963年（昭和38年）5月
加入世帯 297世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

昭和38年に発足した「第5区および第6区自治会」が当自治会の前身です。その後住居表示の変更に伴って、丁目ごとに再編しようと区割りの見直しが行われ、昭和53年に「猫実三丁目自治会」として新たなスタートを切りました。

昭和38年	「第5区および第6区自治会」発足
昭和53年	「猫実三丁目自治会」として再スタート
昭和61年	自治会集会所完成
平成17年	猫実地区3地区合同防災訓練始まる
平成25年	自治会設立50周年

自治会の現状とこれから

旧市街地のほぼ中央に位置しており、地域全体が人情厚い「古き良き浦安」の伝統を継承し、会員の自治会活動に対する理解は比較的高いといえます。反面住民の高齢化と若年層の郷土に対する意識の希薄化が危惧されており、自治会役員の若返りや、子供会と一体になった行事活動の実施、子供会との交流、共同作業などを通じ、連帯強化につとめています。

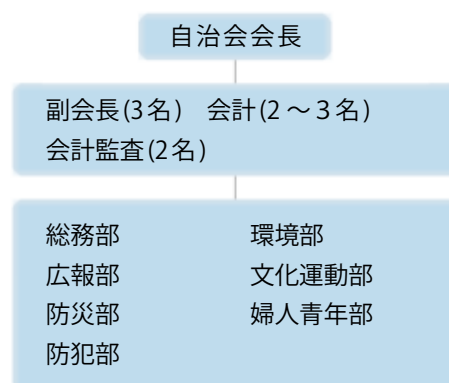
住民ニーズが多様化する中で、様々な問題のほか、新規住民の自治会加入促進など、課題も山積みしています。

しかし当自治会の目的である「会員相互の親睦と住みよい環境づくり」をめざし、活動は地味ながら着実に地域に根ざすことを心がけながら活動を進めています。

主な活動

- ・ 街をきれいにする運動（共同清掃の実施）
- ・ 各種募金活動の協力
- ・ 自治会・子供会祭りの実施
- ・ 子供会活動の助成
- ・ 猫実3地区合同防災訓練など

組織図



歴代会長と就任期間

1代	板倉敬一	S54年～S55年	3代	森田光雄	H5年～H14年
2代	宇田川隆	S55年～S62年	4代	宇田川将司	H14年～H18年
2代	平野四郎	S62年～H5年	5代	川口昇	H18年～現職



自治会集会所



自治会まつり

8 猫実四丁目自治会

現在そして未来へ

「ふるさと浦安」を愛する気持ちを子どもたちへ伝えていきます



対象地区 猫実4丁目1番～15番・17番・18番・当
代島1丁目1番～3番
加入時期 1963年（昭和38年）5月
加入世帯 760世帯



自治会まつり

自治会のあゆみ

猫実四丁目内には浦安小学校・若草幼稚園・浦安中央公民館そして浦安の守り神として昔から信仰のある庚申様などの施設があり、7区自治会時より現在まで諸先輩より引き継がれた以下の伝承などをモットーに自治会活動を行っています。

- ・町会内の人々の安全・安心な環境づくり
- ・子どもたちの育成指導（思いやりがあり・元気で子どもらしく）
- ・我がふるさと浦安を愛する気持ちを常に持つこと

昭和38年	第7区自治会発足
昭和39年	7区地域内に浦安初の公民館「中央公民館」開所
昭和42年	7区自治会夜警詰所落成
昭和44年	地下鉄東西線開通
昭和56年	7区自治会集会所落成
平成6年	現在の自治会集会所落成
平成7年	7区自治会祭り（盆踊り）開催、現在も自治会祭りは毎年8月に開催
平成10年	猫実四丁目自治会に名称変更
平成15年	毎日3回猫四広報車にて防犯パトロール開始
平成19年	全国防犯協会連合会より「社会安全貢献賞」受賞
平成22年	警察庁長官より「防犯功労団体賞」受賞

自治会の現状とこれから

防犯活動においては平成15年より毎日365日欠かさず1日3回（午前1回・午後2回）、車による町会内の防犯パトロールを行っています。この活動は、全国防犯協会連合会より功労賞・社会安全貢献賞と2回表彰をいただきましたが、それ以上に、町会内の犯罪が少なくなり住民の皆さんが安心した日常生活をおくれていることが私たち自治会役員の誇りです。

防災活動においては、浦安市全域で毎年行われている夜間路上禁煙運動期間11月15日～翌年4月15日までの期間中、毎水曜日に19時より夜警パトロール（じゃらん棒）活動を行っています。

浦安小学校・若草幼稚園の子どもたちを中心にPTA役員と一緒に2月の初午に行う「おおかんけ大勸化」はお稲荷様の浦安独自の伝統行事であり、8月の自治会祭り・4年に1度の豊受神社の大祭などでも子どもたちと昔からの浦安伝統行事を行っています。

我が自治会は、7区自治会当時より、現在そして未来

へ「ふるさと浦安」を愛する気持ちを子どもたちへ伝えていきます。

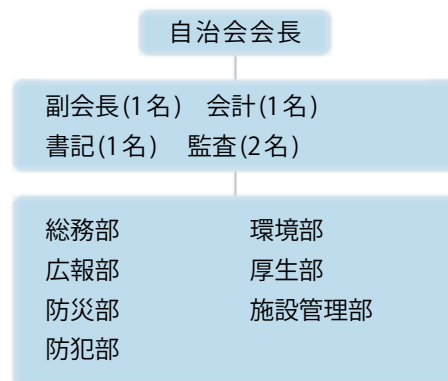
主な活動

- ・毎日3回、猫四広報車による防犯パトロール実施中
- ・浦安市「夜間路上禁煙運動」に伴い、11月15日より翌年4月15日の期間、毎週水曜日に夜間防災パトロール実施中
- ・毎年初午（2月）に浦安小学校PTAと協賛し「大勸化」を実施



おおかんけ
大勸化

組織図



歴代会長と就任期間

1代	大塚末吉	S48年～S55年	5代	深作勇	H9年～H10年
2代	阿部照制	S55年～S59年	6代	彦田義夫	H10年～H20年
3代	醍醐亀吉	S59年～S60年	7代	大塚義教	H20年～現職
4代	渡辺英夫	S60年～H9年			

9 第8区自治会

「自分たちの家や町は自分たちで守る」
会員相互の親睦を図り
安心安全な街づくりを推進していきます



対象地区 猫実4丁目16番・19番～21番・猫実5丁目・
当代島1丁目14番～21番
加入時期 1963年（昭和38年）5月
加入世帯 1,082世帯



自治会夏祭り

自治会のあゆみ

昭和38年に発足した浦安最初の自治会の1つです。東西線浦安駅の周辺に位置し、元町独特の人情味あふれる地域として、自治会連合会とともに50年の歴史を歩んできました。

昭和38年	「第8区自治会」発足
昭和40年	防犯パトロールスタート
昭和63年	自治会夏祭り始まる
平成12年	現自治会集会所が完成
平成17年	猫実地区3自治会合同防災訓練始まる
平成18年	資源回収活動始まる（子供会と連携）
平成18年	敬老イベント始まる

自治会の現状とこれから

時代の動きや地域課題を見すえて、子育て支援や敬老イベント、住民サークルの支援など、地域密着型の活動に早くから取り組み、浦安における自治会活動の基本形を作り上げてきた、と言っても過言ではない活動を行ってきました。

東日本大震災後には、被災された方々への支援として自治会に洗濯機を設置し、洗濯場としていち早く開放しました。こうした助け合いの心を大切にしています。

主な活動

- ・事業：自治会まつり。1カ月を有しての準備期間は和気藹々必見の価値あり。
- ・防災：猫実三丁目自治会・猫実四丁目自治会・第8区自治会の3地区合同訓練では、地域自主防災組織の原

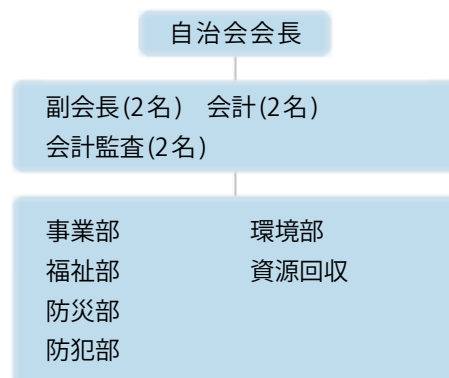


自治会集会所

点である消防団OBの華麗なる試技を見ることがもできます。

- ・防犯：元町独特の「じゃらん棒見守り隊」はいつも大活躍です。（強化月間11月～3月）
- ・環境：会館貸出し・維持管理・共同清掃など
- ・福祉：敬老イベント。地域の70歳以上の方への応援。おやこの広場ほこほこ。地域で子育てを応援。
- ・資源回収：子供会との連携で資源回収・管理を行っています。子供会へのバックアップ・協力体制は抜群です。

組織図



歴代会長と就任期間

1代 内田栄太郎	S38年～S49年	5代 関口定夫	H4年～H6年
2代 宇田川敬之助	S49年～S51年	6代 大塚武弘	H6年～H16年
3代 増田元一	S51年～S61年	7代 小林一雄	H16年～現職
4代 御代川清高	S61年～H4年		



自治会夏祭り

10 第9区自治会

第9区自治会イノベーション ～伝統の上に新しい風を!!～



対象地区 当代島 1丁目 4番～13番・22番～30番・
当代島 2、3丁目
加入時期 1963年（昭和38年）5月
加入世帯 1,437世帯



自治会のあゆみ

本自治会は、昭和38年以前にも9代の区長が続いていた古い歴史を持っていますが、「第9区自治会」として連合会に加盟したのは昭和38年のことです。自治会集会所も現在の位置ではなく船丸緑道の向かい側にありました。

昭和48年から52年まで足かけ4年間かけて、船丸川が埋め立てられ緑地帯（船丸緑道）が整備されました。その際には完成を祝って自治会が主体となり、緑道で子どもたちを集めて綱引き大会を催しました。

その当時から、夜間にはじゃらん棒を鳴らしながら当代島区内を巡回し火災予防や防犯につとめていました。

現在は、防犯パトロール車を活用しての巡回パトロールを実施しています。

昭和38年	自治会連合会に加入
昭和55年	第9区自治会館完成

自治会の現状とこれから

当自治会は、「自主的な自治会運営の下に、住民の福祉の向上ならびに会員相互の親睦を図るとともに市行政に協力し、その成果を挙げることを目的として、様々な活動を行っています。

毎月の定例会では、会館清掃を行い、浦安市などからの配布依頼書類や募金活動などの協力、各種行事の参加・出席について協議などを行っています。また、防犯・防火のための訓練や整備点検も定期的に行っています。

第9区主催の納涼盆踊り大会では、櫓や飾り付けなど



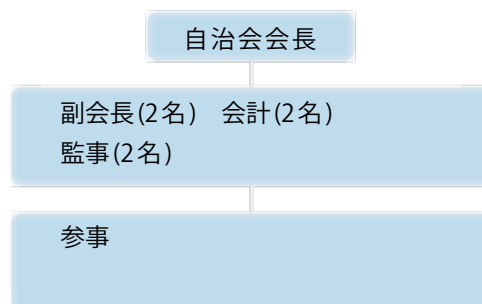
を自前で設置し、出店などは当代島自慢の祭礼の会や子ども会に協力をいただきながら、昔ながらの「盆踊り大会」を2日間盛大に開催し、地域の皆さんからは好評を得ているものと自負しています。

当自治会の役員は、おそらく市内のどの自治会よりも経験豊かな方々で構成していると思いますが、一方で平均年齢が高く後継者を育てることが課題でもあります。

主な活動

- ・ 月例：月例会と会館清掃（2月・8月除）、特別警戒出動（11～4月）、防犯パトロール（11～2月）
- ・ 4月：夜間路上禁煙運動の看板撤去、役員県外視察
- ・ 5月：ごみゼロ運動参加協力、公民館祭り参加、社会福祉協議会募金協力、防災器具点検、放水訓練
- ・ 6月：共同清掃協力、日赤募金協力
- ・ 7月：共同清掃協力
- ・ 8月：第9区自治会納涼盆踊り大会（2日間）、連合会納涼盆踊り大会警備の協力、役員県外視察
- ・ 9月：共同清掃協力、赤い羽根共同募金協力
- ・ 10月：防災器具点検、放水訓練
- ・ 11月：夜間路上禁煙運動の看板設置と協力
- ・ 12月：歳末助け合い運動協力・歳末警戒・防災器具点検
- ・ 1月：役員新年顔合わせ会
- ・ 2月：防災器具点検
- ・ 3月：備品、物品貸出実施

組織図



歴代会長と就任期間

1代	増田 隈雄	S40年～S42年	5代	吉岡 金弥	S54年～H元年
2代	吉岡初太郎	S42年～S44年	6代	増田喜四雄	H元年～H25年
3代	小泉正太郎	S44年～S50年	7代	村瀬 滋生	H25年～現職
4代	前田次郎助	S50年～S54年			

11 第10区自治会

自治会はあなたとまちの橋わたし
笑顔とあいさつで心が通う。みんなで愉快地自治会活動



対象地区 北栄 1、2 丁目
設立時期 1973 年（昭和 48 年）11 月
加入世帯 965 戸



10区自治会祭り

自治会のあゆみ

昭和 38 年自治会連合会の発足と同時に、第 1 区自治会から第 9 区自治会までが設立されました。その後、第 7 区と第 9 区自治会の一部を再編して新しい自治会を設立するという動きが進み、昭和 48 年に「第 10 区自治会」が誕生しました。当時は会員数 630 世帯で会費も 1 カ月 30 円でした。当時の業務は、回覧、夜警などで、道路公園の整備、消火栓の設置などの要望があり、浦安町と話し合いながら進めてきました。

昭和 48 年	「第 10 区自治会」設立
昭和 49 年	自治会が中心の第 10 区祭禮委員会を設立（三社祭りに参加）
昭和 57 年	現在の第 10 区集会所（自治会集会所）竣工
平成 7 年	現在の会則に改正
平成 16 年	「新集会所の建設」及び「災害時緊急避難場所多目的広場の設置」の署名簿（800 名分）を市長宛に提出
平成 18 年	自主防災組織設立

自治会の現状とこれから

地区内には乗降客約 7 万人の東西線浦安駅や伝統ある浦安魚市場があります。浦安の発展とともに地区内の人口や世帯数が増加していますが、会員数が少ない（加入率が低い）ことが課題となっています。また地区内に学校や大きな公園も無いことから、災害時避難場所の確保・整備への要望も高まっています。

今後は、会員数の拡大に努めるとともに、あいさつ運動を進めて近隣の人達との交流を深めていきます。

「もっと素敵で楽しい街に」をスローガンに、清潔で犯罪の少ない街づくり、住みやすく安全な街づくりに努力していきます。



自治会集会所

主な活動

- ・ 10 区自治会祭り（模擬店他）：8 月第 1 日曜日、参加者約 500 名
- ・ 防犯パトロール（年間 12 回以上）
- ・ 地域の共同清掃（年間 3 回以上）
- ・ 防災訓練と火防特別警戒（年間 8 回以上）



10区自治会祭り



防災訓練

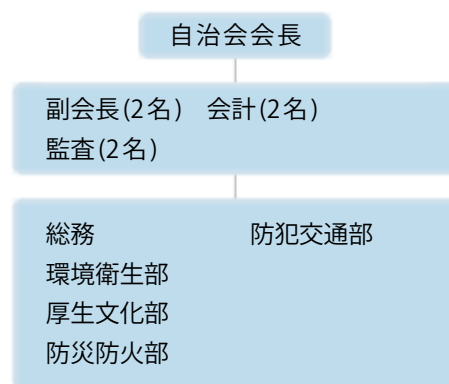


三社祭



三社祭

組織図



歴代会長と就任期間

1代 岩田 光雄 S48年～H 5年 3代 中西 義雄 H20年～現職
2代 森島 文夫 H 5年～H20年

12 富岡自治会

隣近所で助け合い、若い人たちとお年寄りが触れ合い
災害時には協力し合えるまち富岡をめざして



対象地区 富岡 1、4 丁目
設立時期 1972 年（昭和 47 年）5 月
加入世帯 484 世帯



自治会のあゆみ

富岡地区は、浦安町の第一期埋立事業で生まれた新しい区域の一つであり、最初に人が住み始めた地区です。富岡中央公園近辺である 4 丁目は、東西線が開通した昭和 44 年に入居が始まりました。当時は道路も十分に整備されておらず、代わりに獣道^{けものみち}ができていました。

昭和 47 年に約 100 世帯の会員で自治会が発足。昭和 53 年にローズタウン地区の入居が始まり、続いて昭和 56 年には星和住宅地区の入居、そして平成 13 年の日新パレステージ入居などにより地区内の人口や世帯が増加し、現在の会員数は 484 世帯となっています。それとともに自治会の活動は活発になってきました。

昭和 47 年	富岡自治会発足
昭和 56 年	富岡夏祭りが始まる
平成 5 年	富岡第 1 集会所建築
平成 8 年	富岡大神輿が完成
平成 14 年	餅つき大会が始まる



自治会の現状とこれから

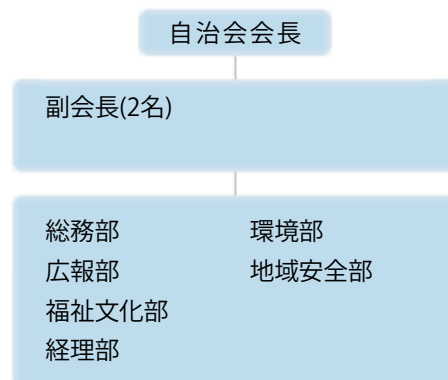
最寄り駅の JR 新浦安駅からは歩いて約 20 分。戸建ての家がほとんどを占めるこの区域は、浦安市の中でも特に閑静な住宅街のうちの一つです。家並みは整然としていて道も歩きやすく、また幼稚園、小学校、中学校が隣接しており、近くに大きな病院が 2 つもあります。犯罪率も低いこの地区は、お年寄りから子どもまで住みやすいのが特色です。

一斉宅地化されてから 40 年余りの歳月が流れ、入居当時は社会の重責を担って働いていた方々も現役を引退し高齢化が進んでいます。隣近所で助け合い、若い人たちとお年寄りが触れ合える環境を作り、災害時などには協力し合うまちを実現する。そのためには、これまで以上に地域住民の間で結束を固めることが、これからの富岡自治会の目指すところだと考え、取り組んでいます。

主な活動

- ・ 4 月：自治会定期総会
- ・ 5 月：ゴミゼロ運動
- ・ 6 月：共同清掃・1 回目
- ・ 7 月：共同清掃・2 回目
- ・ 8 月：夏祭り
- ・ 9 月：共同清掃・3 回目
- ・ 11 月：町内旅行
- ・ 1 月：餅つき大会
- ・ 3 月：引き継ぎ

組織図



歴代会長と就任期間

1代 越智美吉 S47年～S53年	21代 三浦克也 H19年～H20年
2代 三井雄一 S53年～S56年	22代 岡本敬太郎 H20年～H21年
3代 池田治郷 S56年～S61年	23代 杉山正樹 H21年～H23年
4代 中島鶴男 S61年～S63年	24代 江澤勇一 H23年～H25年
5代 井上正光 S63年～H 3年	25代 大木由紀夫 H25年～現職

全歴代会長は118ページに掲載



13 海楽南自治会

「会員が安心して楽しく暮らせるまち」をめざして
様々な活動を展開



対象地区 海楽 1 丁目
設立時期 1975 年（昭和 50 年）4 月
加入世帯 458 世帯



自治会まつり

自治会のあゆみ

海楽南自治会は昭和50年に「海楽自治会」として発足し、世帯数の増加もあって昭和57年に「海楽南自治会」と「海楽中央自治会」に分かれ活動を続けています。

昭和 50 年	海楽自治会発足
昭和 52 年	自治会集会所完成
昭和 57 年	海楽南自治会と海楽中央自治会に分かれる
昭和 58 年	第 1 回自治会まつり開催
昭和 60 年	特別警戒開始（役員・班長がじゃらん棒と提灯で町内巡回）
平成 元年	共同清掃開始（6・7・9 月実施）
平成 9 年	自主防災組織を結成
平成 13 年	特別警戒時に自動車でのパトロールを開始
平成 15 年	防犯パトロール開始
平成 23 年	東日本大震災で自治会集会所が被害を受ける

自治会の現状とこれから

当自治会は、会員が安心して楽しく暮らすことのできるまちづくりに取り組んでいます。

毎年11月から翌年の4月まで、夜間路上禁煙キャンペーンに連動して「特別警戒パトロール」を実施しています。また、一年を通じて防犯パトロールを実施しており、月に3回役員がスピーカーを付けた車で町内を巡回しています。

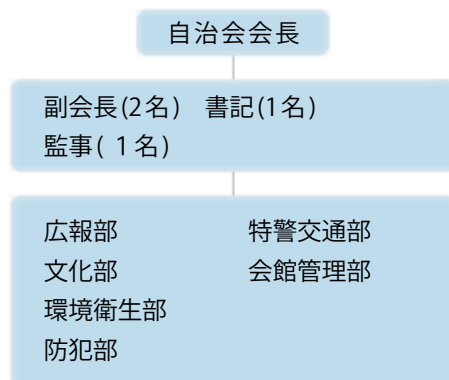
防災分野では、防災講習会、消火器消火訓練、防災機器の点検などを毎年実施しています。

8月の自治会まつりでは、盆踊り大会を中心に模擬店（焼きそば・かき氷など）やビンゴ大会などを行い、会員間の交流と親睦を深めています。

主な活動

- ・自治会まつり（盆踊り大会）
- ・毎年8月の第1土・日曜日に開催。まつりに先がけて6月から週2日子供会と地元ご婦人方の協力を得て、太鼓と盆踊りの練習を行っています。
- ・防災訓練（消火器消火訓練）
- ・防災講習会
- ・路上駐車点検
- ・特別警戒体制
- ・防犯パトロール

組織図



歴代会長と就任期間

1代 江 沢 稔	S50年～S52年	6代 彦田恵太郎	S61年～H 2年
2代 宇田川貞一	S52年～S54年	7代 宇田川三郎	H 2年～H 8年
3代 大塚 貞一	S54年～S55年	8代 高 梨 進	H 8年～H14年
4代 泉 澤 賢 治	S55年～S56年	9代 鈴 木 忠 雄	H14年～現 職
5代 木 下 正 教	S56年～S61年		



自治会まつり



自治会まつり



自治会会員の皆さん

14 入船自治会

高齢化に対応して、
若い世代の参加を進め活力ある自治会をめざす



対象地区 入船4丁目1番～33番
設立時期 1975年（昭和50年）4月
加入世帯 325世帯



自治会のあゆみ

入船自治会は昭和50年に鉄鋼団地関係者を主体に35世帯で発足しました。

昭和50年	入船自治会発足
昭和53年	自治会集会所完成
昭和62年	第1回入船自治会夏祭り開催
平成8年	防犯・防災部を設置
平成10年	環境部を設置
平成25年	入船自治会ホームページの立ち上げ

自治会の現状とこれから

自治会発足時より人口・世帯の増加とともに活動が活発になってきましたが、一方で高齢化が著しく今後の大きな課題となっています。

平成23年3月11日の地震による液状化で、入船4丁目の各世帯は甚大な被害を受けました。自治会から各種の情報を発信し、また会員の皆さんはめげずに協力しあって復旧に努力しました。

これからは次世代や若い新住民の参加を進め、老壮菁の各世代が融合しながら、活力のある自治会をめざしています。

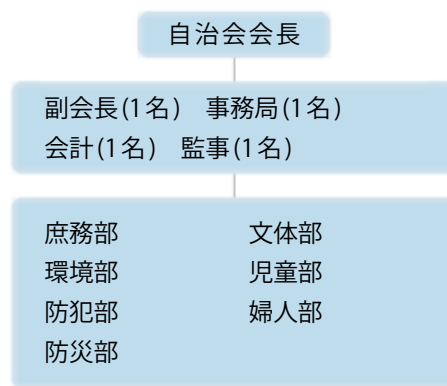
主な活動

- ・資源ゴミ回収（毎週月曜に実施）
収益は様々なイベントの予算に役立っています。
- ・夏祭り
- ・餅つき大会
- ・歩け歩け大会
- ・防犯、夜警パトロール
- ・防災訓練



- ・定例役員会
- ・共同清掃
- ・親子ラジオ体操など

組織図



歴代会長と就任期間

1代 須山 竹男 S50年～S52年	7代 石川 恒明 H 7年～H13年
2代 廣川 和夫 S52年～S53年	8代 吉村 匡広 H13年～H17年
3代 須山 竹男 S53年～S58年	9代 鈴木 保 H17年～H19年
4代 廣川 和夫 S58年～H 4年	10代 向後勝治郎 H19年～H21年
5代 遠藤 喜一 H 4年～H 5年	11代 石川 正純 H21年～現職
6代 高 柳 健 H 5年～H 7年	

15 東野自治会

安心して住める街と会員相互の融和をめざして。
「和と連帯」の東野自治会です。



対象地区 東野 1、2 丁目・東野 3 丁目 1 番～9 番
設立時期 1977 年（昭和 52 年）9 月
加入世帯 1,833 世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

東野と呼ばれているこの地域は、海に面した浅瀬の湿地帯で、ヨシ・アシの生息する原野でした。

昭和 40 年代に海面埋立て事業が始まり、海面下にあったこの地区が海面上に姿を現し、居住地として整備が整ったのは昭和 46 年頃です。昭和 48 年頃から住宅開発が進められ、昭和 50 年以降住宅が建ち始め、公共施設などもこの地区に建設されて、居住地の体制が整ってきました。昭和 52 年には世帯数が 126 世帯となり、有志の努力により、6 月に「東野自治会」が発足し、1 年後には集会所も出来ました。

地域の発展とともに加入者世帯も増え、現在は、浦安市自治会の中で最多の 1,833 世帯が加入しています。

昭和 52 年	設立、加入世帯数 126 世帯 4 班にて発足
昭和 53 年	自治会集会所完成
昭和 60 年	自治会集会所拡張改築
平成 5 年	自治会加入数 828 世帯、22 班に編成
平成 10 年	自治会主催で第 1 回夏祭り（盆踊り）を開催
平成 12 年	浦安三社祭に自治会として神輿、山車で初参加
平成 15 年	自治会加入数 1,422 世帯、29 班に編成
平成 23 年	自治会加入数 1,835 世帯、32 班に編成

自治会の現状とこれから

自治会を設立した昭和 52 年当時は、東野地区は埋め立て後の区画整理はされたもののまだ住宅も少なく、建設会社の資材置場や雑草の茂る空き地がほとんどでした。

それから 36 年が経ち、現在では戸建てやマンション・社宅・アパートが混在する住宅街へと発展しました。

また市役所に近いことから、浦安中央郵便局・総合福祉センター・老人福祉センター・市営東野プールや大型スーパーもエリア内にあって、居住環境も整っています。

地域活動も自治会が中心となり、4 年に 1 度の浦安大

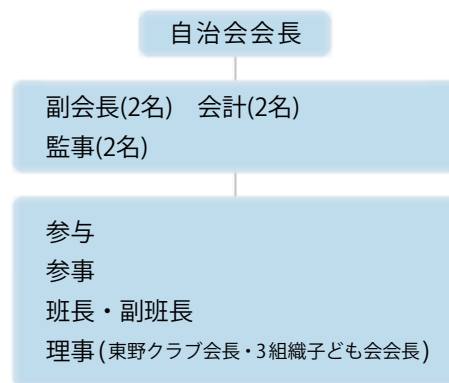
祭参加・盆踊り大会・餅つき大会などのイベントに加え、地域の防犯・防災にも力を注いでいます。

今後も地域住民の融和と地域の防犯・防災の要として、より住みやすい東野をめざして、地域全体の「和と連帯」をさらに高めていきます。

主な活動

- 自治会会員の懇親：夏祭り開催、4 年毎の浦安大祭参加、餅つき大会、レクリエーション
- 地域の防犯・防災：日中の防犯パトロール、夜間の防火防犯パトロール
- 地域の環境整備：資源回収、ごみゼロ運動、共同清掃
- その他：募金協力、軽トラック、旅行用スーツケース貸出し

組織図



歴代会長と就任期間

1代 須賀重蔵	S52年～S56年	3代 岩田次夫	S62年～H 8年
2代 及川茂夫	S56年～S62年	4代 増山満	H 9年～現職



自治会集会所と青灯軽トラック



餅つき大会



浦安大祭参加

16 今川自治会

3.11 震災の経験を踏まえ 自治会と、それを支える自主防災組織のシステム作りを！



対象地区 今川 1～3 丁目・4 丁目 1 番～10 番
設立時期 1978 年 (昭和 53 年) 7 月
加入世帯 745 世帯



自治会のあゆみ

浦安の埋め立て地の中の何もない四角い土地に今川が生まれたのが昭和53年4月。その3か月後の7月に自治会が設立され、今川の街づくりが始まりました。

まだ住民が少なかったのですが、電波障害やネズミ対策、住民間の交流促進など自治会への期待や役割は多岐にわたりました。こうした期待に応えて、集会所（今川記念館）の建設、住環境の整備、TV共同受信組織の設立、自治会祭りなどに次々と取り組みました。

こうした活動は現在も続いており、初期の役員や会員の熱意と苦労が現在の今川に繋がっているというわけです。また市への協力活動や住民交流の場として各種大会が行われるなど自治会活動は活発になってきました。そして今、3.11の震災の経験から改めて、防災対策に取り組んでいます。

昭和 53 年	住民創意で今川自治会設立 (住民の生活に即した活動が行われる)
昭和 54 年	今川記念館落成 (市へ寄付) 婦人会、老人会、子供会設立に貢献
昭和 55 年	今川 TV 視聴会設立 (電波障害による)
昭和 56 年	自主防災組織づくりが始まる 自治会祭り始まる
平成 25 年	自治会設立 35 周年

自治会の現状とこれから

浦安に限らず、震災や異常気象によるゲリラ豪雨などに対して自治会や自治会連合会の果たすべき役割は高



まっています。また時代の移り変わりとともに、元町、中町、新町の浦安の街を一つにまとめていく連合会の取り組みを、本自治会も応援したいと思います。

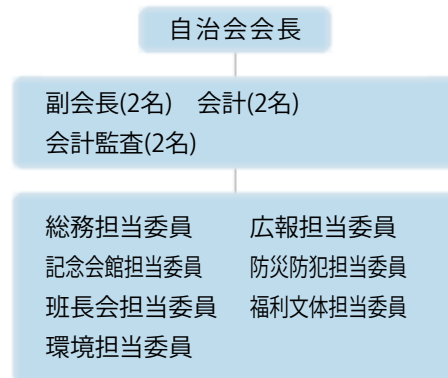
3.11の震災を経験したことで、今後の課題は、自治会とそれをサポートできる自主防災組織のシステムづくりが大きなポイントと考え取り組んでいきます。

主な活動

- ・今川まつり (9月)
- ・敬老会 (9月)
- ・日帰りバス旅行 (主に秋)
- ・餅つき大会 (状況による)
- ・社協南1支部「ふれあい広場今川」に協力



組織図



歴代会長と就任期間

1代 山田 喜一 S53年～S55年	19代 久保田房男 H19年～H21年
2代 安部 昭夫 S55年～S56年	20代 元宮 臣雄 H21年～H22年
3代 土屋 辰次 S56年～S58年	21代 菊 池 隆 H22年～H24年
4代 山田 喜一 S58年～S60年	22代 川 名 昭 H24年～H25年
5代 堀内 長節 S60年～S63年	23代 山本 洋雄 H25年～現職

全歴代会長は118ページに掲載

17 今川団地自治会

管理組合との連携で、
ハードとソフトの両面からより良い住環境づくりを推進



対象地区 今川4丁目12番
設立時期 1978年（昭和53年）5月
加入世帯 211世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

入居開始の翌年の昭和53年、住み良い環境づくりをめざして今川団地自治会が設立されました。設立とともに広報誌「今川団地自治会ニュース第1号」を発行。また同年には「わかば子供会」が設立され、自治会と共催で釣り大会、餅つき大会、夏休み夜店祭、運動会などを次々に実施し、親睦を深める年中行事となっていました。

自治会設立から35年、子どもたちは成長して親元を離れ、子供会も解散されましたが、夏休みの夜店祭は自治会の大きな行事として、今も盛大に続いています。

昭和52年	今川団地入居開始
昭和53年	今川団地自治会設立 広報誌「今川団地自治会ニュース」第1号発行 「わかば子供会」設立
平成2年	今川団地自治会集会所竣工
平成4年	サークル活動承認細則の制定
平成18年	「今川団地自主防災組織」を設立（防犯・防災部の活動が移行）
平成25年	独立組織であった「今川団地自主防災組織」を「自治会自主防災部」として自治会の管轄下に置く

自治会の現状とこれから

当自治会はテラスハウス形式の分譲住宅で、230世帯から成る団地です。自治会にはほぼ全世帯が加入しています。9つの班から選出された18人の役員（任期2年）が中心になって運営しています。

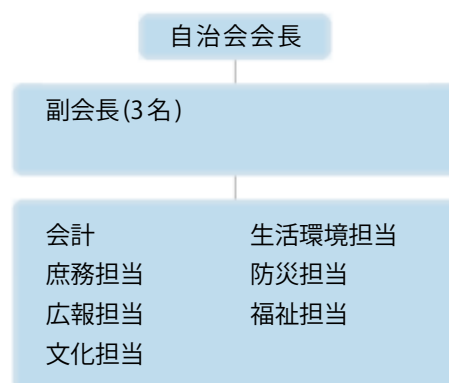
設立から35年が経過し、健康上の問題や高齢のために役員を引き受けられない方が増えてきていることや、団地内の一斉草取りグリーンデーでは高齢者の体力負担が大きくなるなどの課題が出てきています。

本自治会では、会員同士の絆を深め、居住する全世帯が一つの輪になってお互いに助け合う安心して暮らせる住み良い環境造りと、災害時に備えた自主防災活動を進めています。管理組合と連携を密にし、随時、合同会議を開き、ソフト（自治会）とハード（管理組合）の両面から、より良い住環境づくりをめざしています。

主な活動

- ・夏祭り（7月）
- ・餅つき大会（2月）
- ・日帰りバス旅行（随時）
- ・茶話会（毎月）
- ・草取り清掃作業（年4回）
- ・雨水溝清掃作業（年1回）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 北川 秀雄	S53年～S54年	29代 平野 芳子	H21年～H22年
2代 清 水 信	S54年～S55年	30代 渡邊 信子	H22年～H23年
3代 加藤 辰雄	S55年～S56年	31代 河合 正造	H23年～H24年
4代 徳川 要互安	S56年～S57年	32代 大西 みち子	H24年～H25年
5代 平 古 有	S57年～S58年	33代 佐野 守宏	H25年～現職

全歴代会長は118ページに掲載



夏祭り

18 見明川自治会

「明るく」「楽しく」「安全な」コミュニティ作りのために



対象地区 弁天3丁目
設立時期 1977年（昭和52年）12月
加入世帯 407世帯



自治会のあゆみ

日本住宅公団（現UR）の分譲によって、昭和52年4月から第一次入居が始まり、その年の12月には自治会を設立しました。

「自治会活動を通じて住民相互の親睦を図り、相互扶助の精神の高揚を促していくことで、明るく住みやすい街をつくっていくこと」という設立当初の考え方・使命は現在も引き継がれています。

昭和52年	入居開始 / 見明川自治会設立 (設立時は「見明川団地自治会」)
昭和53年	自治会夏まつり始まる
昭和53年	児童部発足
昭和57年	自治会集会所完成
平成18年	弁天地区三自治会合同防災訓練始まる
平成21年	シニア部発足

自治会の現状とこれから

「自治会員相互の協力により、生活環境の向上および親睦を図り、住みよい見明川住宅を作ること」を目的として様々な活動を行ってきました。

少子高齢化や東京湾北部地震への備えなど、社会動向に対応して次のような活動に力を注いでいます。

- ・シニアの方に喜ばれる活動を進める(集会所開放など)
- ・児童部の活動の活発化や内容の充実を図る
- ・災害を想定した活動や自助意識の高揚を図るなど防災本部の活動の充実を図る
- ・近隣自治会との連携を強化する（弁天地区三自治会合同防災訓練など）
- ・親睦、相互扶助、防災・防犯活動を推進するためにも、自治会員の加入を促進
- ・管理組合との連携（安全・安心・快適な住環境維持のための協力）

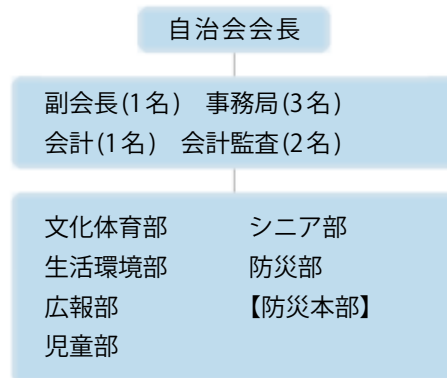


主な活動

- ・会員の親睦を図る：夏まつり・バス旅行・敬老の日プレゼント
- ・児童部の活動充実：花火大会・夏休みのラジオ体操や自治会集会所開放・ハロウィーンイベント・クリスマスイベント・バスハイク
- ・シニアの活動充実：毎月第3金曜日の集会所開放と貯筋体操・毎週木曜日に「ふれあいサロン」
- ・防災本部の活動：弁天地区三自治会合同防災訓練・放水訓練
- ・会議：年1回の定期総会・毎月1回役員会・隔月に自治委員会開催、毎月、広報・生活環境のチラシを発行し、会員に配布



組織図



歴代会長と就任期間

1代 渡辺義治 S52年～S53年	15代 泉谷一朝 H15年～H18年
2代 田中幹也 S53年～S55年	16代 小林昭雄 H18年～H19年
3代 野上修一 S55年～S57年	17代 鈴木厚 H19年～H21年
4代 柴谷勝男 S57年～S59年	18代 吉岡滋泰 H21年～H23年
5代 鈴木厚 S59年～S60年	19代 鈴木厚 H23年～現職

全歴代会長は118ページに掲載

19 パークシティ弁天自治会

人と人がつながり、玄関や庭に美しい花が置かれるような
明るい街づくりに取り組む



対象地区 弁天2丁目
設立時期 1979年（昭和54年）2月
加入世帯 593世帯



平成24年 夏祭り

自治会のあゆみ

当地区は、昭和52年～54年の間に467世帯が入居したことに伴い、有志により自治会設立準備委員会が発足し、54年2月にパークシティ弁天自治会として設立されました。

発足当初はまず活動内容の充実および備品の整備に力を注ぎました。その年自主的に長寿クラブ並びに野球部が発足しました。翌55年には子ども会が発足し、あわせて文庫も開設され子どもたちの健全育成を図りました。

その後も自治会祭りなど、会員相互の親睦をはかるための様々な活動を具体化し現在に至っています。

昭和53年	自治会準備委員会 自治会集会所完成
昭和54年	自治会設立、長寿クラブ発足
昭和55年	わんぱく子ども会発足 自治会祭り始まる
昭和56年	盆踊り大会開催
平成元年	自治会10周年記念式典
平成11年	自治会20周年記念式典
平成21年	自治会30周年記念式典

自治会の現状とこれから

本自治会は、昭和54年の設立から34年が経過しました。スローガンに「親睦」、「防災」、「防犯」を掲げています。

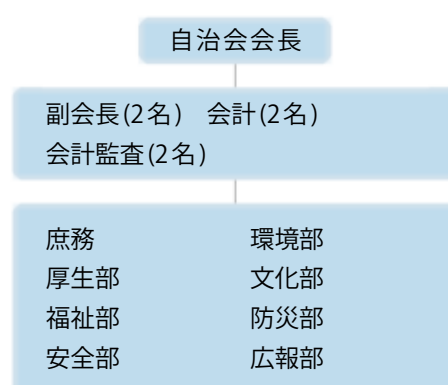
毎年恒例の自治会祭りや防災訓練などの自治会行事を通じた地域コミュニケーションを大切にしています。東日本大震災では液状化による被害を受けましたが、行政機関やボランティアの協力を得て早期に生活可能なレベルまで復旧することができました。今後予測されるこのような事態への備えをしっかりと行うために自主防災組織を拡充させています。

少子高齢化は、本自治会においても例外ではありません。時代が変化する中、情報化の波に遅れることなく、人と人がつながり、和を保ち、お互いが支えあえる様な人間関係を作りながらさらに明るい街に、そして会員それぞれの玄関や庭に美しい花が置かれる様な明るい環境を保ちたいと思います。

主な活動

- ・総会：本自治会の最高議決機関
- ・全体委員会：審議決定機関（委員、役員により構成）
- ・定例役員会：毎月1回開催（役員により構成）
- ・3自治会合同防災訓練：毎年11月頃実施
- ・自治会祭り：毎年10月頃実施
- ・文化活動サークルへの協力
- ・防犯パトロール
- ・定例清掃および資源回収
- ・福祉募金活動への協力
- ・広報誌の発刊（毎月「ひろば」、年2回「しおかぜ」）

組織図



歴代会長と就任期間

1代	寺田 富雄	S54年～S58年	5代	茨木 幹夫	H20年～H21年
2代	川村 四郎	S58年～H 8年	6代	樋口 嘉宏	H21年～H24年
3代	豊 嶋 清	H 8年～H12年	7代	広 瀬 勇	H24年～現職
4代	福岡 康子	H12年～H20年			



初期の頃の自治会祭り



平成24年度 役員会

20 サンコーポ浦安自治会

老若男女が住みやすい住環境を活かし
「顔見知り」「心通う」親子三代ふるさとづくりをめざす



対象地区 富岡 3 丁目 3 番
設立時期 1978 年（昭和 53 年）12 月
加入世帯 1,101 世帯



サンコーポ浦安の夏祭り

自治会のあゆみ

サンコーポ浦安は昭和 53 年 2 月に A・B・C・D 棟が入居開始し、翌 54 年に E・F 棟が完成し、1,101 戸の大規模マンションとなりました。

本自治会は昭和 53 年 12 月に会員 528 戸で設立。当初は管理組的業務を含め事業は広範囲に実施していました。翌年 5 月自治会連合会に加盟し、12 月に管理組合設立とともに自治会業務から管理業務が切り離されました。

昭和 55 年には、渚会（年長者の交流会）及び子ども会が発足。これに伴い、自治会の事業も子ども向け中心の事業から全会員向け事業へ拡大してきました。その後は、ふるさとづくり事業の拡大と参加者の増加促進に力を注ぎ、平成 18 年にはサンコーポ浦安の全居住者が自治会に加入（全戸加入）を実現しました。転入者は入居開始日より自動加入となっています。

昭和 53 年	入居開始 / 自治会設立
昭和 54 年	自治会連合会に加入
昭和 54 年	夏祭り始まる
昭和 55 年	「渚会」および子ども会が発足
平成 元年	自治会設立 10 周年
平成 3 年	自治会集会所完成
平成 10 年	自治会設立 20 周年
平成 18 年	自治会への全戸加入制度実現
平成 20 年	自治会設立 30 周年

自治会の現状とこれから

第 34 回夏まつり大会（H24）は、広い中庭芝生に櫓を建て、親子三代の輪、知人の輪が広がりました。子どもたちには同窓会の場ともなりました。このほか団地内の友達づくりの場「シニアおしゃべり広場」や子育て情報交換をする「パパ・ママ友倶楽部」などを開催しています。

安全面では、災害時安否確認シートを平常時にも活用し、近隣の見守り体制がとれることをめざしています。自



夏祭りの櫓



パパ・ママ友倶楽部

治会設立 30 周年（H20）には、災害時に下水が使用できない場合のために、簡易トイレを全戸に貸与しました。

平成元年に自治会創立 10 周年記念として植えた桜は「桜の道」と名付け、桜の花びらロードになっています。

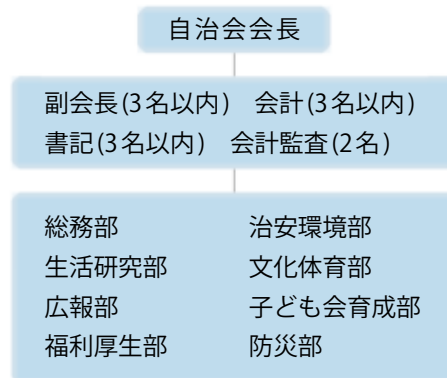
入園式や入学式が終わったあとの記念撮影は一生の思い出となることでしょう。

老若男女が住みやすい住環境を生かし、自治会活動を通じて住民相互の親睦を図りつつ、互助や共助が広がる地域社会をめざしていきます。

主な活動

- ・ 清掃活動：ごみゼロ運動（5 月）、共同清掃（6・9 月）、自主清掃（10 月）
- ・ 夏休みラジオ体操
- ・ サンコーポ浦安夏まつり（8 月下旬の土日の 2 日間）
- ・ サンコーポ浦安文化展（11 月）
- ・ 親子三代餅つき大会（12 月）
- ・ 自主防災訓練（2 月）
- ・ シニアおしゃべり広場（毎月）
- ・ パパ・ママ友倶楽部（毎月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 高木 慶 司	S53年～S54年	7代 神山 治 子	H 4年～H17年
2代 北村 守 昭	S54年～S56年	8代 鈴木 和 子	H17年～H20年
3代 上 柿 力	S56年～S57年	9代 吉村 啓 治	H20年～H21年
4代 内海 京 隆	S57年～S61年	10代 丹 下 剛	H21年～H23年
5代 葭原 武 士	S61年～H 2年	11代 鈴木 和 子	H23年～現職
6代 宇佐見修造	H 2年～H4年		

21 さつき苑自治会

住民による良好な住環境を維持保全するルールづくりで
これからも安心して暮らせるさつき苑に



対象地区 入船4丁目 34番～46番
設立時期 1979年（昭和54年）10月
加入世帯 119世帯



さつき苑総合訓練

自治会のあゆみ

昭和53年、名鉄不動産が第1次28戸を皮切りに、順次戸建住宅の分譲が開始されました。そして1年後の昭和54年度には、自治会活動がスタートしています。

さつき苑は全域が9ブロックで構成され、各ブロックから役員1名を選出（順番制）、毎年全役員9人が交代しています。さらに、各ブロックには班長1名（順番制）を配し、住民全体で平等に会員相互の親睦と地域環境の向上を図るべく努力しています。

当時のさつき苑は、周りに住宅もバス運行も無い人里離れた地で、小学生は風雨にも負けず富岡小学校まで徒歩で通学していました。周りに建物が無く今川橋の赤い陸橋がさつき苑から見えるので、小学生たちはそれをめざして迷いなく富岡小学校に向かえたそうです。電車は地下鉄東西線のみでしたが、昭和63年JR京葉線（新浦安駅）の開通により、利便性と生活環境が飛躍的に向上しました。

昭和54年	さつき苑自治会設立
昭和55年	会則の設定、スイカ割り大会、ラジオ体操開始 餅つき大会の開始
昭和56年	子供会設立
昭和58年	婦人会設立
昭和62年	さつき苑夏祭り開始
平成5年	芋煮会の開催
平成11年	バスツアー開催
平成17年	社会福祉協議会担当役員設置
平成22年	まちづくり委員会設立
平成23年	住宅傾斜問題対策委員会設立 自主防災組織を設立、本部長は自治会長が兼務 さつき苑自主防災訓練開始
平成24年	防災用倉庫の増設
平成25年	会則の変更

自治会の現状とこれから

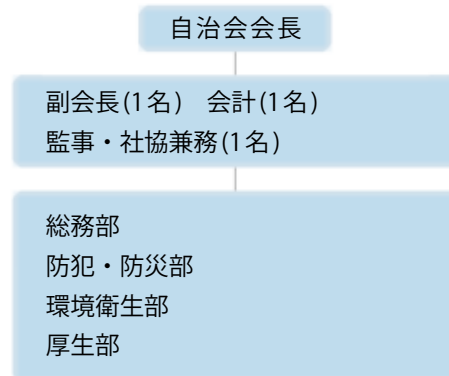
平成22年10月、さつき苑の良好な住環境を維持保全するルールづくりのため「まちづくり委員会」を設立し、平成24年2月浦安市長に要望書を提出しました。

平成24年10月 浦安市長より「地区計画決定通知」を受領し、これにより、さつき苑内における建築可能な建築物及び一棟の建築物に対する敷地面積の最低限度が定まり、将来にわたっての良好な住環境が保証されるに至っています。

主な活動

- ・自治会防災訓練：さつき苑総合訓練（10月）、各部訓練（随時開催）
- ・さつき苑夏祭り（7月）
- ・自治会防犯パトロール（随時開催）
- ・年越し餅配布（12月）
- ・役員会：定期役員会（毎月開催）、臨時役員会（随時開催）
- ・共同清掃：ゴミゼロ運動（5月）、共同清掃（6月）
- ・社会福祉協議会参加（毎月）
- ・夏休みラジオ体操（夏休み期間中）
- ・入船つつじ会参加（毎月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代	竹田 文男	S54年～S54年	31代	小西 秀正	H21年～H22年
2代	関 晶 夫	S54年～S54年	32代	大塚 晋二	H22年～H23年
2代	醍 醐 実	S55年～S56年	33代	松尾 憲司	H23年～H24年
3代	平山 芳照	S56年～S57年	34代	池 田 滋	H24年～H25年
4代	小林勝三郎	S57年～S58年	35代	金子 貴演	H25年～現職

全歴代会長は118ページに掲載



現在のさつき苑



昭和50年代のさつき苑

22 美浜東エステート自治会

安心と安全の下、ふれあいのあるコミュニティをめざします



対象地区 美浜 5 丁目
設立時期 1980 年（昭和 55 年）1 月
加入世帯 800 世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

昭和 55 年の自治会発足当時は、第一次入居が始まって 4 カ月しか経っていませんでした。この時期に自治会が発足したことは当時の住民の熱意というほかありません。発足してすぐに浦安町（当時は東葛飾郡）の自治会連合会とふるさと協議会に加盟しています。

発足期（昭和 55 ～ 60 年）には、色々な課題の克服が欠かせない困難期で、役員会は月 2 回の開催していました。

成長期（昭和 61 ～ 平成 4 年）には、自治会活動も定着し、これまでの試みが取捨選択され、取組み内容が絞られ、充実していった時期といえます。

安定期（平成 5 ～ 21 年）は、現在の自治会活動の基本的な形ができた時期で、それに併せて定例役員会も月 1 回になっています。専門部の構成も、平成 11 年度から高齢化社会を見据えて「福祉厚生部」を設置し、事務局を含む 6 部の体制となりました。

そして平成 22 年～現在、住民の高齢化（平成 25 年 2 月現在 70 歳以上：15.4%）や、大地震（平成 23 年 3 月 11 日）並びにこれに伴う液状化を経験し、自治会活動のあり方や活動を見直そうという動きが進み、自治会活動も過渡期を迎えているといえます。

昭和 55 年 自治会設立
自治会まつり始まる
平成 4 年 自治会集会所完成

自治会の現状とこれから

当自治会が目指すものは、「安全・安心」で「ふれあい」のあるコミュニティを造ることです。この観点に立ち、毎年団地内お祭り広場にて行われる夏の風物詩の「夏祭り」や敬老の日に開かれる「敬老懇親会」も住民・役員共々高齢化が進む現状において、「ふれあい」を追求しながら、簡素化の動きがあります。

その一方で、近所づきあいが希薄になりがちなことから、当団地内で活動する各サークルのサポートを積極的に推進し、近隣の自治会、市役所や警察、消防署との連携をとり防犯、防災に重きを置く、共助、公助につながる活動へシフトしつつあります。またこれらは高齢者や体の不自由な方々を一人にせず、サポートしていくことにもつながり、このことがこれからの自治会活動の存在

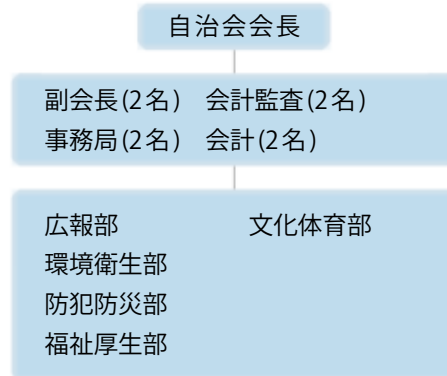
意義と考えています。

更に、少なくなりつつある子ども達、子どもを持つ家庭も安全に暮らせるよう、団地内の危険個所の改善などにも管理組合と協力体制をとり、「安全・安心」で住みやすい住環境造りに迅速に取り組んでいます。

主な活動

- ・文化体育部：夏祭り・炊出し訓練
- ・防犯防災部：防犯パトロール、防災訓練、炊出し訓練
- ・環境衛生部：共同清掃（6・10・12月）、自転車ステッカー更新、廃棄自転車処分
- ・福祉厚生部：敬老懇親会、各種募金活動
- ・広報部：自治会広報紙の発行、その他広報一般

組織図



歴代会長と就任期間

1代	白井 秀輝	S55年～S56年	19代	新 中 進	H20年～H21年
2代	藤 本 豊	S56年～H 4年	20代	山中 義正	H21年～H23年
3代	布施 睦文	H 4年～H 5年	21代	関 澤 稔	H23年～H24年
4代	田原 敏伸	H 5年～H 6年	22代	浅川 勝孝	H24年～H25年
5代	鷲 巢 雅彦	H 6年～H 7年	23代	三木 千寿	H25年～現職

全歴代会長は118ページに掲載



敬老懇親会



炊出し訓練

23 富士見三丁目自治会

いざという時、頼りになるのはやっぱり地域です



対象地区 富士見3丁目1番～17番
設立時期 1980年（昭和55年）5月
加入世帯 241世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

昭和55年5月1日、堀江南自治会として、会員世帯190世帯として発足しました。

自治会祭り、子ども会まつり、共同清掃、廃品回収を主に活動しています。

平成元年4月1日より、名称を「富士見三丁目自治会」と改め、防犯、防災、交通対策など様々な活動を取り入れ、現在に至っています。

昭和55年	堀江南自治会として設立
昭和57年	自治会集会所完成
平成元年	自治会名称を「富士見三丁目自治会」と改める

自治会の現状とこれから

私たち富士見三丁目自治会は、江戸川沿いの富士見3丁目1～17までの小さな地域です。

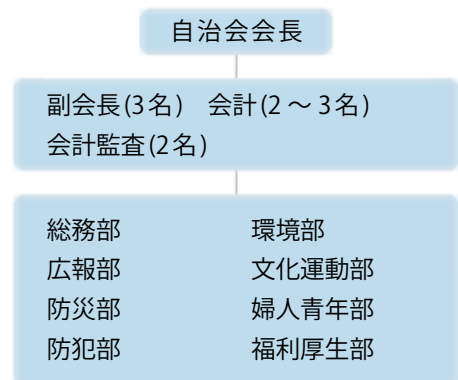
課題はアパート、マンションが多く加入率が低いことです。いざという時はやっぱり地域です。地道に一軒一軒加入促進をがんばりたいと思います。

主な活動

毎週土曜日に防犯パトロールを実施しています。

共同清掃はもちろんのこと、防災訓練、救命講習会、火災予防活動、特設ステージを作る夏祭り、もちつき大会、防犯ネットとの共同でのセーフティコンサート、健全育成会への協力、月1回の班長会、また、4年に一度の大祭には多くの友を呼び自治会主催で行っています。

組織図



歴代会長と就任期間

1代 宇野 紘 宣 S55年～S58年	4代 市原 隆 一 H14年～H16年
2代 大塚喜一郎 S58年～H 3年	5代 上野 俊 雄 H16年～H23年
3代 保戸田松夫 H 3年～H14年	6代 塩 谷 祐 司 H23年～現職



浦安大祭



夏祭り

24 弁天自治会

住み良い街「弁天」にいらっしやい！

緑に囲まれたイチョウ並木のある住み良い街、それが「弁天」



対象地区 弁天 1、4 丁目
設立時期 1980 年（昭和 55 年）4 月
加入世帯 477 世帯



自治会のあゆみ

昭和53年から56年にかけて、大手住宅開発メーカー（三井不動産・電建）による分譲住宅地として弁天1丁目・4丁目が形成され、55年には360世帯が住む町となりました。昭和55年に名士数名による自治会設立委員会が発足し、東葛飾郡浦安町役場のサポートを得て「弁天自治会」が設立されました。

弁天1丁目と4丁目から成る会員数は、今では477世帯を数えるほどになりましたが、設立当初の自治会活動は、手探りながら近隣との親睦と、人に優しい思いやりのある町づくりをモットーにしていた。これを実践した形が運動会・お祭り・餅つきなどのイベントにつながり会員相互に連帯感と友達意識が深まってきました。

昭和 55 年	自治会設立
昭和 56 年	自治会集会所完成
昭和 57 年	自治会まつり始まる

自治会の現状とこれから

こんな中、平成6年に老人会（喜楽会）、平成10年に子供会が発足し各々の活動に至っています。

最近の自治会の動きとして、一年で会長が交代することが恒例となっていました。会長任期を最低3年間とし、この期間市役所・連合自治会・近隣自治会・警察・消防署などとの顔造りに役立て、弁天地域の代表者としての活動のしやすさ、及び、弁天のアピールを図ることに専念することができるようになりました。

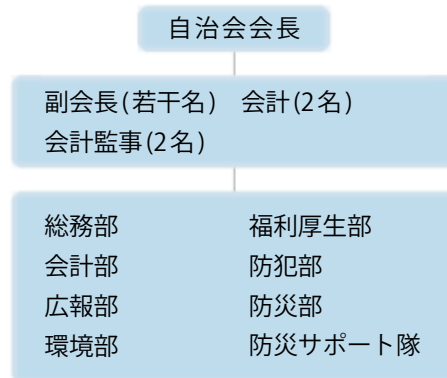
この会長任期を延ばしたことで、東日本大震災時の災害を受けた当自治会は、協助・公助ともに会長経験のある会長の指揮のもと災害時の連携に役立ちました。

弁天地区は、交通アクセス・教育環境・買い物・安らぎなど求めるものが揃っています。イチョウ並木通りにバスが開通し、湾岸道路に隣接し高速道路浦安インターにも近く、保育園・幼稚園・小・中学校・個人指導塾、スーパーマーケット競争中2店、飲食店多数、公園数5カ所芝生とビオトープのある大きい公園“弁天ふれあいの森公園”など住環境の整った住みたくなる街です。もちろん、当自治会内では会員同士のふれあいと役割についてしっかり認識している大人の自治会です。

主な活動

総会・定例役員会・資源回収・防犯パトロール・広報誌発行・3自治会合同防災訓練・自治会開催イベント

組織図



歴代会長と就任期間

1代 矢代 秀雄	S55年～S57年	22代 毛 利 勇	H14年～H17年
2代 柳沢 義学	S57年～H58年	23代 宮 澤 明	H17年～H20年
3代 相川 進児	S58年～S59年	24代 鈴木 康年	H20年～H24年
4代 妹尾 一郎	S59年～S60年	25代 毛 利 勇	H24年～H25年
5代 安田 徳幸	S60年～S61年	26代 塚田 哲夫	H25年～現職

歴代会長名一覧は118・119ページに掲載。



25 入船中央エステート自治会

地域と相互につながる場、
より良き住環境を作る場の提供を目的として活動を行っています



対象地区 入船3丁目1番～65番
設立時期 1980（昭和55）年6月
加入世帯 519戸



入船中央エステートの外観

自治会のあゆみ

当自治会は、東京ディズニーランドや京葉線が開設される前の1980（昭和55）年に設立されました。

風見鶏広場を中心に、緑道で結ばれた緑豊かな低層集合住宅団地の環境を活かし、30年以上、餅つき大会や夏祭りなどの活動を通じて、自治会員相互のつながりを作ってきました。

昭和54年	入船中央エステート入居開始 自治会活動委員会設置
昭和55年	自治会設立総会、自治会設立、専門部設置、第1回もちつき大会開催、第1回夏祭り開催、第1回運動会開催、自治会ニュース1号発行
昭和56年	第1回敬老の集い開催
昭和57年	老人クラブ「入船中央寿会」発足 防災訓練（消火器訓練）の実施
昭和58年	第1回寿会旅行会開催
平成4年	第1回防災訓練・バーベキュー大会開催
平成5年	自治会館竣工
平成7年	自主防災組織「入船中央エステート防災部」発足
平成8年	第1回本所防災センター体験学習会実施
平成11年	自治会設立20周年記念誌発行
平成13年	第1回歩け歩け大会開催
平成21年	自治会設立30周年記念誌発行

自治会の現状とこれから

設立30周年を迎えた2009（平成21）年辺りからは、新たに入居してきた世帯や世代交代により若年層・青年層も活性化し、幅広い年齢層にわたって、さまざまな活動が繰り広げられています。

2011（平成23）年の東日本大震災では、防災部が中心になり、管理組合とともに合同対策本部を設置して住民による噴砂処理や緊急のお知らせの配布など、今までに培った“つながり”によって乗り切ることができました。今後は、相互の連携によって災害被害を最小限に抑



子供みこし

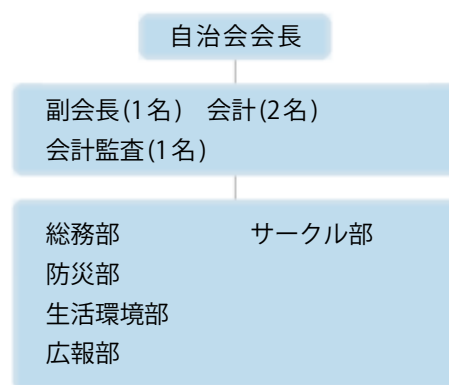
え、迅速で円滑な復旧を可能とする取り組みにも力を入れることとしています。

自治会設立30年を経て、新たな住民を迎え入れたり世代が交代したりと、新たなステージへと突入しています。今までの良き伝統をもとに、心豊かで安心・安全な地域生活がおくれるよう益々積極的に活動を行っていきます。

主な活動

- ・自治会定期総会（4月）
- ・団地内パトロール（7月、12月）
- ・夏祭り（8月）
- ・敬老のつどい（10月）
- ・防災・安否確認訓練・バーベキュー大会（11月）
- ・もちつき大会（3月）
- ・資源ごみ回収（毎月1回）
- ・歩け歩け大会（6月、11月、1月）
- ・防災体験学習会（年1回）
- ・バスツアー（5月、11月、2月）
- ・クラブ活動：ゴルフ部、テニス部、サイクリング部、ジュニアクラブ

組織図



歴代会長と就任期間

1代	佐藤昌彦	S55年～S57年	7代	田井進	H11年～H12年
2代	八田羽英男	S57年～S58年	8代	永田章吉	H12年～H13年
3代	安宅武男	S58年～S60年	9代	川岸弘	H13年～H15年
4代	嶋田弘史	S60年～S61年	10代	田井進	H15年～H18年
5代	佐藤昌彦	S61年～H2年	11代	上野隆司	H18年～現職
6代	木ノ内八郎	H2年～H11年			

26 海楽パークシティ自治会

自治会活動を通じて住みよい住環境維持につとめています



対象地区 海楽2丁目19番～35番
設立時期 1981年（昭和56年）2月
加入世帯 244世帯



自主防災訓練

自治会のあゆみ

昭和56年2月1日に、分譲時の住宅地名称を自治会名として自治会を設立しました。以後、自治会活動を通じて会員相互の絆を深め、協力して住みよい住環境維持につとめてきました。

設立から5年毎に、海楽東街区公園での野外パーティ、Wave101大ホールでのパーティなど楽しい記念行事を開催してきました。次回は、平成28年に35周年記念行事を開催する予定です。

昭和55年	自治会集会所完成
昭和56年	自治会設立
平成7年	自治会15周年記念事業 (以降5年ごとに記念イベントを実施)

自治会の現状とこれから

当自治会のある海楽は、第1期海面埋立事業によって作られた中町地区に位置し、戦前、当地に遠浅の砂浜を利用した「海楽園」と呼ばれる潮干狩りの行楽地があったことが地名の由来です。

当自治会は、海楽2丁目の東側にあり、北側は海楽公園、南東は海楽東街区公園に接する戸建住宅約250軒の住民で構成されています。

今後、会員の高齢化に対応した防災体制の構築、隣接する海楽中央自治会との一層の協調などに取り組みたいと考えています。

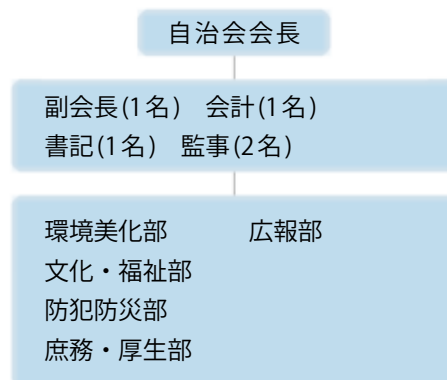


自治会集会所

主な活動

- ・共同清掃実施（年3回）
- ・防災訓練（年1回）
- ・防犯パトロール（7月）、防災パトロール（12月）
- ・同好会活動（ゴルフ、ダーツ、囲碁、グラウンドゴルフ）
- ・子ども会助成（夏祭り、もちつき）
- ・自治会だより発行（年4回）
- ・定例役員会（毎月1回）
- ・総会（年1回）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 宮武勝見 S56年～S61年	24代 稲井田繁 H21年～H22年
2代 角健二 S61年～S62年	25代 池畑尚和 H22年～H23年
3代 角倉幸三郎 S62年～S63年	26代 菅野嘉章 H23年～H24年
4代 白水嘉子 S63年～H元年	27代 七澤正敏 H24年～H25年
5代 瑠璃垣透 H元年～H2年	28代 長谷川卓雄 H25年～現職

全歴代会長は119ページに掲載



定例役員会

27 富士見二丁目自治会

助け合い、声かけ合って、和気あいあい
「ご近所の人と自然に会話が生まれる街」
こんな暖かいふるさとづくりをめざして、活動しています。



対象地区 富士見2丁目
加入時期 1981年（昭和56年）4月
加入世帯 200世帯



餅つき大会

自治会のあゆみ

富士見二丁目自治会は、元町の南側、堀江中学校周辺に位置しています。近年、ご近所づきあいが希薄となり、子どもやお年寄りを狙った犯罪が多発・問題になっています。

こんな時代だからこそ、地域住民同士のつながりが大切なのではないでしょうか。古くから住んでいる人も、新しく移り住んできた人も自治会を通して、顔見知りとなり、活動を盛り上げていきましょう。

特に、4年に1度の祭りにはぜひ、多くの方々に参加していただききたいと思います。

昭和54年	20名ほどの有志が集まり河口自治会を発足
昭和57年	字名河口より富士見と改名
平成15年	河口自治会より富士見二丁目自治会と改名 ※理由：字河口がなくなり字名が富士見二丁目と改名されたため

自治会の現状とこれから

町内の共同清掃・夜警は自治会発足以来、会員中心に現在も活動を続けています。また近年では、廃品回収も同時に行っています。祭りや盆踊りは、最初の頃は共栄会という会が主催し自治会は協賛していましたが、共栄会が解散したため、自治会が主催するようになりました。

行事として夏祭りを毎年開催しています。最初の頃は盆踊りをしてきましたが、近年では踊る場所がなくなってしまったため、現在は、神輿・山車を繰り出し、夕方より屋台村を開き、射的・スーパーボール・焼き鳥・焼きそば・イカ焼き・フランクフルトなど、色々な店を出し、会員の皆さんに楽しんでいただいています。

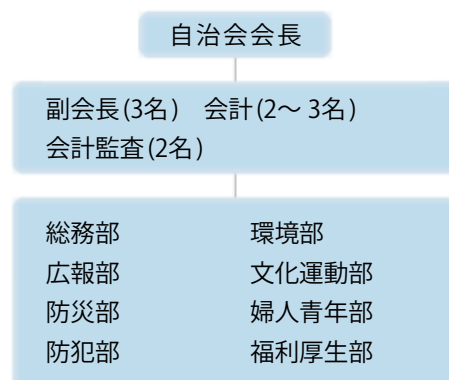


4年に1度のまつり

主な活動

- ・富士二祭：毎年8月の第1日曜日に納涼夏祭りを開催。御神輿や地域の子供会と協賛し空くじなしの大抽選会を実施。
- ・防犯 夜警パトロールを実施
- ・資源回収：年間6回、古紙・雑誌・古着などの資源回収・リサイクルに協力
- ・広報活動：年2回、広報を発行
- ・その他：地域で活動をする「ふ組」や「子供会」と協力していろいろなコミュニケーション活動を実施

組織図



歴代会長と就任期間

1代 小田嶋清 S56年～S60年	4代 磯部幸夫 H9年～H17年
2代 荒井昭一 S60年～S62年	5代 彦田助二郎 H17年～現職
3代 重城義男 S62年～H9年	



富士二祭

28 美浜15自治会

近隣の人々が互いに思いやり、子どもからお年寄りまで
みんなが安心して暮らせる住みよい街



対象地区 美浜4丁目1番～15番
設立時期 1982年(昭和57年)4月
加入世帯 193世帯



自治会のあゆみ

美浜15自治会は、1982年4月に設立され、11班組織により、全会員が自治会運営参加できる体制のもとで、集会所を拠点に活動してきた。また、10・20・30周年記念行事というイベントをはじめ、さまざまなサークル活動やまちづくり委員会設立など通して、住民相互の交流の機会を提供し、地域環境保全に務めてきた。2011年3月の震災直後には、「緊急連絡」などを13回にわたり逐次発行することで、地域住民にとって最も有益な情報を提供する役割を果たした。

昭和57年	自治会設立
昭和58年	自治会集会所完成
昭和62年	自治会まつり始まる

自治会の現状とこれから

美浜15自治会は平成23年まちづくりガイドラインを制定し、その中で「緑豊かな閑静な街並を末永く維持し、コミュニケーション溢れる明るく活気の有る街。近隣の人々が互いに思いやり、子どもからお年寄りまで、みんなが安心して暮らせる住みよい街」を掲げました。昨年は自治会30周年を記念し、当自治会としては盛大に30周年祭を開催しました。『緑豊かな閑静な街並を維持する』ため地区計画の制定に向け活動を進め、本年2月臨時総会で浦安市に提出する「美浜15自治会地区計画素案」が承認されました。

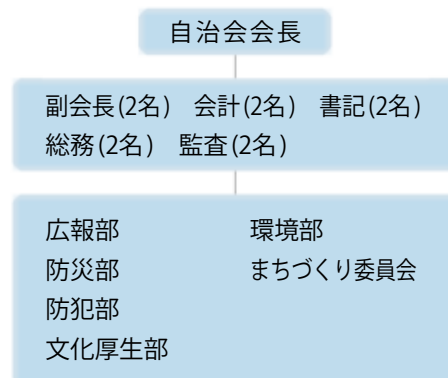
今後は災害に強いまちづくり、コミュニケーション溢れる活気のある街づくりをめざし自治会活動を進めます。

主な活動

- ・総務部:定例会資料作成、まちづくり委員会参加、回覧板の配布、複写機のメンテナンスと消耗品の補充
- ・文化厚生部:集会所の管理と鍵当番、集会所の利用貸出、清掃、備品管理、子供会・老人会への協力と援助
- ・防災部:自主防災隊組織編成表作成と配布、防災用品の管理、防災訓練の実施、自主防災隊との共同活動
- ・広報部:会員名簿の発行、会報「みはま15」の発行、ポスターなどの掲示板への掲示
- ・環境部:環境衛生行事への協力と援助、団地内共同清掃の実施、清掃用具の管理、資源ごみ回収活動など

- ・防犯部:防犯についてのお知らせ発行(随時)、市の防犯講習会出席 防犯パトロール巡回実施
- ・まちづくり委員会:「まちづくり説明会」開催、「まちづくりルール」の賛否を問うアンケート実施、「地区計画」最終素案決定「地区計画」浦安市への申請のための自治会臨時総会開催

組織図



歴代会長と就任期間

1代 筒井英孝 S57年～S58年	11代 片山登美子 H11年～H12年
2代 関明夫 S58年～S60年	12代 加納勝三 H12年～H13年
3代 加納勝三 S60年～S61年	13代 ランダーマツ H13年～H14年
4代 塚辺召一 S61年～S62年	14代 加納勝三 H14年～H16年
5代 志摩昌雄 S62年～H4年	15代 星崎由美子 H16年～H17年
6代 関明夫 H4年～H5年	16代 海保美代子 H17年～H18年
7代 西川松司 H5年～H8年	17代 増田富江 H18年～H19年
8代 鈴木大亮 H8年～H9年	18代 家田真恵 H19年～H20年
9代 木谷純子 H9年～H10年	19代 佐々木彦蔵 H20年～H24年
10代 伊藤節子 H10年～H11年	20代 水溜学 H24年～現職



29 京成サンコーポ浦安自治会

40 種類以上のたくさんの樹木が生い茂る
「緑あふれる静かな住環境」が自慢の自治会です



対象地区 富岡 2 丁目 2 番
設立時期 1982 年（昭和 57 年）1 月
加入世帯 393 世帯



自治会まつり

自治会のあゆみ

私たちの自治会は、5階建て全16棟からなるマンションを一つに束ね、入居後1年目に発足し31年目となります。役員は、各棟より年1回2名ずつ選出され、計32名で運営されています。敷地内には樹種で40種以上のたくさんの樹木(市指定保存樹40本並びに保存樹に準ずる樹木50本など)が生い茂る“緑あふれる静かな住環境”が自慢の自治会です。

各種サークル(子供会／悠遊会／花壇の会／みんなのカフェ／テニスクラブ)の活動も盛んに行われています。また、秋祭りには各サークルからの出店もあり、親睦を深めています。

昭和 56 年	京成サンコーポ浦安への入居開始
昭和 57 年	自治会設立
平成 23 年	自治会設立 30 年を迎える

自治会の現状とこれから

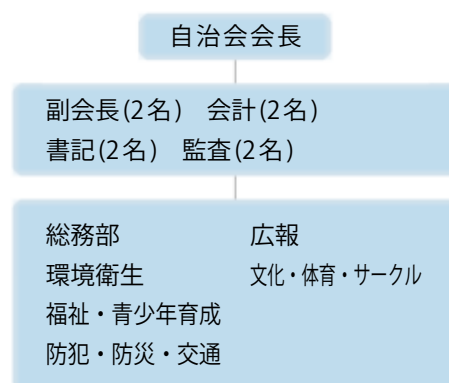
東日本大震災を機に立ち上げた防災プロジェクトチームを中心に、災害時の自主防災のためのマニュアル「自助編」「共助編」「公助編」の作成や、新たに防災倉庫の増設や備品充実をはかり、危機管理意識の向上をめざしています。

また、市役所と連携して「助け合いカード」を作成し、災害時要援護者の個別対応をはかり、住民の安全を見守っていきたいと考えています。同時に、住民の高齢化が進むなか、今後の自治会のあり方や住民同士の交流などをふまえた活動を提案していきたいと思っています。

主な活動

- ・役員会(毎月)
- ・秋祭り(縁日)の開催(9月)
- ・共同清掃(6・9月)
- ・防災プロジェクト
- ・自治会名簿作成

組織図



歴代会長と就任期間

1代 三橋 宏 次	S57年～S58年	27代 渡邊弓美子	H21年～H22年
2代 小 沢 昭 介	S58年～S59年	28代 川上三恵子	H22年～H23年
3代 税 所 和 三	S59年～S60年	29代 栗 林 邦 夫	H23年～H24年
4代 野 呂 昭 雄	S60年～S61年	30代 松 浦 和 男	H24年～H25年
5代 中 本 久 幸	S61年～S62年	31代 永 野 幸 子	H25年～現 職

全歴代会長は119ページに掲載



自治会まつり



防災プロジェクト

30 海楽中央自治会

住民が住みやすい環境であるように
一歩ずつ確実に進んで行きます



対象地区 海楽2丁目1番～18番
設立時期 1981年（昭和56年）4月
加入世帯 320世帯



自治会のあゆみ

自治会設立当時は集会所が無く、皆で手作りの小屋を建てました。現在の集会所は海楽公園に隣接していますが、手作りの小屋は少し離れた場所に建て、しばらくの後に海楽公園の猫実川寄りの場所へ移築し、自治会活動の拠点としておりました。当時はほとんどの方が入会していましたので入会率が高く、会員数は現在より多かったようです。

その後、昭和59年に市による集会所が完成し、平成9年に増改築し集会所の利便性が高まると共に、各種イベントを定期的に行うようになり現在に至っています。

昭和56年	自治会設立
昭和59年	自治会集会所完成
平成9年	自治会集会所増改築

自治会の現状とこれから

海楽中央自治会は、現海楽南自治会より分離独立して31年になります。主に夏祭りや餅つき大会などを通して、会員相互の交流や親睦を図ってきました。また、資源ごみの回収や夜間路上巡回パトロールを行い、環境問題・防犯対策にもつとめています。

そして、海楽中央自治会の周辺環境として、ふたば保育園や浦安中学校、県立浦安高校があり、近くには東小学校もあるなど教育施設が集まっていることから、東小親子まつりや浦安高校文化祭に模擬店を出店して学校行事にも積極的に参加し、学生達との交流も図っています。

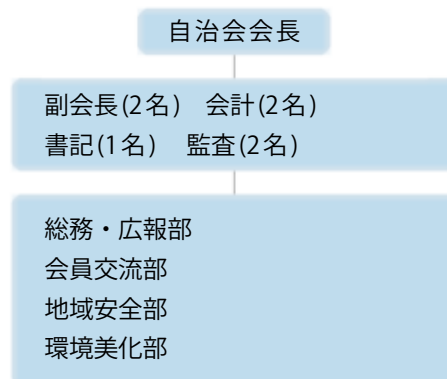
今後は、今まで行ってきた会員交流、地域環境整備、防犯対策に加え、学校関係の交流事業と防災対策に重点において事業を展開して行きたいと考えています。

海楽の住民が住みやすい環境であるように、一歩ずつ確実に進んで行きたいと思います。

主な活動

- ・廃品回収：毎月2回（第1日曜日・第3日曜日）実施
- ・納涼夏まつり大会：毎年、軽スポーツ、模擬店出店、イベント（盆踊り・カラオケ・抽選会など）を企画・実施
- ・餅つき大会：毎年、ついた餅をあんこ餅・きなこ餅・海楽餅、お雑煮にして配布
- ・研修旅行：各種研修に親睦を兼ねた日帰り旅行を毎年企画・実施。希望者のみ参加
- ・防災訓練：年1回、消火訓練・炊出しなど実施
- ・特別警戒巡回：毎年12月～3月に週2回の地域内巡回を役員と班長で実施
- ・共同清掃・薬剤散布：年3回の共同清掃と年2回の薬剤散布を実施

組織図



歴代会長と就任期間

1代 小泉 芳雄	S57年～H12年	3代 宇田川秀夫	H16年～H23年
2代 新井 繁夫	H12年～H16年	4代 前田 政和	H23年～現職



31 富士見自治会

「人と人との助け合い精神」で
楽しく大きな輪を創り上げていきたい



対象地区 富士見 4、5 丁目
設立時期 1982 年（昭和 57 年）4 月
加入世帯 550 世帯



盆踊り大会

自治会のあゆみ

1982 年（昭和 57 年）5 月、富士見自治会が誕生。

それまでの富士見地域は堀江南部・第 4 区より分離し、浦安町人口集中地区からもっとも遠く離れた旧江戸川の河口に位置していました。

同年 10 月、現・富士見自治会エリアは堀江南部の町名から富士見 4・5 丁目に改称されて、ようやく富士見は自治会として認知され市民権をえました。

1984 年（昭和 59 年）3 月、富士見自治会館が竣工。生活排水を流していた開渠のダブル川も「緑あふれる海浜都市」をスローガンに「しおかぜ緑道」に変身することを目標に工事が始まりました。

1990 年（平成 2 年）、JR 京葉線が開通し、土地取引価格も大幅に高騰しました。

2010 年（平成 22 年）、年輩の夜間パトロールは徒歩から車による青色パトカーに変更されました。集団資源ゴミ回収事業団体として市に登録、防犯基金事業を開始しました。

昭和 57 年	自治会設立
昭和 59 年	自治会集会所完成

自治会の現状とこれから

富士見自治会を取り巻く環境は地下鉄東西線・JR 京葉線・湾岸高速 357 の開通によって人・もののアクセスは飛躍的に改善し加えて人口も鰻のぼりに増加しました。

また、TDL の開園によって園内はもとより、富士見地



総会

域を含めての漁師町のイメージは完全に払拭されました。

富士見地区はこのように急速に変化した環境に包まれています。浦安言葉で地っ子（浦安生まれで浦安育ちの人）と移植（よその土地から移ってきた人）が混在している地域です。合併した企業でも人間同士の心の融和が熟成されるまで 30 年かかると言われています。老若男女に故郷意識が定着するにはもう少し時間が必要と思われますが、地っ子と移植とが根気よく、互いに助け合って新しい故郷を創り上げていく努力が一番必要である気がしてなりません。

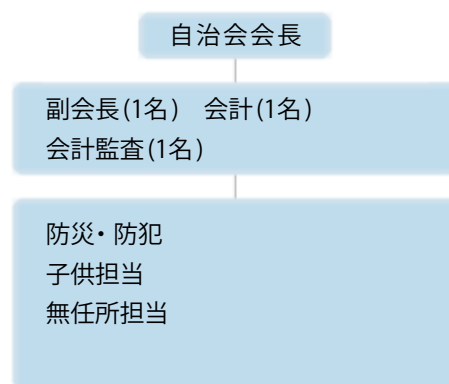
東日本大震災の 3.11 から芽生えてきた「人と人との助け合い」精神で自治会中心に楽しく大きな輪を創り上げていきたいと思います。

「家族を守り、隣人と助け合い、地域を大切にしよう」をモットーに輪を広げたいと思います。

主な活動

- ・ 盆踊り大会
- ・ 子ども神輿
- ・ 防災訓練
- ・ 共同清掃
- ・ バーベキュー大会
- ・ 餅つき大会

組織図



歴代会長と就任期間

1代 榎 本 明	S57年～S59年	4代 高橋 英 力	H20年～H23年
2代 望月 勝 也	S59年～S60年	5代 増 田 勲	H23年～現職
3代 望月 小太郎	S60年～H20年		

32 堀江中央自治会

新旧住民の親睦の場の提供

ご近所のつながりを大切にしたい活動をこころがけています



対象地区 堀江6丁目・富士見1丁目
設立時期 1982年（昭和57年）4月
加入世帯 800世帯



共同清掃

自治会のあゆみ

当自治会は、堀江六丁目と富士見一丁目からなる自治会で、元々は当時の第4区自治会（現：堀江一丁目自治会）でした。

南部土地改良事業により、この地区の宅地造成が進み住宅が増えたことから、昭和57年5月に旧第4区自治会から分離し堀江中央自治会として発足しました。当時は全域が堀江という字で、まだ、空地も見受けられる状況でしたが、昭和57年10月に堀江地区の住居表示が、それぞれ堀江六丁目、富士見一丁目という字丁目に変わりました。その頃から一層の宅地開発が進み、現在、2,200世帯（24年12月末）が暮らすエリアとなっています。

昭和57年	自治会設立 共同清掃始まる 盆踊り大会始まる 年末特別警戒パトロール始まる
昭和59年	自治会集会所完成
平成18年	防犯パトロール始まる

自治会の現状とこれから

地区の中央を「しおかぜ緑道」が縦断しています。

春には桜をはじめ四季折々の美しい草花を楽しむことができます。夏は水遊びをする子どもたちの活気あふれる声が響き、地域住民はもとより多くの市民が訪れる憩いの場となっています。

当自治会は、戸建住宅はもちろんアパート・マンション、特にワンルームマンションも多いことから、住民の出入りも激しく、よって自治会や地域への関心も薄い住民が多いことが課題となっています。

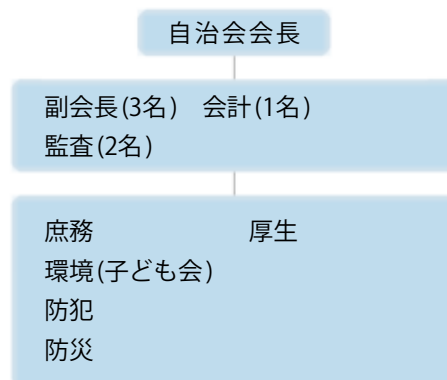
そのために、自治会への関心・参加を積極的に行っていく必要があります。新旧住民の親睦の場の提供や、ご近所のつながりを大切にしたい活動を心がけています。

当自治会の特徴として、自治会内に「旭会」という親睦団体があります。「旭会」は、地域を盛り上げるためのイベント企画や運営を担っており、毎年恒例、夏の「納涼盆踊り」や、四年に一度の「浦安三社祭り」の際には、子ども会や堀江南商店会、しおかぜクラブ（老人会）などの団体も協力し、イベントを盛り上げながら地域の輪と自治会の加入促進を図っています。

主な活動

- ・納涼盆踊り（8月第1土・日曜日）
- ・協同清掃（6・7・9月第1日曜日）、クリーンデー（12月第2日曜日）
- ・防犯パトロール（月2回）
- ・年末特別警戒パトロール（12月）
- ・夜間路上禁煙運動（11月15日～翌4月15日）
- ・防犯・防災・交通安全に関する講話やイベント（適時）
- ・資源回収事業（毎月1回）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 岡本孝夫 S57年～S59年	3代 岡本孝夫 H8年～H23年
2代 渋谷推治 S59年～H8年	4代 保戸田優 H23年～現職



自治会集会所

33 入船西エスレート自治会

防災自治会・入船西エスレート

「備えあればうれえなし」防災体制浦安一をめざします



対象地区 入船2丁目
設立時期 1983年（昭和58年）4月
加入世帯 662世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

入船西エスレートは、昭和56年に入居が始まり、昭和58年に自治会を発足しました。

翌年の昭和59年には、長寿会と子ども会を設立しています。

平成8年には、前年（平成7年）の阪神淡路大震災をきっかけに、自主防災隊を組織しました。以来、防災に力を入れて活動しています。

昭和56年	入船西エスレート入居開始
昭和58年	入船西エスレート自治会設立
昭和59年	みさき長寿会・みさき子ども会設立
平成8年	阪神淡路大震災を機に自主防災隊を組織

自治会の現状とこれから

入船西エスレート自治会は、昭和58年に設立以来夏祭り、餅つき大会、全住民参加の共同清掃、防犯パトロールなど年間を通じてさまざまな行事を実施しています。なかでも防災対策は、非常に活発です。

防災対策の核となるのは、平成8年に阪神淡路大震災を機に発足した自主防災組織です。

自主防災組織は、約180人の隊員によって、防災本部、消火警備班、情報広報班、給食給水班、救出救護班、避難誘導班、総括班から構成されています。

月に1回、各班のリーダーによる防災隊リーダー会議を開催し、年間活動計画、非常食の購入、防災備品の購

入などの検討をおこない、年に2回の全隊員による会議で議論した後、防災訓練を実施しています。

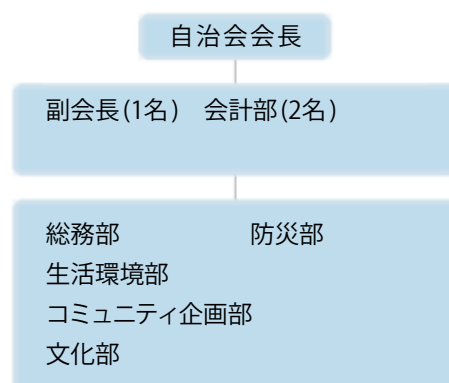
これまでの活動の蓄積により、東日本大震災で液状化による被害が出た際も、迅速な仮復旧に活かせることができました。防災体制は、市内自治会のなかでも、非常に高い水準にあると自負しています。

防災訓練のほかに、防災学習会、防災館体験ツアー、救急救護講習会、サバイバルウォーク（災害時帰宅訓練）などを実施し、防災に対する啓発をおこなっています。「備えあれば憂いなし」防災体制浦安一をめざします。

主な活動

- ・夏祭り
- ・防災訓練
- ・救急救護講習会
- ・サバイバルウォーク（災害時帰宅訓練）
- ・防犯パトロール（年4回）
- ・餅つき大会
- ・資源回収（毎月第3土曜日）
- ・グリーンデー（全住民参加の共同清掃・年4回）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 加藤勝章	S58年～S59年	27代 山田隆一	H21年～H22年
2代 小崎紀大	S59年～S60年	28代 奥嶋勲	H22年～H23年
3代 山本峻大	S60年～S61年	29代 角間信義	H23年～H24年
4代 名取功	S61年～S62年	30代 岩瀬延司	H24年～H25年
5代 松田猛	S62年～S63年	31代 須田学	H25年～現職

全歴代会長は119ページに掲載



入船西エスレートからみた昭和60年頃の新浦安

34 美浜西エスレート自治会

境川、交通公園、新浦安駅に囲まれた
理想の住み良い環境を守り、向上させていきます



対象地区 美浜 2 丁目
設立時期 1982 年 (昭和 57 年) 4 月
加入世帯 294 世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

当団地は昭和54年に入居が開始され、3年後の昭和57年に自治会が発足しました。

翌年より自治会夏祭り開催に向け文化部が発足しています。盆踊りをメインに夏祭りを開催しましたが、踊り手も少なく、盆踊りヤグラ構築の有無の議論が始まりました。イベントとしてバンド演奏の検討もあり、大量のビールケースによる舞台造り、その後、鉄パイプ構造によりステージが完成しました。

平成4年の創立10周年記念夏祭りから、プロバンドの招請で本格化しました。また、平成13年度からUR都市機構の団地内の整備が始まりコンクリートのステージが完成。平成14年の自治会創立20周年記念事業では「マイク真木」出演で盛大な夏祭りを開催し、数百名の観客で盛上りました。その後、プロバンドによる「真夏の夜と音楽と祭り」がテーマになっています。

平成24年には創立30周年記念夏祭りで、ハワイアン「太田紀美子とザ・バーズ」を招き盛大に開催しました。こうした夏祭りの開催により、模擬店機材が充実し、手順も慣れ、東日本大震災では炊出し(2日間)を行うといった日頃の成果があらわれました。

昭和 54 年	入居開始
昭和 56 年	自治会設立準備委員会を開催
昭和 57 年	自治会発足
平成 4 年	自治会創立 10 周年記念夏祭り
平成 14 年	自治会創立 20 周年記念夏祭り
平成 24 年	自治会創立 30 周年記念夏祭り

自治会の現状とこれから

当団地も30年が経ち、3年前よりリニューアル工事が始まり新浦安駅前団地として脚光をあびています。

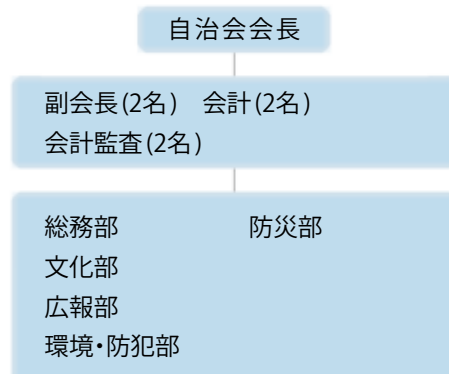
魅力ある団地として、親睦友愛を掲げています。高齢化と若年化の両方を抱えている集合住宅でもあり、自治会会員の増加を図り、災害時における弱者対策・避難誘導などを今後の課題として活動していきたい。

また、防災・防犯対策・放置自転車や、駅前という立地特有の部外者自転車駐輪対策など、自治会として制限されることもあります。住環境などをよくするため、活動していきたいと日々考えています。

主な活動

- ・総務部:総会資料など作成、浦安市社会福祉募金関係
- ・会計部:会費集金、資源物資回収金・市補助金管理
- ・文化部:夏祭り、秋祭り、餅つき大会
- ・広報部:会報発行配布 年6回
- ・環境・防犯部:夏季、冬季防犯パトロール、自転車ステッカー作成配布
- ・防災部:防災訓練、災害時避難誘導、消火器訓練など、平成23年3月11日東日本大震災時炊出し

組織図



歴代会長と就任期間

1代 宮 本 光	S57年～S60年	5代 中 島 章	H13年～H17年
2代 高 橋 直	S60年～H 9年	6代 大西 千 尋	H17年～H21年
3代 大西 千 尋	H 9年～H11年	7代 大師 堂 武	H21年～H24年
4代 佐野 紀 善	H11年～H13年	8代 山下 英 二	H24年～現職



防災訓練

35 入船東エステート自治会

自治会と管理組合が唇齒輔車の関係でより良い生活環境



対象地区 入船 6 丁目
設立時期 1984 年 (昭和 59 年) 4 月
加入世帯 743 世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

我が団地は「JR新浦安駅」前に位置する、全 11 棟 807 戸の集合団地です。浦安警察にも近く防犯の面でも好位置にあり、通勤や日常の買い物などに非常に便利なおこと、リムジンバスの停留所がすぐ近くにあり、旅行にはこれまた便利なおことなどが大きな魅力です。さらに浦安市内でも珍しい団地を彩る豊かな緑は、団地完成から 30 年を経ても色褪せてはいません。

こうした環境の中で、自治会の諸行事を介し住民同士が和気藹々と生活できるのが住民の自慢です。

昭和 57 年	第一次入居開始
昭和 59 年	管理組合の補助機関を母体として自治会が設立 自治会設立総会が開催される 第 1 回夏祭り開催される
昭和 60 年	第 2 回夏祭り子ども樽神輿、山車の運行開始、 消火訓練ほか防災対策が推進される
昭和 61 年	夜間パトロール開始、「敬老の日の集い」開催 老人クラブ「入船東寿会」発足
昭和 63 年	夏祭り大人神輿（住民の手作り）運行開始 元町「獅子睦」の方々との交流が始まる
平成 元年	「住民のしおり」（マンション生活便利帳）作成配布
平成 3 年	資源ごみ集団回収事業開始
平成 8 年	自主防災隊設立され本格的な防災活動開始 災害時の給水ポリタンク全戸（807 戸）に配布
平成 23 年	東日本大震災時に、給水タンクに確保した飲料水で 先に配布のポリタンクで各戸に 5 日間給水実施、 高齢者を対象にした「あんしんマンションライフ支 援事業」に参加

自治会の現状とこれから

住民のコミュニケーションと融和を図るためさまざまな年間行事を実施しています。

特に夏祭りは 2 日間に渡り自前の大神輿を運行し、神輿の運行には古くから清瀧神社の氏子である「獅子睦」の方々にも来ていただき、元町との友好関係が今も続いています。近年は加えて了徳寺大学の学生にも担ぎ手で参加していただき、団地外の方々との付き合いを大切にしています。

団地には、スポーツを愛好するグループとして、野球部「入船東ストロングス」、「入船東テニスクラブ」、ゴルフの「かもめ会」、「少年サッカークラブ」などがあり、また同好会では、老人クラブ「入船東寿会」、「ガーデニングクラブ」、「自強術の会」などがあり、住民同士の交

流が盛んです。その他に、災害発生時に備え自主防災隊が組織され、近隣自治会とも交流しながら、防災訓練を適宜行い活発な活動をしています。

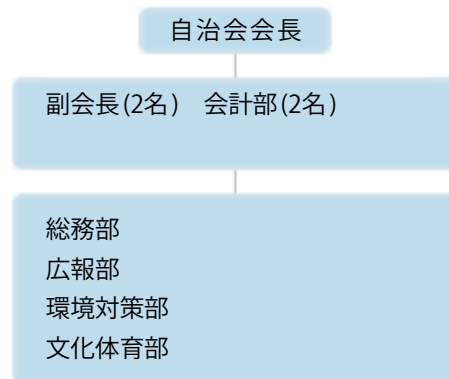
現在、高齢化率（65 歳以上）が約 25 % に達し、今後はその実情を踏まえた活動が求められています。

現に、市の助成と了徳寺大学（看護学科）など多方面の協力を得て、高齢者を対象とした「サロン U♡I」を開設し好評を得ています。

主な活動

- ・夜間パトロール：毎週土曜日午後 9 時から。パトロールの後には懇親会
- ・年間行事：（1 月）新春テニス大会（2 月）囲碁・将棋大会（5 月）グリーンデイ（団地内共同清掃）、総会（7 月）ラジオ体操（8 月）夏祭り（大神輿運行・盆踊り・売店）、ラジオ体操（9 月）グリーンデイ（団地内協同清掃）・敬老の集い（11 月）防災訓練（12 月）クリーンデイ（団地内大掃除）、餅つき大会

組織図



歴代会長と就任期間

1代	川口 英 樹	S59年～S61年	9代	山 内 勇	H 8年～H12年
2代	川 村 傳	S61年～S62年	10代	岡崎 和 夫	H12年～H14年
3代	野間 笑子	S62年～S63年	11代	多田 直 彦	H14年～H16年
4代	坂本 直 規	S63年～H 2年	12代	山 内 勇	H16年～H19年
5代	坪井 弘 行	H 2年～H 4年	13代	我 妻 昭	H19年～H22年
6代	未 定 昭 雄	H 4年～H 6年	14代	山 内 勇	H22年～H23年
7代	山 内 勇	H 6年～H 7年	15代	鈴 木 亨	H23年～H25年
8代	川口 英 樹	H 7年～H 8年	16代	山崎 利 廣	H25年～現 職

36 美浜16自治会

住民ボランティアによる「自主防災チーム」で
防災訓練を実施、住民の防災意識も向上しています



対象地区 美浜4丁目16番～31番
設立時期 1984年(昭和59年)4月
加入世帯 223世帯



共同清掃

自治会のあゆみ

分譲開始後数年経たず昭和59年に自治会を設立。会員数236名。会員相互の親睦を図り、バス研修(博物館、美術館、公園など)夏祭り、ソフトボール大会、ボーリング大会なども開催しました。

平成21年からは住環境維持のために「街並みルール委員会」が創設されて、住宅新築の際に業者住民を交えての事前話し合いがなされています。

平成22年には東日本震災対応策が実施されました。

昭和59年	6月自治会設立
平成5年	10周年記念品配布(環境グッズ)
平成9年	集会所工事
平成15年	20周年記念品配布(寄せ植え鉢)
平成19年	25周年記念品配布(簡易トイレ)
平成21年	地区計画・街並みルール委員会発足

自治会の現状とこれから

美浜16自治会は、湾岸道路と京葉線の間にある一戸建て240戸あまりから成る自治会で、敷地内には集会所と公園があります。

設立30周年を迎えた自治会で、これまでほとんどを女性を中心となって活動をしてきました。しかし、ここ数年、定年退職後に自治会活動に参加する男性が増えてきています。

本自治会で特筆すべきことは2つあります。ひとつは、住環境維持のために「まち並作りに関する規約」を制定していることで、これに基づき近隣住民に対する「説明会」を開催していること。もうひとつは、東日本大震災を契機に、住民のボランティアによる「自主防災チーム」を立ち上げ、年4回以上の防災訓練を実施していること。これにより、住民の防災意識も向上して来ました。



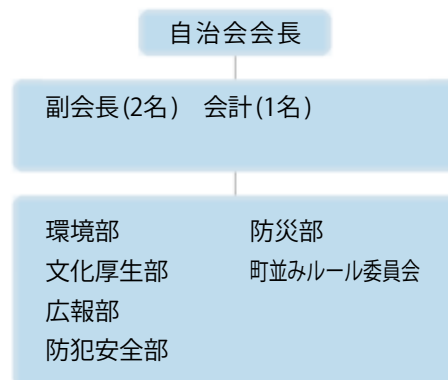
敷地内パトロール

これからの課題は、住民間の親睦活動を盛んにすることだと考えています。

主な活動

- ・年2回の公園と歩道、緑道の「共同清掃」
- ・月2回「資源回収」: 収益は自治会運営に充当
- ・77歳以上の会員への「敬老祝い金」贈呈
- ・敷地内パトロール
- ・親睦バス研修(市のバス利用)
- ・年4回以上の防災訓練
- ・自治会だより(年5回)

組織図



歴代会長と就任期間

1代 中野満	S59年～S60年	20代 太田幸廣	H21年～H22年
2代 長浜好二	S60年～S61年	21代 小菅和夫	H22年～H23年
3代 北脇憲男	S61年～S62年	22代 渡辺助義	H23年～H24年
4代 河端孝治	S62年～H2年	23代 佐藤和彦	H24年～H25年
5代 谷津美恵子	H2年～H3年	24代 有馬秀顯	H25年～現職

全歴代会長は119ページに掲載



防災訓練で避難所確認

37 舞浜ローズタウン自治会

自主防災組織をサポートする防災サポーターと
美化及びパトロールによる防犯活動に励む舞フレンドが活躍中



対象地区 舞浜 2 丁目 2 番～ 17 番
設立時期 1984 年 (昭和 59 年) 4 月
加入世帯 286 世帯



自治会のあゆみ

舞浜ローズタウンの名称の由来は分譲時にどの家の庭にも薔薇の花が植えられており、文字どおり、薔薇の街として名づけられたと言われています。

舞浜ローズタウンは、JR舞浜駅に近く東京ディズニーリゾートからも徒歩圏にあり、タウンからディズニーの花火を楽しむことが出来ます。そして、舞浜小学校及び舞浜幼稚園が敷地内に隣接している、非常に便利な街です。近辺には散歩コースが多数あり、北側には旧江戸川の土手、西側には舞浜リゾートのホテル群の周り、東側は舞浜公園及び桜並木と四季を感じながら散歩できます。

昭和 59 年 自治会設立
自治会集会所完成
平成 15 年 自治会設立 20 年

自治会の現状とこれから

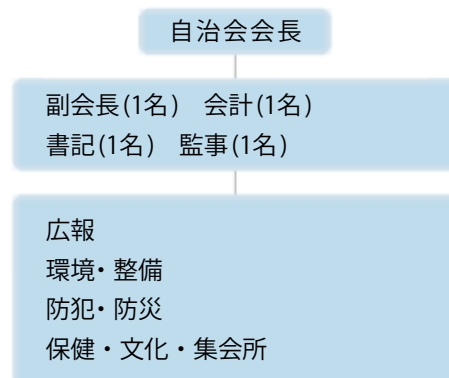
本自治会の会員はボランティア精神に長けており、自治会の自主防災組織をサポートする、防災サポーターを始め、ローズタウンのご婦人達で構成されている舞フレンドの活動があります。防災サポーターは災害時に自主防災組織のサポート部隊として活動すべく、毎月の会合及び訓練を積んでいます。舞フレンドは花の植栽及び管理を通じてタウンの美化及び週3回のパトロールによるタウン内の防犯活動などにも励んでいます。

舞浜ローズタウン自治会は自治会加入率が極めて高く、今後も住民の方々のために活動していきます。

主な活動

- ・ 6月：防災訓練、共同清掃
- ・ 7月：救命救急講習会（1回目、2回目）
- ・ 8月：本所防災館見学
- ・ 12月：親睦会「深めよう! 舞浜の絆!」、共同清掃
- ・ 3月：澤島危機管理監による防災講演会

組織図



歴代会長と就任期間

1代 飯田重信	S59年～S60年	26代 渡邊正道	H21年～H22年
2代 幸島伝	S60年～S61年	27代 富山幸一	H22年～H23年
3代 矢野博人	S61年～S62年	28代 古田和信	H23年～H24年
4代 真田政幸	S62年～S63年	29代 藤田英一	H24年～H25年
5代 阿部剛	S63年～H元年	30代 瀬下義美	H25年～現職

歴代会長は119ページに掲載



38 コモンシティ浦安自治会

自主的な運営のもと、会員相互の信頼と協力により
生活環境の向上および会員相互の親睦を図り
住みよい住宅地を作ることを目的としています



対象地区 東野 3 丁目 12 番～ 40 番
設立時期 1984 年（昭和 59 年）9 月
加入世帯 345 世帯



秋祭り

自治会のあゆみ

コモンシティ浦安の入居開始から2年後の1984年に自治会が発足しました。

その後、14年間は一部の人のみが役員となり、自治会を運営してきましたが、自治会の会員は全て自治会の運営にあたるよう、1998年に会則の一部を変更し、役員を輪番制に改めました。また、同年自治会内に自主防災組織を立ち上げ、防災に対する意識の向上と各々の役割分担を定めました。

2011年の東日本大震災では、液状化の被害を受けました。開発業者のご支援による仮設トイレの設置、災害ボランティアや自治会員協力により、比較的早く、地区外への土砂の搬出ができました。

被災後には、自治会とは別組織による（一部役員参加）コモンシティ浦安復興プロジェクトが立ち上げられ、コモンシティ内の被害状況の把握や市への要請など積極的に活動がなされました。

昭和 57 年	コモンシティ浦安入居始まる
昭和 58 年	東京ディズニーランドオープン
昭和 59 年	コモンシティ浦安自治会発足
平成 2 年	京葉線が東京駅まで開通、交通環境が促進される
平成 6 年	自治会発足 10 周年 (東野第一児童公園に時計台設置)
平成 10 年	自治会会則の一部を変更し、役員を輪番制に改定 コモンシティ浦安自治会自主防災組織を発足
平成 13 年	東京ディズニーシーオープン
平成 16 年	自治会発足 20 周年 (街区内案内板設置)
平成 23 年	東日本大震災当自治会内被害甚大 自治会内の災害復興を図るため、コモンシティ浦安 復興プロジェクトが設立される
平成 24 年	自治会発足以来実施の夏祭りを秋祭りに変え実施

自治会の現状とこれから

自治会設立以来30年が経過しており、自治会員の高齢化が進んでいます。

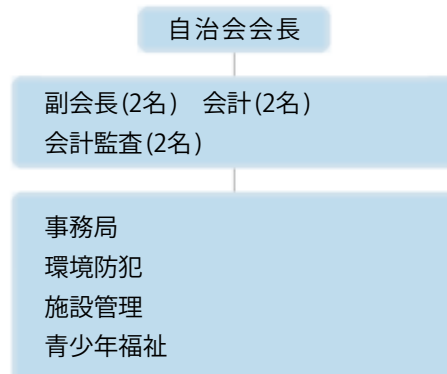
こうしたことから、今年度は役員、班長などの負担を少しでも軽減するために、従来開催していた夏祭りを、季節をずらし秋祭りに変更しました。

今後は、自治会加入100%をめざし、できるだけ若い力を自治会に注入し、魅力ある活気あふれる自治会とし、安全で、安心して住める街づくりをめざしていきたいと考えています。

主な活動

- ・ 総会（4月）
- ・ 年2回清掃活動（5月、12月）
- ・ 秋祭り（10月）
- ・ 防災イベント（1月）
- ・ 地区内年末・年始パトロール（12月～1月）
- ・ 路上駐車キャンペーン（6月、12月）
- ・ 役員会（毎月）
- ・ 班長会（2カ月毎）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 大須賀 稔	S59年～H 2年	10代 吉田 雄三	H17年～H18年
2代 菊地矢一郎	H 2年～H 6年	11代 山下 亮一	H18年～H19年
3代 久保田 篤	H 6年～H10年	12代 門 誠 司	H19年～H20年
4代 上村 文五	H10年～H11年	13代 坂本 順一	H20年～H21年
5代 谷口 順房	H11年～H12年	14代 河本 照子	H21年～H22年
6代 荒井 道男	H12年～H13年	15代 堀江 副武	H22年～H24年
7代 新井 典郎	H13年～H14年	16代 福井 俊夫	H24年～H25年
8代 杉 村 直	H14年～H16年	17代 宮崎太加志	H25年～現職
9代 伊 勢 茂	H16年～H17年		



夏祭り



防災訓練

39 美浜三丁目自治会

緑豊かな、美しく静かなまちなみを守り

町内の全員参加を目指し環境整備・防災・秋祭りを推進します



対象地区 美浜 3 丁目
設立時期 1984 年（昭和 59 年）12 月
加入世帯 389 世帯



自治会のあゆみ

昭和 59 年 12 月 7 日にパークシティ美浜自治会として、設立総会を行いました。初年度は、会の基礎づくりに重点をおく予定でしたが、電波障害という思わぬ事態が生じ、その対応、折衝に尽力しました。自治会ニュースの発行を開始。翌年、婦人部、防災防犯部、厚生部、青少年部などの専門部を設立し、各種サークルの助成活動を行いました。平成 22 年 10 月には美浜三丁目秋祭りを実施し、それ以降三年間実施しています。

昭和 59 年	パークシティ美浜自治会設立
昭和 61 年	電波障害折衝、テニスクラブ・書道勉強会、老人クラブ発足
昭和 62 年	会報発行
昭和 63 年	一斉清掃、美浜オープンゴルフ大会
平成 元年	文化部、運動部、囲碁部を新設、班別懇談会
平成 2 年	防災住環境部発足
平成 3 年	工場見学、親睦囲碁大会、和室完成
平成 4 年	市環境衛生モデル地区
平成 5 年	ふれあい広場実施
平成 7 年	総務部を設置
平成 8 年	名称を美浜三丁目自治会に改定、人形劇の集い
平成 9 年	自治会館内備品更新
平成 11 年	消火訓練、地震対策座談会
平成 16 年	ホームレス対策、ごみネット配布
平成 17 年	来客用駐車証作成配布
平成 18 年	防犯パトロール協力、ふれあいバスツアー
平成 20 年	設立 25 周年ふれあいコンサート開催
平成 21 年	防災訓練、美浜三丁目住環境を考える会発足
平成 22 年	防災訓練を兼ねた秋祭り
平成 23 年	311 大震災被災時には簡易トイレなど配布 災害復興チーム設立、震災復興住民集会開催 第 2 回防災訓練・秋祭り
平成 24 年	第 3 回防災訓練・秋祭り

自治会の現状とこれから

現在自治会では、美浜三丁目を安全で楽しく暮せる町とするため、全員が町内の活動に参加することを目標としています。そのため、班別懇親会の促進、年に数回の一斉清掃、防災活動を兼ねた秋祭りに力をいれています。

また、防災倉庫内の備蓄品の点検、会員親睦のためのバス旅行なども実施しています。さらに今年度は、市役所などからの連絡事項などを、会員に周知徹底させることにも心をくだきました。

今後の課題は、防災関連の常設組織を設置運営すること、防犯のための対策を考えることなどです。

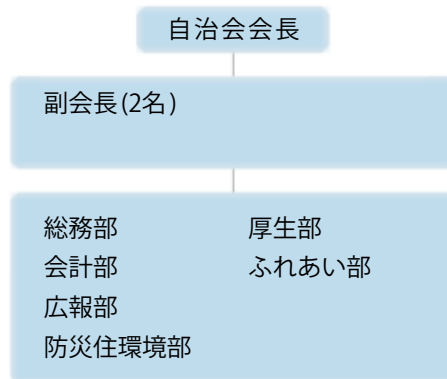
主な活動

美浜三丁目自治会は、「会員相互の親睦と共通の利益を守り」「明るく住みよい街づくり」「近隣地域との友好を深める」ことを目的としています。

この目的達成のため、次の事業を行っています。

- ・本会内の自治運営に関する活動
- ・会員相互の親睦を図り、健康で文化的な生活を営むための活動
- ・防犯・防災・防火・交通安全などを図る活動
- ・環境の美化・向上を図る活動
- ・近隣の自治会との協力による広範囲な活動
- ・各種行政機関、他団体等と協力して行う活動
- ・その他、本会の目的達成に必要な活動

組織図



歴代会長と就任期間

1代 田村 徹	S59年～S61年	20代 小川 達雄	H19年～H20年
2代 乙黒 和明	S61年～S62年	21代 伊豆 正義	H20年～H22年
3代 秋満 冨子	S62年～S63年	22代 辻 純一郎	H22年～H23年
4代 山本 博三	S63年～H元年	23代 岡田 秀志	H23年～H24年
5代 塩 地 薫	H元年～H 2年	24代 高橋 秀夫	H24年～現職

全歴代会長は119ページに掲載



40 北栄三丁目自治会

地域住民がお互いの連帯を深め共に助け合いながら
地域生活をする住民同士の融和と住みよい地域づくり



対象地区 北栄3丁目
設立時期 1985年（昭和60年）7月
加入世帯 940世帯



消火器使用訓練

自治会のあゆみ

当地域は、昭和40年代の初めまでは、全域が水稲田（一部蓮田）でしたが昭和44年3月の地下鉄東西線の開通を契機に都市化の進捗が著しく、また浦安駅の至近距離にあることから戸建住宅、共同住宅（マンションなど）が林立するようになりました。

また、当自治会の地域は旧行政区の6区と5区に分かれていましたが、昭和56年10月1日住居表示の実施に伴い「北栄三丁目」ととなりました。その結果、同一地区内で活動するようになりました。

昭和60年	北栄三丁目自治会設立準備委員会を設置 北栄三丁目自治会設立総会を開催、満場一致で設立承認 北栄三丁目自治会として設立
昭和63年	北栄三丁目自治会集会所竣工（活動拠点となる）
平成3年	北栄三丁目自治会だより創刊号発行
平成7年	自治会設立10周年を迎える
平成15年	北栄三丁目自治会だより50号発行
平成17年	自治会設立20周年を迎える
平成20年	北部小学校増築のため自治会まつりを中止
平成25年	北栄三丁目自治会だより88号発行

自治会の現状とこれから

当自治会では、住民融和と住みよい地域づくりをモットーに活動を続け、その目的達成のため自治会まつり、餅つき大会のイベントや広報紙「自治会だより」の発行、共同清掃などを行っています。

当自治会の地域は、地域特性として単身者世帯や転勤族と称される人々が多く、こうした人々は、地域への愛着度合いも低く、このことは地域活動や自治会などへの参加意欲もきわめて低いといわれています。

このような状況の中で、地域住民がお互いの連帯を深め共に助け合いながら地域生活をする「住民同士の融和」「住みよい地域づくり」が最も重要な自治会活動スローガンとなっています。

自治会としても、様々なイベントの開催活動運動を通じて地域コミュニティーの推進に万全を期しているところです。

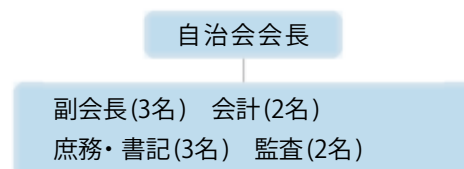


夏祭り

主な活動

- ・ 会員相互の親睦、助け合いを図る活動：自治会祭り（8月）、餅つき大会（11月）神社お祭り参加、赤い羽根募金・歳末助け合い募金・日赤募金などの募金活動
- ・ 会員の健康で文化的な生活を営むための活動：敬老お祝い事業 スポーツ大会参加 集会所貸出事業
- ・ 街を清潔にするための活動：共同清掃、ゴミゼロ運動への参加、環境美化運動の実施など
- ・ 防災・防犯・防火及び交通安全などを図る活動：消火器使用訓練の実施、地域防災訓練への参加、夜間路上禁煙活動、防犯パトロールの実施、冬季強風時の地域巡回、交通安全運動、震災時の助け合い運動など
- ・ その他地域住民のための活動：広報「北栄三丁目自治会だより」の発行（年4回）、子供会育成会への助成

組織図



歴代会長と就任期間

1代	岡本新之助	S60年～S63年	6代	千葉里成	H10年～H21年
2代	梅田次男	S63年～H2年	7代	橋本文雄	H21年～H23年
3代	宇田川一郎	H2年～H7年	8代	熊川一夫	H23年～H25年
4代	佐々木七郎	H7年～H9年	9代	尾本彦一	H25年～現職
5代	宇田川一郎	H9年～H10年			



餅つき大会



北栄三丁目自治会だより

41 北栄四丁目自治会

住民と事業所との共存共栄を図り、住環境を向上



対象地区 北栄4丁目
設立時期 1985年（昭和60年）7月
加入世帯 940世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

昭和60年7月に旧5区（猫実2、3丁目・北栄3、4丁目）が住居表示の変更に併せて分離発足した自治会です。

昭和60年	北栄四丁目自治会設立
昭和63年	4年に一度の三社祭に協力を開始
平成16年	東小学校親子まつり参加（バターゴルフ競技）
平成17年	市川行徳浦安地区防犯協会合同市境パトロール
平成21年	浦安中学校あいさつ運動協力 自治会連合会対抗歌合戦にて準優勝
平成22年	北栄地区防犯協議会設立し、防犯パトロール実施 喜多栄フラワークラブ設立し新仲宿第4街区公園の花壇植付け、管理などの公園緑化活動始める
平成23年	東日本大震災での液状化地区に支援（洗濯機2台設置）

自治会の現状とこれから

同地区は「市内唯一の工場などの事業所と住居が混在する地域」であり、住民と事業所との共存共栄を図り、住環境を向上させていく事も自治会の大きな役割となっています。

そのため、事業所には賛助会員として、自治会活動に積極的に参加してもらい、住民との連携意識を高めることで、自治会の発足から現在に至るまで、大きなトラブルも事故などもなく地域の融和と親睦が図られています。

しかし近年、事業所に移転などにより中高層住宅が増えたことから、100社以上あった事業所が54社まで減ってしまい、代わりに発足当時300世帯だった正会員が、現在は940世帯にまで増えています。



自治会役員の皆さん

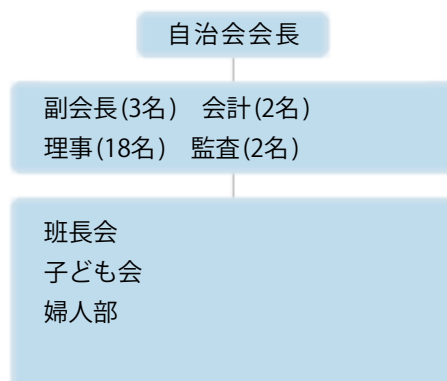
主な活動

- ・定期総会：役員と班長改選の会議、4月・5月の木曜日に開催
- ・理事会：自治会運営の役員会議、毎月第2木曜日開催
- ・夏祭り：やきそば・焼き鳥などの出店、盆踊り・抽選会などの催し、8月の第1土曜日に開催
- ・北栄地区防犯パトロール：北栄地区の防犯パトロール、毎月第2日曜日に実施
- ・防災訓練：消防署と連携の防災訓練、11月末の日曜日に開催
- ・賛助会員のカラオケ大会：事業所で働く賛助会員とのカラオケ大会。2月第1金曜日夜に開催
- ・冬期間に火災予防や年末特別警戒実施
- ・6・7・9月の第2日曜日に共同清掃実施
- ・支部社協サロンの協力や子ども会への支援等



フラワークラブ

組織図



歴代会長と就任期間

1代 鹿野新一郎 S60年～現職

42 パークシティ舞浜自治会

緑あふれる安全で安心して住める街づくり



対象地区 舞浜 2 丁目 18 番～ 47 番
設立時期 1986 年（昭和 61 年）3 月
加入世帯 400 世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

パークシティ舞浜自治会は、昭和61年の設立総会に於いて戸建208戸にて発足しました。

特徴としては、設立総会に於いて承認された「居住者は自動的に自治会に加入する」との決議に基づき全戸加入が守られています。居住者の多くが「終の栖」として移り住んでおり「緑あふれる安全で安心して住める街づくり」をモットーに精力的に活動しています。

平成11年にはディズニーシーの開園に伴う種々の問題解決のため、当自治会が中心となり舞浜地区3自治会と浦安市並びにOLC社による三者協議会を設け、11年間に亘る協議の結果、かねてより住民の要望の高かった、舞浜駅北口の改札口の設置、首都高舞浜入路開設に伴う公害対策、来園者の車による混雑緩和のための交差点の右左折路線の区分、交通島の植栽など、ほぼ住民の希望通りの結果を得ることができました。

また、平成11年から「建築協定委員会」の活動を行ってきたことで、平成21年には千葉県知事より、平成22年には国土交通大臣より良好な市街地環境形成の重要性を認識し魅力ある街づくりの推進に尽力したとして表彰を受けています。

昭和 61 年	自治会設立 市および社会福祉協議会、自治会連合会などの活動に参加、自治会活動開始、CATV 管理組合活動
平成 元年	近隣自治会と交流開始
平成 3 年	レインボーくらぶ、子ども会への賛助開始
平成 9 年	防災委員会、コミュニティー委員会
平成 10 年	OLC 対策委員会、三者協議会
平成 11 年	建築協定委員会（平成 20 年まで）

自治会の現状とこれから

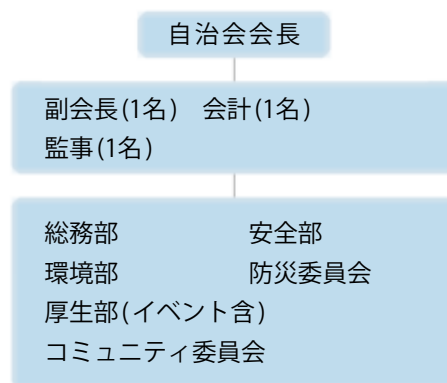
当自治会では、より美しく住みやすい街にするため、共同清掃や夜間パトロール、消防訓練を行っています。夏には自治会最大のイベントである夏祭りが開催され、出店やライブ、抽選会など毎年盛り上がりを見せます。

また、子ども会やレインボーくらぶ（高齢者のクラブ）もあり、世代に応じた地域交流の場も充実しています。今後も、美しく住みやすい安全・安心な街づくりに貢献すべく環境・防犯・防災・地域交流を中心とした活動を行っていきます。

主な活動

- ・ 募金(社会福祉協議会)協力
- ・ 夏祭りなどのイベント
- ・ 共同清掃、有資源回収
- ・ 夜間安全パトロール、防災訓練、防災防犯講演会
- ・ レインボーくらぶ
- ・ 舞浜コミュニティー委員会（クッキング、フラワーアレンジ、健康体操、フラダンス、囲碁）
- ・ 防災委員会
- ・ OLC対策委員会、三者協議会、建築協定委員会、CATV管理組合活動

組織図



歴代会長と就任期間

1代 秋 元 利 一	S61年～S62年	22代 佐 藤 道 幸	H21年～H22年
2代 本 間 寿 雄	S62年～H 2年	23代 加 藤 潤	H22年～H23年
3代 森 谷 光 彦	H 2年～H 3年	24代 牧 野 修	H23年～H24年
4代 本 間 寿 雄	H 3年～H 4年	25代 山 本 耕 平	H24年～H25年
5代 鶴 田 明 子	H 4年～H 5年	26代 渡 辺 和 夫	H25年～現 職

全歴代会長は119ページに掲載



舞浜コミュニティー委員会

43 入船北エステート自治会

住民の利益を守り、相互の親睦を図り、
安心安全の住みよい団地を目指す



対象地区 入船5丁目
設立時期 1986年（昭和61年）7月
加入世帯 250世帯



秋祭り

自治会のあゆみ

浦安市で43番目の自治会として昭和61年7月に誕生し、以下を基本姿勢としてスタートしました。

- 住宅管理組合との連携
- 対外的信用の確立と発言
- 多数の要望の公正な取り上げ（その後、会員相互の親睦を計るに変更）

平成に入り、危機管理や防災体制にも配慮した「住民相互のコミュニケーション」が主目標とされ、現在に至っています。自治会は、行政とのパイプ役であることを住民にアピールし、全世帯加入となるよう努力しています。

昭和56年	入船北エステート団地入居開始
昭和60年	自治会設立準備委員会が管理組合内に組織
昭和61年	自治会設立総会を開催し、自治会が発足 浦安市自治会連合会定例会に初参加 第1回餅つき大会開催 夜間路上禁煙キャンペーン初参加
昭和62年	日本赤十字社募金活動に協力を開始、第1回防災訓練実施、第1回ゴミゼロ運動実施、第1回ソフトボール大会開催、第一回秋祭り開催
昭和63年	防災用品を追加整備
平成元年	第1回入船北文化講座開催、第1回ボーリング大会開催、第2回入船北文化講座に熊川市長が講師、入船北・入船東の自治会館落成、第1回フットベース大会開催
平成9年	第1回防災オリエンタリングを餅つき大会と併催
平成11年	第1回バスハイク実施（福島第二原子力発電所）

自治会の現状とこれから

入船北エステートは319世帯からなり、三階建てまでの低層建築が緑に囲まれ、交通量が少なく静かな住宅地にあります。リバーサイドでありながら、3.11液状化の



お餅つき



秋祭り

影響がほとんどなかった団地でもあります。

自治会は、市行政との重要なパイプ役であると強調し、会員100%加入に鋭意努力していますが、2012年9月30日現在、249世帯（加入率78%）となっています。

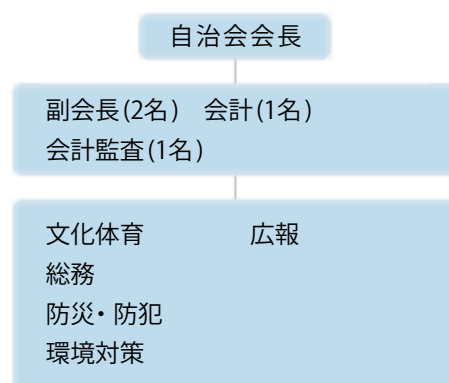
当自治会では、自治会の基本姿勢は居住者の利益を守り、相互の親睦を図り、安心安全の住みよい団地をめざすことだと考えています。

そのため、具体的には危機管理や防災体制を念頭に、住民相互のコミュニケーション充実を期待し、春のバスツアー、秋祭り、餅つき大会などを行っています。

主な活動

- バスツアー（春）：ポイント見学と昼食会を楽しむ。
- 秋祭り(秋)：全会員に模擬店で使用できる金券を配布、抽選会、子供会イベント、お茶とお菓子（野点）、各模擬店は団地内の各グループが担当。
- 餅つき大会（初冬）：臼3基でもち米70kgほどをつく。全会員にお餅配布。災害時の炊出し訓練としておしるこを調理。子供会と共催し子どもも若いお父さんも多数参加。抽選会もあります。

組織図



歴代会長と就任期間

1代	奥田英夫	S61年～S63年	7代	笠原信夫	H7年～H8年
2代	荒木義昭	S63年～H元年	8代	安藤奎太郎	H8年～H9年
3代	宮本康広	H元年～H2年	9代	山本正紀	H9年～H10年
4代	津留信夫	H2年～H4年	10代	木邨定男	H10年～H24年
5代	山田彦一郎	H4年～H5年	11代	高津義雄	H24年～現職
6代	桑村明哲	H5年～H7年			

44 ライオンズマンション浦安自治会

全員に信頼され「自治会があつてよかった」
と思われる自治会をめざします



対象地区 堀江4丁目8番
設立時期 1986年(昭和61)年8月
加入世帯 220世帯



ライオンズマンション浦安外観

自治会のあゆみ

ライオンズマンション浦安自治会は、昭和60年竣工、227戸のマンションに生まれた自治会です。「会員相互の協力により、その生活環境の向上、親睦及び福祉の増進を図ること」を、目的として活動しています。

住民の無関心が言われる中で、90%を超える世帯が自治会に加入しているのが、当自治会の自慢です。

マンション建設から25年を超え、高齢者世帯、世代交代をする世帯、借家・賃貸の世帯が生まれるなど、変化が見られます。高齢者世帯がある一方で、毎年近くの幼稚園を卒園する園児がいるなど幅広い年代が集まっています。異世代がいることで、楽しい自治会になれば素晴らしいことだと考えています。私たちは、持続する社会・自治会をめざしています。

昭和60年 ライオンズマンション浦安竣工
昭和61年 自治会設立

自治会の現状とこれから

私達は、旧江戸川沿いに暮らしています。高潮のたびに、浦安の多くの土地が、0メートル地帯にあることを実感します。川の水位が、1、2階を超えていることを見えています。

東日本大震災の津波被害をみて、私たちも自助努力が必要と考えて、ボートを購入することにしました。

旧江戸川護岸は、「ヒビ割れが目立ち、そのひび割れには、雑草が繁り簡単には引き抜けない、状況にある」と浦安市に訴えて、浦安市からの補助金ももらいました。

水難があれば、病人、けが人の搬送、救援物資の運搬に役立つと考えています。

もちろん、江戸川区護岸に比べ、浦安市護岸が明らかに劣りする状況の改善は、機会あるごとに、千葉県・浦安市に陳情するつもりです。

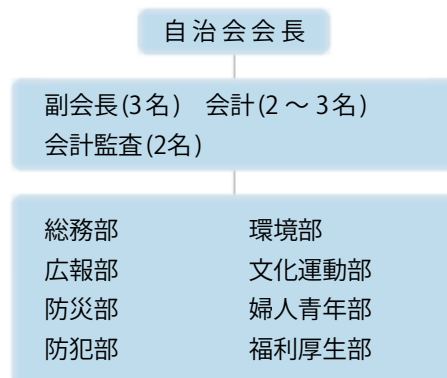
主な活動

- ・共同清掃:5月から12月までの第2日曜日に、マンション敷地内の清掃を共同で行います。
- ・夏祭り:浦安三社祭が行われる年を除いて、毎夏に、焼きそば、フランクフルトなどを作り販売して、会員

の親睦を深めています。

- ・年末福引きとお餅配り:恒例行事です。このお餅で、正月を過ごす人も大勢います。
- ・防災訓練:消防署の協力もいただいて、浦安市から貸与されている消火ポンプの操作訓練、避難路の確認、避難誘導の方法、AED使用訓練などを行います。
- ・防犯巡回:年1度、役員による防犯巡回を行います。

組織図



歴代会長と就任期間

1代 郷田 健次 S61年～S63年	6代 片山 俊之 H 9年～H10年
2代 貝塚 寛治 S63年～H 6年	7代 上山 恒治 H10年～H11年
3代 金指 絹江 H 6年～H 7年	8代 柏崎富美絵 H11年～H12年
4代 山口智恵美 H 7年～H 8年	9代 伊 藤 勉 H12年～H23年
6代 鍋島 憲章 H 8年～H 9年	10代 森野 卓郎 H23年～現職



自治会で購入したボート

45 富岡エステート自治会

生活環境の向上と会員相互の親睦、
住みよい環境づくりをめざしています



対象地区 富岡 3丁目1番
設立時期 1988年（昭和63年）3月
加入世帯 187世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

富岡エステートは旧日本住宅公団（現・UR都市機構）が一般分譲マンションとして昭和57年に建設し、翌58年4月に入居が開始された戸数256戸の小規模団地です。

入居と同時に管理組合は発足。そして、当時の若い住民から自然発生的に立ち上がった小学生を対象とした「おおぞら子供会」の集まりを管理組合が後押ししたことで自治会組織の必要性へと発展し、自治会が発足しました。

当自治会では、その目的である会員相互の信頼と協力により、生活環境の向上・会員相互の親睦、住みよい環境づくりをめざしています。

昭和58年	富岡エステート入居開始
昭和63年	自治会設立
平成3年	サンコーポ浦安と合同の自治会集会所が完成

自治会の現状とこれから

当自治会では、団地内のコミュニケーションが隔々までいきわたっています。そのため、2011年の東日本大震災ではその利点が如何なく発揮され、行政に頼らず、住民の自主的全員参加で日常生活を取り戻すことができました。これこそ自治会組織の真髄とこれからも住民同士の親睦・つながりを今以上に深めていくことを目標としています。

主な活動

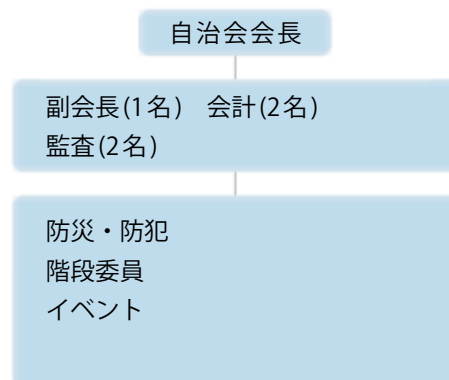
- ・防災訓練：年に一度所轄消防署（今川署）の協力を得



3.11東日本大震災、被災時の様子

- ・防災訓練・備蓄防災用品の確認を行っています。
- ・夏祭り：8月の最終土曜日、管理組合の協賛を得て住民同士の親睦を深めています。
- ・餅つき大会：子ども達や、都会生活者に日本の正月を味わってもらっています。
- ・団地内及び周辺の防犯パトロール：夏休み期間中に子ども達の安全で安心な生活を守るため、非行防止と防犯・火災防止を兼ね全住民参加のパトロールを行っています。
- ・クリンデー：管理組合の主催で全住民参加年4回の団地内清掃と団地内の環境向上に協力しています。

組織図



歴代会長と就任期間

- 1代 田中 榮二 S63年～H12年 3代 板山 幸永 H15年～現職
2代 村岡 憲靖 H12年～H15年



富岡エステートの外観

46 日本航空浦安社宅自治会

今年で設立 25 周年
地域とのつながりを大切に活動します



対象地区 日の出 4 丁目 2 番日航社宅エリア
設立時期 1988 年（昭和 63 年）3 月
加入世帯 335 世帯



日本航空浦安社宅の外観

自治会のあゆみ

当自治会は、会員相互の親睦を図り、社宅内の共同生活を円滑に推進することを目的として設立されました。

2008 年には、居住棟の追加と、敷地内施設（テニスコートや公園など）の一部削減が行われ、現在の主な施設は、居住棟：東地区、西地区、管理施設、集会所となっています。

昭和 63 年 自治会設立
平成 20 年 自治会設立 20 周年を迎える

自治会の現状とこれから

日本航空の東京エリア社宅として 1988 年に設立されてから、今年でちょうど 25 年が経ちました。

今後も、地域の皆さんとの結びつきを大切にしながら、より良い浦安づくりの力に少しでもなれるよう、努力していきます。

主な活動

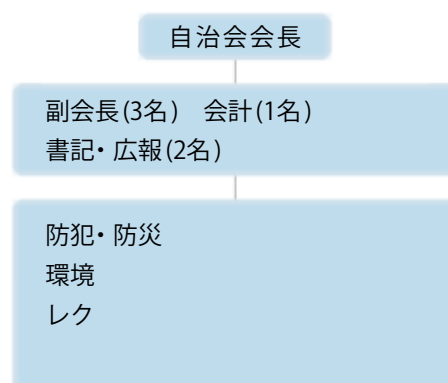
毎月第 1 土曜日に役員会を開催し、その内容は「自治会ニュース」で共有しています。

- ・社宅清掃および新聞などの資源回収活動（月 1 回）
- ・市花火大会後の清掃活動（8 月）
- ・市盆踊りでの警備活動（8 月）
- ・子供会との共催によるハロウィンイベント（10 月）



社宅清掃

組織図



歴代会長と就任期間

1代	伊藤 博文	H 元年～H 2 年	22代	小池 貴之	H22 年～H23 年
2代	田所 俊彦	H 2 年～H 3 年	23代	堀田 文彦	H23 年～H24 年
3代	門山 俣之	H 3 年～H 4 年	24代	津 田 滋	H24 年～H24 年
4代	荒木 健一	H 4 年～H 5 年	25代	居原裕一郎	H24 年～H25 年
5代	早坂 正春	H 5 年～H 6 年	26代	中野 直人	H25 年～現職

全歴代会長は 119 ページに掲載



ハロウィンイベント

47 高洲自治会

自治会は住民の安心安全を守る最前線



対象地区 高洲 1 丁目 3 番～ 22 番、高洲 3 丁目
設立時期 1988 年（昭和 63 年）10 月
加入世帯 520 世帯



納涼まつり

自治会のあゆみ

高洲は元町の堀江、猫実、当代島地区から移り住んだ方が多く、昔の浦安の風情や人情、仲間意識を大切にしている自治会です。

今は大型マンションが立ち並び、教育施設や、保育園、公民館、ショッピングセンター、医療関連施設などが充実している街となりましたが、自治会が発足したころは、住宅も点々としていて、防犯や防災とともに野犬に対する注意などが回覧板で周知されていたそうです。

昭和 63 年	自治会設立
平成 4 年	自治会集会所完成
平成 9 年	自主防災対策本部設立
平成 11 年	市環境モデル地区に指定（～ 13 年）
平成 14 年	高洲海浜公園の植樹事業に子ども会と参画
平成 15 年	自主防災倉庫完成
平成 16 年	自治会要望の住居表示が決定 7 都県市総合防災訓練に多数参画
平成 18 年	市の防犯パトロールカーを借用しパトロール開始 公園などの里親活動に参画 子ども会と合同で境川堤防に花畑を作り管理開始
平成 23 年	東日本大震災で発生の液状化土砂（公共用地、一般家庭敷地内）を撤去
平成 24 年	高洲地区全自治会が高洲地区フェスティバル参画

自治会の現状とこれから

高洲地区は平成 23 年の東日本大震災発災で大きな被害を受けました。

震災直後、自治会に集まったのは高齢の自治会役員 O B や運営委員 O B でした。夜 10 時を過ぎたころ自治会では会議が開かれ、話し合った結果、自治会は情報収集とそ



餅つき大会

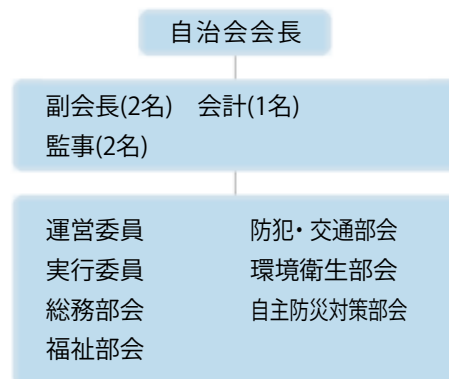
の伝達を確実にすることが第一と考え、インターネットによる市の情報を大きな紙に書き写し協力してくれる家の壁に掲示しました。また、そのことを会員皆さんに知らせるためにビラを印刷して全戸配布しました。こうした経験から、自治会は地区住民の安心安全をまもる最前線であることをつくづく実感しました。

運営委員は年齢や職種、男女もバランスよく組織するべきだと思います。また、震災を仮定して、一部の運営委員と地区内にいる協力者だけでもある程度自治会活動ができるように普段から訓練するとともに地域コミュニティの拡充をすべきではないかと考えており、これを実践していきたいと思います。

主な活動

- ・ 共同清掃（6 月・7 月・9 月）
- ・ 納涼まつり大会（8 月）
- ・ もちつき大会（12 月）
- ・ 防犯パトロール（毎月）
- ・ 資源回収事業（毎月）
- ・ 日本赤十字社などの募金活動
- ・ 高洲地区の自治会及び小中学校との連携事業参画

組織図



歴代会長と就任期間

1代 大塚 忠 克	H 元年～H 5 年	5代 岡 本 正 行	H11 年～H15 年
2代 山 崎 次 雄	H 5 年～H 7 年	6代 仙北谷臣志	H15 年～H20 年
3代 岡 本 勝 美	H 7 年～H10 年	7代 大 塚 常 徳	H20 年～H24 年
4代 大 塚 常 徳	H10 年～H11 年	8代 長 野 留 吉	H24 年～現 職

48 エル・シティ新浦安自治会

集合住宅の特徴を活かした
安心・安全なまちをめざして



対象地区 美浜 1 丁目
設立時期 1989 年（平成元年）6 月
加入世帯 1,248 世帯



自治会のあゆみ

J R 京葉線新浦安駅から徒歩3分、1,248世帯が暮らすエルシティ新浦安は、高層住宅7棟の大規模マンションです。高度複合都市構想「新浦安AMC地区」の住宅ゾーンとして整備が行われ、1985年から入居がはじまりました。敷地内にはオープンスペースが広くとられ、静かで緑豊かな住環境がひろがっています。

「エルシティ」とは、画家・彫刻家の岡本太郎氏による造語で、スペイン語の「エル・ドラド(黄金郷)」から採ったネーミングです。

普段の生活の対応としての管理業務は、敷地中央にある別棟で集中管理（24時間、常駐管理）していますので、とても安心して生活できます。

昭和 60 年 マンションの入居開始
平成 元年 自治会設立

自治会の現状とこれから

自治会会則にある、“共助と互助の精神”を熟成発展させ、会員自身の活動を通じ、住みよく、美しく、安全・安心な街を構築し、集合住宅の特長を生かした終の棲家をめざして以下に取り組みます。

- ・ ボランティア活動の拡大・浸透・活性化
- ・ 自主防災隊組織の一層の充実
- ・ 防犯体制を住民相互の交流を通じての展開
- ・ 各種イベントの多方面に亘る企画の充実
- ・ 美浜六地区自治会連合会、並びに、近隣自治会との交流や情報交換の活性化

主な活動

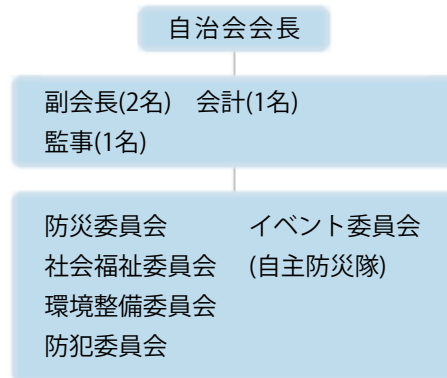
以下の5つの委員会が活動の主軸です。

- ・ 防災関係：防災委員会と自主防災隊による減災活動
- ・ 防犯関係：掲示板での啓蒙、警備会社による夜間パトロール、住民定期パトロールなど
- ・ 社会福祉関係：敬老の日イベント、新小学一年生イベント、高齢者を皆で考える広場の開催
- ・ イベント関係：夏祭り、クリスマス会、新年お楽しみ会(餅つき・正月遊び)、樹木観察会（年3～4回）、理

科実験教室（年3～4回）、テニス大会（年3～4回）、卓球大会（年1回）などを開催

- ・ 環境関係：委員会活動での不法自転車放置整理をはじめ、定期ボランティア活動などの環境維持整備

組織図



歴代会長と就任期間

1代 飯塚保弘	H元年～H 2年	11代 間世田寛幸	H14年～H15年
2代 大野隆久	H 2年～H 3年	12代 飯島利明	H15年～H16年
3代 吉野利夫	H 3年～H 4年	13代 小池俊介	H16年～H17年
4代 神山彰	H 4年～H 5年	14代 中森徹	H17年～H18年
5代 出羽文明	H 5年～H 7年	15代 青木章	H18年～H19年
6代 青田達雄	H 7年～H 9年	16代 上野主治	H19年～H20年
7代 鈴木英之	H 9年～H11年	17代 穂谷圭一郎	H20年～H22年
8代 大塚将夫	H11年～H12年	18代 横山英明	H22年～H25年
9代 山本宗弘	H12年～H13年	19代 奥村信雄	H25年～現職
10代 井垣恵正	H13年～H14年		



49 堀江橋自治会

地域住民が明るく挨拶を交わす町内会をめざして



対象地区 富士見3丁目18番～27番
設立時期 1981年（昭和56年）6月
加入世帯 149世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

堀江橋自治会は、設立33年の歴史のある自治会です。自治会立上げ当時は自治会館が無く、コンテナ内での会議などの工夫を重ねてきました。現在も設立当初からの役員が30年プレーヤーとして活躍中です。

昭和56年	自治会設立、吉野作次郎氏より土地の支援を得る
平成5年	自治会館完成
平成23年	震災ボランティア活動
平成25年	役員在籍30年表彰予定

自治会の現状とこれから

マンションや戸建てが増えるに伴い、子ども達も各イベントに数多く参加するようになりました。

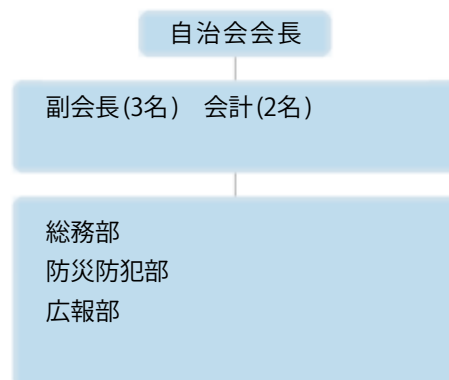
シニアとジュニアが「安全」「安心」をベースに、地域の全員が「明るく」挨拶を交わす町内会をめざして、自治会では以下の方針で活動をしていきます。

- ① 災害時の対応に備え組織と用具の体制を強化する。
- ② 防犯活動と意識向上に注力する。
- ③ 各種イベントの、より一層の充実を図る。

主な活動

- ・ 防犯パトロール：11～4月の毎週土曜日に実施
- ・ 古紙回収：毎月第4日曜日の朝9時より実施
- ・ 親睦会（5月）
- ・ 夏祭り（8月）
- ・ 防災訓練（11月）
- ・ 餅つき大会（1月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 千原茂	S56年～S57年	5代 石川貴夫	H16年～H17年
2代 石川貴夫	S57年～H13年	6代 山田道夫	H17年～H23年
3代 松下幸一郎	H13年～H14年	7代 西田進	H23年～現職
4代 鈴木昌喜	H14年～H16年		



堀江橋自治会夏祭り大会



資源回収

50 入船リバーサイド自治会

大災害時に全員の命を守るために
環境や体制整備に取り組みます



対象地区 入船3丁目67番～70番
設立時期 1990年（平成2年）3月
加入世帯 89世帯



震災直後の復旧活動

自治会のあゆみ

冬には砂嵐が舞う砂丘にタウンハウスが出現したのが昭和56年。これが入船リバーサイドでした。昨日まで知らなかった同士のつきあいは何となくぎくしゃくしていました。

そんな中で、なんとかよい近所づきあいはできないものかと有志が知恵を絞り、実現したのが昭和60年の「納涼ガーデンパーティ」でした。各家庭から一品持ち寄り、胸に名前をつけた手作りパーティでした。会場の椅子やテーブルは近隣の自治会にお借りしました。皆さん快く貸してくださり、その時の感謝の気持ちは今も忘れていません。歌あり踊りありの華やかな宴は真夜中まで盛り上がりました。これをきっかけにコミュニケーションの輪が大きくなっていきました。

平成2年には自治会を設立し、同時に集会所も完成され、住民の活動拠点ができました。集会所の誕生を祝って紅白まんじゅうが配られるほどでした。

昭和56年	入船リバーサイド完成、入居開始
昭和60年	納涼ガーデンパーティ始まる
平成2年	入船リバーサイド自治会設立
平成4年	自治会集会所完成
平成24年	自治会設立20周年

自治会の現状とこれから

大災害の発生時に最も頼りになるのは近所の仲間です。
当自治会では、夏祭りのカレーや焼きそばづくりも防



夏祭り際のゴミ分別回収

災訓練として位置づけています。また住民同士が「しばらくおじいちゃんの顔を見ないけど元気？」「風邪なおった？」などと挨拶を交わすフレンドリーな雰囲気作りにも取り組んできました。

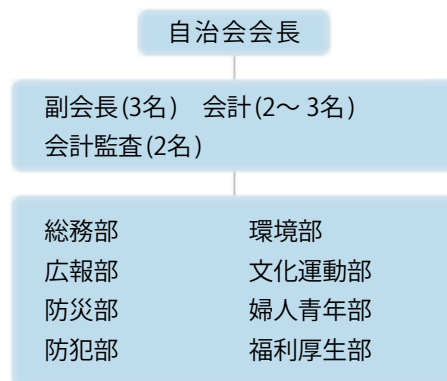
こうした取り組みは、東日本大震災の対応にも活きて、3月12日の朝9時には全自治会員による災害対策緊急会議が結成され、流出土砂の撤去を全員が協力して行うなど、全員参加の復旧活動を展開しました。

当自治会では、災害時に家族と隣人を守ることを最も重要な役割として、様々な活動に取り組んでいます。

主な活動

- ・共同清掃（毎月）
- ・側溝掃除（年1回）
- ・入船中学校との共同での地域清掃（年1回）
- ・夏祭り、ハロウィン、クリスマスのキャンドルサービス、防災訓練は震災復興後に再開予定。

組織図



歴代会長と就任期間

1代 前田 智 幸	H 2年～H 6年	10代 徳田 光 治	H18年～H19年
2代 黒津 亮 二	H 6年～H 8年	11代 池田 直 史	H19年～H20年
3代 岩崎 昭 敏	H 8年～H10年	12代 山口 純 一	H20年～H21年
4代 前田 智 幸	H10年～H12年	13代 田 所 由 香	H21年～H22年
5代 岩崎 昭 敏	H12年～H14年	14代 山 崎 洋	H22年～H23年
6代 竹盛 克 己	H14年～H15年	15代 新居 嗣 朗	H23年～H24年
7代 上 野 智	H15年～H16年	16代 前田 智 幸	H24年～H25年
8代 星 井 欣	H16年～H17年	17代 三 浦 恒	H25年～現職
9代 高柳 繁 雄	H17年～H18年		

51 ペイシティ浦安自治会

青少年から高齢者まで幅広い住民交流と防災活動
地域貢献活動に取り組む



対象地区 日の出1丁目4番
設立時期 1991年（平成3年）5月
加入世帯 374世帯



秋祭り

自治会のあゆみ

当団地は、平成元年に入居が始まり、平成3年に総会を開催して、自治会が発足しました。そして、平成5年には自治会集会所が完成し、活動拠点ができました。

自治会発足当時の加入率は、全396戸中、253戸加入で64%でした。平成4年には、全630戸中、319戸加入で加入率51%となっています。

自治会では、住民間の交流を図るための秋祭りや餅つき大会の開催、地域貢献活動としての歳末募金への協力や新町協議会への参加などを行ってきました。

平成 3年	自治会発足 たんぽぽ会（0歳児～3歳児対象）発足
平成 5年	自治会集会所完成
平成 8年	秋祭り第1回開催
平成 9年	ペイシティ浦安防災部発足
平成 12年	子育て支援委員会発足 （たんぽぽ会と子ども会を支援）
平成 14年	ふれあい農園準備始まる

自治会の現状とこれから

浦安市は、平成23年の東日本大震災で液状化による多くの被害を受けました。

防災部会では震災前から、マニュアル作りや災害に備えて簡易トイレや炊出し用品の備蓄をしており、被災時には、下水道の破損のため各家庭に簡易トイレを配分出来たことで大変役立つことができました。

その一方で、帰宅困難者も多く、給水の体制など、非常時の体制や安否確認には多くの課題を残しました。



自治会役員の皆さん

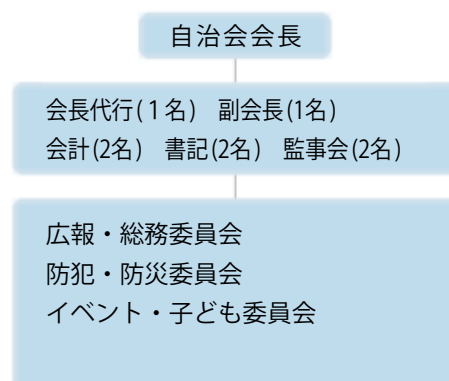
今後は、団地の高齢化も念頭に、住民間の交流や防災・防犯、地域貢献に以下の活動方針のもと取り組みます。

- ① ペイシティ浦安住民の交流促進・充実
- ② 防犯・防火・防災・有事体制の確立
- ③ 管理組合との連携
- ④ 市の地域振興策の活用と協力
- ⑤ 近隣の諸団体との交流促進
- ⑥ 自治会集会所前の緑化活動と有効活用
- ⑦ 青少年から年配の方まで幅広い市民交流ができるようなコミュニティを形成する

主な活動

- ・ イベント：秋祭り、餅つき大会、ジュニアテニススクール
- ・ 総務・広報委員会：集会所の管理、備品の管理、広報誌「みんなの自治会」の発行（年3回）
- ・ 緑化・環境委員会：資源回収（月2回）、コンテナの花の植替、手入れなど
- ・ 防犯・防災委員会：防災・防火訓練（11月に実施）総合防災訓練への参加（年1回）など
- ・ 部会：たんぽぽ会、ペイファーム、役員OB会、絆プロジェクト

組織図



歴代会長と就任期間

1代	大内 一 浩	H 3年～H 5年	5代	辻 良 英	H 9年～H10年
2代	野村 知 生	H 5年～H 6年	6代	大内 一 浩	H10年～H13年
3代	大内 一 浩	H 6年～H 8年	7代	上野 菊 良	H13年～現職
4代	井上 多 美	H 8年～H 9年			

52 海風の街自治会

安心して暮らしやすい街づくりをめざして



対象地区 日の出1丁目3番
設立時期 1991年（平成3年）9月
加入世帯 580世帯



夏祭りの子ども神輿

自治会のあゆみ

海風の街は全23棟（UR賃貸が2～5号棟、分譲が6～23号棟）、全950世帯からなる大規模団地です。自治会は、全棟入居から3年後に180世帯で設立されました。

立ち上げ当時は、分譲棟の管理が自主管理組合という形であることもあり、自治会の意義が住民に浸透せず、加入率が伸び悩みましたが、その後、平成10年には加入世帯が500世帯を超えるようになりました。

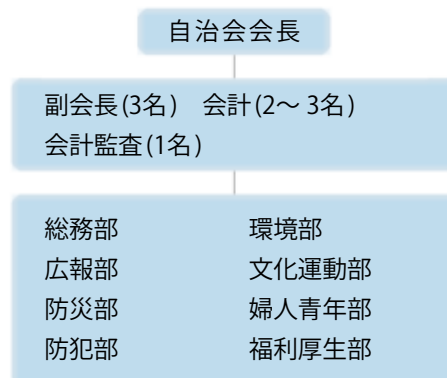
当自治会の特徴として次の2点を挙げるができます。①賃貸棟と分譲棟があり自治会には両方の住民が加わる②ハードを受け持つ管理組合とソフトを受け持つ自治会が協力しあいイベントや活動を行なっている。

昭和63年	分譲・入居開始
平成3年	海風の街自治会の設立
平成8年	防災部を設立
平成9年	「これから会」発足
平成10年	資源回収活動を開始
平成15年	「海風っ子クラブ」（子ども会）発足
平成22年	「海風の街これから会館」完成

主な活動

- ・ 防犯パトロール（月2回）
- ・ 資源回収（月2回）
- ・ 広報誌発行（随時）
- ・ 海風っ子広場、海風の街サロン、コーヒーサロン
- ・ 夏祭り、新春餅つき大会、クリスマス電飾
- ・ 防災訓練・防犯講習会
- ・ 子ども会活動など

組織図



自治会の現状とこれから

当自治会は、平成7年の阪神・淡路大震災を受け、災害対策のため防災部を立ち上げ、日頃から防災訓練や簡易トイレの備蓄などを行ってきました。また平成10年からは、資源回収で得た収入を災害特別準備金として積み立ててきました。

これらの取り組みにより、東日本大震災の際には、簡易トイレの配布や、災害対策特別積立金を取り崩しによる仮設トイレや給水車の手配、土砂の除去などを、管理組合との協力のもと迅速に行うことができ、自治会会員だけでなく全住民を対象に対策や支援が行えました。

また、近年は、様々な世代の住民交流に力を入れており、各種の行事やサロン活動も行っています。

平成5年に発足した「こども部」は、子ども神輿づくりなどの活動を経て、平成15年に「海風っ子クラブ」として自治会の下部組織となりました。平成25年度には、タイムリーな情報発信と情報共有の場として自治会ホームページの刷新を行いました。これからの活用が期待されます。

歴代会長と就任期間

1代	久保田 晃	H 3年～H 6年	6代	宮 内 勉	H16年～H19年
2代	篠原 歳雄	H 6年～H 7年	7代	芦田 由江	H19年～H23年
3代	堀 田 泰	H 7年～H 8年	8代	清 家 省二	H23年～H25年
4代	宮本 義也	H 8年～H12年	9代	平尾 徳行	H25年～現職
5代	丸山 幸雄	H12年～H16年			



防災訓練

53 舞浜三丁目自治会

住民の強い絆で、夢ある街、復興へ一歩づつ



対象地区 舞浜 3 丁目
設立時期 1992 年（平成 4 年）7 月
加入世帯 482 世帯



3.11東日本大震災での液状化の様子

自治会のあゆみ

舞浜三丁目は分譲地として昭和62年に居住が始まりました。5年目の平成4年に自治会の設立総会が開かれ、109世帯で舞浜三丁目自治会がスタートしています。

発足のきっかけは、空き地に捨てられたゴミ山の解決など「住環境を守る運動」です。当時の地域新聞に掲載された初代会長の談話によると「分譲タイプの住宅地では不動産会社の主導で自治会が作られるケースが多いが、舞浜三丁目は大三角公園少年野球場の観覧席新設問題をきっかけに、住民のコミュニケーションがはかられ、自然な流れとして自治会が作られた。」とのこと。設立後すぐに住民総出のゴミ片づけ大会が開催されました。

その後、町内の園芸活動サークル「舞ガーディナーズ」が設立され、現在も街並みを花で彩る活動などを活発に行っています。

自主防災の活動も平成7年より役員会とは別組織「防災部」を設立し、自主防災活動を行い、町内の自主防災の基礎を作ってきました。

昭和 62 年	入居開始
平成 4 年	自治会設立
平成 6 年	自治会集会所完成
平成 7 年	防災部を設立
平成 24 年	自治会設立 20 年

自治会の現状とこれから

原則、番地単位の34ブロックから1年任期の輪番で役員と班長が各1名選任され、30名前後で役員会を構成し、



同じく30名前後の班長がブロックの取りまとめ・連絡係りなどを行っています。

平成23年3月11日の大震災の際には、液状化により建物・道路など大変な被害がもたらされましたが、役員はじめ住民が立ち上がり、一体となって復旧・復興に対して取り組めたことは、20年間の自治会活動の積み重ねによる住民同士のコミュニティと我が町に対する愛情によるところが大きかったのではないのでしょうか。

大地震により町は大きな被害を受けましたが、自治会のその後の取り組みは「住民の強い絆」と「自治会のありがたさ」を改めて実感することになりました。

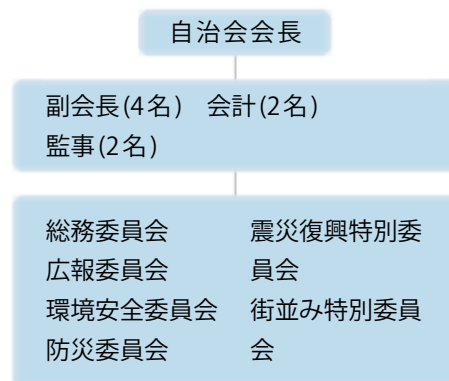
主な活動

各委員会の年間活動。

秋祭り（10月）：緑日・模擬店が並び、出演催しや抽選会にて800人前後の住民で賑わいます。

平成25年度・震災復興特別委員会：市の液状化対策事業に沿って、住民のとりまとめ活動を推進中。

組織図



歴代会長と就任期間

1代 渡 辺 武 H 4年～H 8年	8代 熊 本 純 子 H18年～H19年
2代 大 宮 秀 一 H 8年～H 9年	9代 西 山 幸 男 H19年～H21年
3代 金 高 良 尚 H 9年～H12年	10代 酒 井 邦 彦 H21年～H22年
4代 井 口 俊 哉 H12年～H13年	11代 伊 能 隆 男 H22年～H23年
5代 土 屋 洋 H13年～H15年	12代 肘 井 哲 也 H23年～H24年
6代 針 谷 誠 一 H15年～H16年	13代 寺 門 義 孝 H24年～現 職
7代 谷 島 久 義 H16年～H18年	

54 浦安高洲県営住宅自治会

会員相互の親睦と融和に取組み、
住みやすい居場所づくりをめざします



対象地区 高洲 2 丁目 6 番
設立時期 1992 年（平成 4 年）4 月
加入世帯 257 世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

入居が始まった平成 4 年に「県営住宅浦安高洲団地自治会」として発足、翌年自治会連合会に加入しました。

入居当時は周辺に高い建物がなく、海や昇る朝日、沈む夕日が良く見えてロマンチックでした。また花火大会も家の中から良く見える特等席でした。しかし、周辺の開発により海はわずかししか見えなくなり、花火も打上げ場所変更で年により見えたり、見えなかったりです。

その後、子供会や老人クラブの設立、夏祭りを始めるなど、住民の交流や親睦を深める取り組みを進めました。夏祭りを始めたころは機材を業者よりレンタルで借りていましたが、連合会の会長懇談会がきっかけで、美浜西エステートさんから機材一式を貸していただきました。その当時の感謝の気持ちから、当自治会では、新しく発足した自治会から要望があれば機材をお貸ししています。

平成 4 年	入居開始、県営住宅浦安高洲団地自治会設立
平成 5 年	浦安市自治会連合会に加入
平成 7 年	子ども会を設立（平成 22 年活動停止） 自治会夏祭り始まる
平成 14 年	老人クラブ（高洲クラブ）を設立
平成 18 年	自治会名を浦安高洲県営住宅自治会に変更 自主防災組織立ち上げ、防災倉庫設置
平成 25 年	県営住宅自治会協議会加入

自治会の現状とこれから

当住宅には管理事務所がないため、自治会が駐車場や駐輪場の管理、敷地内の事故や事件対応などの管理業務を行っています。そのため災害時対応や防犯活動から並



夏祭り

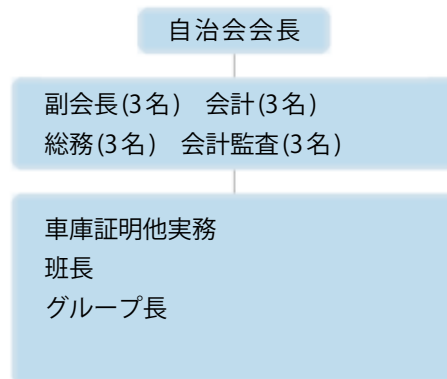
光灯の交換に至るまで自治会の役割は多岐に渡ります。

平成 22 年には子供会が活動を停止したように、入居から 20 年を経過し、住民の少子高齢化が進行しています。自治会活動に参加・主導できる若い人が少ないことが課題となっています。今後は、会員の高齢化や担い手不足などを考慮した、業務の分散化、軽減化を指向しています。一方で、会員相互の親睦と融和への取り組みはこれまで以上に重視し、会員の居場所作りをめざします。

主な活動

- ・定例活動：毎月の定例清掃、資源回収、不用自転車撤去、広報誌「高洲ライフ」発行（年 1 回）
- ・定例行事：防災訓練、夏祭り、AED 講習会、自治会連合会や周辺自治会との連携活動、市防犯パトロール参加、夜間路上禁煙運動参加、高洲地区交流行事参加、新町地区交流行事参加
- ・管理業務：駐車場駐輪場管理、防犯カメラの設置や管理、各種設備のメンテナンス

組織図



歴代会長と就任期間

1代 岡 廣 一 H 4 年～H 5 年	9代 渡邊 聡子 H13 年～H14 年
2代 松山 光志 H 5 年～H 7 年	10代 石井 照雄 H14 年～H15 年
3代 池内三千博 H 7 年～H 8 年	11代 林 武 亨 H15 年～H16 年
4代 堀 池 徹 H 8 年～H 9 年	12代 天野 邦子 H16 年～H17 年
5代 山 岸 寛 H 9 年～H10 年	13代 堀川 繁巳 H17 年～H18 年
6代 後藤 善光 H10 年～H11 年	14代 荒谷 京子 H18 年～H19 年
7代 伊藤 隆雄 H11 年～H12 年	15代 渡邊 聡子 H19 年～現職
8代 宮越あや子 H12 年～H13 年	

55 潮音の街自治会

「潮音にベーコン・たかがベーコン・されどベーコン」
「ベーコンがつなぐ地域の 顔と顔」



対象地区 高洲 6 丁目 1 番
設立時期 1997 年（平成 9 年）5 月
加入世帯 270 世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

「潮音の街」は「浦安マリーナ・イースト 21」街区の 1 つとして 1994 年（平成 6 年）に誕生しました。その名の通り、海の音がきこえる街で広い敷地にゆったりと 9 棟（分譲棟 6 棟・賃貸棟 3 棟）で 493 戸をヤシの木が取り巻いています。

自治会設立当初は、主たる活動が「まちづくりの推進」であり、バスの本数の増便・境川沿いに街灯を・歩道と車道の段差を少なくして・自治会集会所の建設のような陳情をすることが多くありました。

平成 8 年	自治会設立趣意書を各戸に配布
平成 9 年	自治会設立総会
平成 24 年	防災サポーターの立ち上げ

自治会の現状とこれから

当自治会の基本は「できる人ができることをする、無理しない、自由を尊重した自治会運営」です。

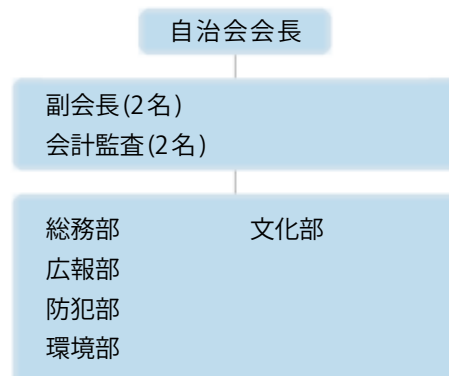
震災後は、今後の災害に備え、被害を最小限にするために自治会として何ができるか？を考えています。「自助」と「近助」が最大の減災力になると考え「近助」の部分で、自治会を中心に「助け合い・支え合い」をスムーズに行えるよう、「防災サポーター」を立ち上げました。

「防災サポーター」を中心に防災研修会を行うとともに、ベーコン作りや地域合同の祭りなどの日ごろの様々な活動を通じて自治会役員のチーム力、また会員同士のコミュニケーションをより強くできたらと考えています。

主な活動

- ・ 第 1・第 3 土曜日の防犯巡回
- ・ 第 3 土曜日役員会
- ・ 夏休みラジオ体操
- ・ 夏祭り（ハゼ釣り大会）、クリスマス会
- ・ 防災訓練
- ・ 共同清掃 & 資源ごみ回収
- ・ 潮音特製無添加燻製ベーコン作り。ソーセージも始めます！

組織図



歴代会長と就任期間

1代 天宅義和	H 9 年～H12 年	5代 橋本公成	H17 年～H18 年
2代 横山功一	H12 年～H14 年	6代 西田 亮	H18 年～H20 年
3代 山下恵司	H14 年～H15 年	7代 八田 一	H20 年～現職
4代 橘田健司	H15 年～H17 年		



防災バスツアー



潮音特製無添加燻製ベーコン

56 夢海の街団地自治会

いざという時にはお互いが助け合える街に



対象地区 明海 1 丁目 3 番
設立時期 1997 年（平成 9 年）6 月
加入世帯 548 世帯



自治会のあゆみ

当自治会は平成 9 年に夢海の街団地管理組合の一組織（生活委員会）として発足しました。本来、管理組合とコミュニティ活動は同じものではありませんが「施設の質がコミュニティ活動の活性化に影響し、コミュニティの評価が住宅としての資産価値評価に影響する」との認識からこうした経緯になっています。

平成 6 年	入居開始
平成 9 年	管理組合の一組織として生活委員会（自治会）発足
平成 10 年	自治会まつり始まる

自治会の現状とこれから

夢海の街は間もなく入居開始から 20 年を迎えます。

自治会設立当初の住民の高齢化が進む中、子育て世代の転入も多く、幅広い世代の住民が住んでいます。

東日本大震災後には、コミュニティへの機運が高まり『いざという時にはお互いが助け合える街』となるよう、既存行事の見直しや新しい行事の企画もしています。

例えば、秋祭りでは顔と名前を一致させるため名札を着用したり、ご近所同士の結束を高めるために行事中の作業は棟単位で編成したり、グリーンデイ終了後には「夢海コミュニティカフェ」と銘打ち親睦を深める場を創出しました。

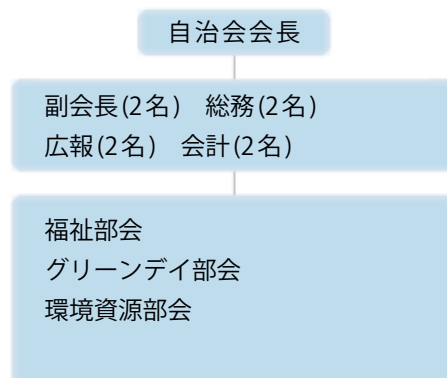
今後はさらに行事を増やしていきたいのですが、役員への負担が一番の問題となっています。役員だけでなく、もっと住民全体が参加して運営する仕組み、雰囲気作りにも力を入れていきたいと思っています。



主な活動

- ・ゆめみ秋まつり（10 月）
- ・グリーンデイ（年 4 回）
- ・資源回収（毎月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代	佐々木文彦	H10年～H12年	6代	仙頭幹夫	H16年～H18年
2代	米川 滋	H12年～H13年	7代	米川 滋	H18年～H21年
3代	須藤敏彦	H13年～H14年	8代	久我 章	H21年～H23年
4代	平 憲 男	H14年～H15年	9代	市毛秀治	H23年～現職
5代	相田慶浩	H15年～H16年			



57 日本生命浦安社宅自治会

出会いと別れが多いからこそ
一人一人のあたたかさに支えられてきた自治会
今日も子どもの元気な声が聞こえます



対象地区 富岡2丁目3番～4番
設立時期 1998年（平成10年）5月
加入世帯 131世帯



自治会のあゆみ

社宅では以前から「社宅委員」「防災委員」をおき、清掃や資源回収、防災訓練などの活動を行ってきました。

しかし、平成7年の阪神大震災をうけ、行政や近隣自治会との連携を図るためにも自治会を発足させたほうがよいとの機運が高まり、平成10年に日本生命浦安社宅自治会が発足しました。

社宅という性質上、住人の居住年数が短く、役員の任期も1年と短いですが、「自治会役員」「社宅役員」「防災役員」が協力し、地域との連携がスムーズに行えるように活動しています。

昭和59年	1号棟建設
昭和60年	2,3号棟建設
平成3年	4号棟建設
平成10年	自治会発足

自治会の現状とこれから

日本生命浦安社宅自治会は、平成10年に設立され、以来14年にわたり活動を続けてきました。

会社の人事異動などにより世帯の入れ替わりも激しいため、自治会役員は、在籍年数が長い方から順に毎年改選される方式を採っています。

また、市の各種活動への協力、敷地周辺の共同清掃、社宅内の諸事の統括（社宅委員会）、防災訓練（防災委員会）など、当自治会員が地域で生活するための基盤となる活動を主な活動としています。



縁あって浦安に住み、慣れない土地で、今日充実した生活を送ることができているのも、ひとえに、近隣の皆さんの温かい援助あってこそと、住人一同常々感謝しています。

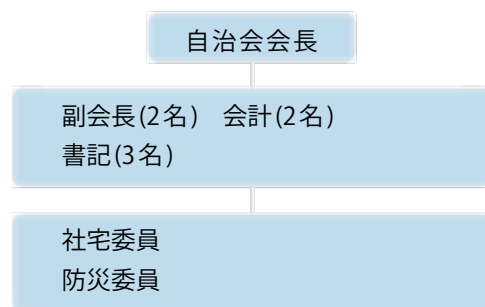
今後は、社宅内での交流が深められるような活動も取り入れ、自治会内の結束を強くしていくことが、課題であり目標でもあります。

また、災害時などに備え、近隣の皆さんとより一層のネットワークを築いていくことができるよう、努力していきたいと思っています。

主な活動

- ・文書総会（5月）
- ・役員、委員定例会（月1回）
- ・資源回収（月1回）
- ・防災訓練（年1回）
- ・各棟清掃活動

組織図



歴代会長と就任期間

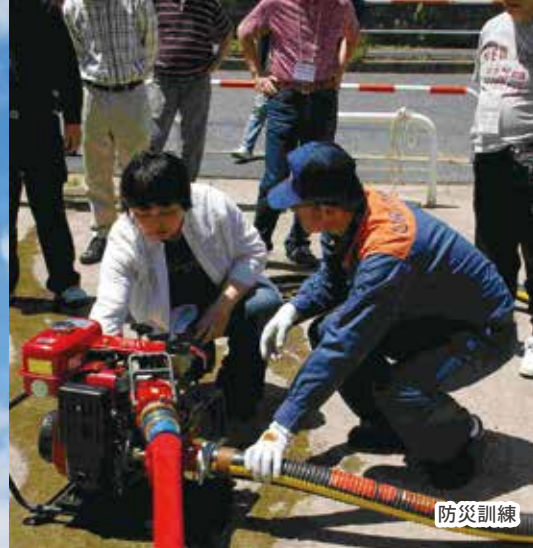
1代	御林 栄美	H10年～H11年	9代	中村由美子	H18年～H19年
2代	大谷なほ子	H11年～H12年	10代	妹尾麻里子	H19年～H20年
3代	山下 順子	H12年～H13年	11代	榎園 花糸	H20年～H21年
4代	川上満喜子	H13年～H14年	12代	勝見 玲子	H21年～H22年
5代	西尾 明子	H14年～H15年	13代	井田美佐子	H22年～H23年
6代	神崎 千鶴	H15年～H16年	14代	藤原 美紀	H23年～H24年
7代	佐藤 紀子	H16年～H17年	15代	村上真裕美	H24年～H25年
8代	高橋 正代	H17年～H18年	16代	廣渡 敬子	H25年～現職

58 コープ野村浦安自治会

安心・安全をキーワードに
防犯・防災活動に力を入れています



対象地区 猫実 1 丁目 9,10 番
加入時期 1998 年（平成 10 年）12 月
加入世帯 168 世帯



防災訓練

自治会のあゆみ

平成 2 年 4 月、コープ野村浦安居住者有志により、自治会設立準備会での協議を経て結成されました。

平成 6 年 9 月、より広範な活動を行うため発展的に解散をしました。その後、管理組合の賛同を得て、改めて全管理組合員および居住者を構成員として、再結成され、平成 10 年 12 月、防災関係など、地域連携の必要から浦安市自治会連合会に加入し、現在に至っています。

平成 2 年	設立準備会での協議を経て自治会設立
平成 6 年	発展的解散の後 全管理組合員と居住者を構成員とした自治会設立
平成 10 年	浦安市自治会連合会に加入

自治会の現状とこれから

コープ野村浦安は昭和 58 年 6 月より入居を開始した 168 世帯の小規模マンションです。

自治会設立当初はこども会中心の活動で活気がありましたが、子育ても一段落、自治会活動もこども中心から生活環境の向上と、安心・安全をキーワードとした防犯・防災の活動へと軸足を移しています。

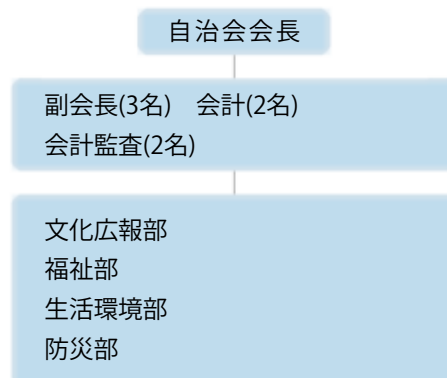
自治会行事は参加者が少なく停滞気味ですが、年 2 回のクリーンディ（マンション内一斉清掃）は参加者も増加傾向で、共同作業を通じて会員相互交流が図るためにも重要なイベントになっています。

今後はクリーンディと防災関連の行事をコラボさせ、より多くの会員が参加できるよう工夫していきます。

主な活動

- ・ 定例役員会・総会
- ・ 防犯パトロール：夏休み期間の土日に管理組合と合同で近隣の東小学校近辺の夜間パトロールを実施。
- ・ 資源回収：毎週月曜日に資源ゴミの回収を実施
- ・ イベント：クリーンディ（年 2 回）・防犯講習会・防災訓練・救急救命講習会・バス旅行

組織図



歴代会長と就任期間

1代 石 田 守	H 2 年～H 6 年	4代 丸 山 進	H21 年～H23 年
2代 金 本 年 夫	H 6 年～H20 年	5代 半 谷 善 英	H23 年～現 職
3代 加 藤 國 雄	H20 年～H21 年		



クリーンディ



防災訓練

59 ペイシティ新浦安自治会

会員世帯の変化に対応しつつ
「顔の見える」自治会活動を展開する



対象地区 日の出3丁目4番
設立時期 2001年（平成13年）3月
加入世帯 250世帯



餅つき大会

自治会のあゆみ

平成12年3月の一斉入居から一年後、有志の呼びかけで始まった自治会設立の動きが広がり、平成13年にペイシティ新浦安自治会が発足しました。

「総務」「広報」「防犯・防災」「環境・交通」の4つの部会を中心に、まずは住民同士が顔を合わせる交流・親睦の場を広げようと、平成13年に「ウィンター・フェスティバル」を開催。クリスマス・イルミネーションや夜回り、餅つき大会などを11月から1月にかけて連続的に実施しました。この時に行った活動は現在も引き継がれています。平成14年には「新ペイの秋祭り」も始まりました。そして平成17年には待望の集会所が完成。

また、周辺の自治会との合同パトロールの実施や日の出中学校での「日の出ふれあい農園」活動など、当自治会の活動は地域へと広がっています。

平成12年	入居開始
平成13年	自治会発足 クリスマス・イルミネーション始まる
平成14年	餅つき大会及び秋祭り始まる
平成17年	自治会集会所完成
平成23年	自治会設立10周年
平成24年	防災フェスティバル始まる（秋祭りを改称）

自治会の現状とこれから

当自治会は次のような活動方針を掲げています。

- ① 居住者の自治会加入促進、交流促進
- ② 管理組合と協働し、ソフト、ハードの両面から居住者の生活環境を向上する。



平成20年 秋まつり

③ 顔の見える自治会活動

④ 近隣の諸団体との交流、連携

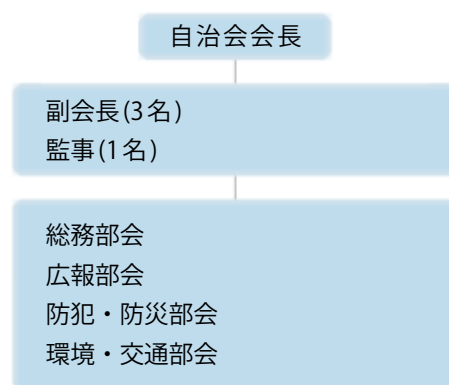
防災訓練やクリスマス・イルミネーションなど、発足当初から管理組合との連携・協力による活動を展開しており、「3.11浦安震災」からの復旧活動やその後の防災対策を通じて連携は強固になっています。

入居から10年を過ぎ、小中学生が少なくなるなど会員世帯も変化しています。そうした変化やニーズをしっかりと受け止めながら、「顔の見える」自治会活動を推進していきたいと考えています。

主な活動

- ・総務部会：居住者交流イベントの企画（防災フェスティバル・新春餅つき大会）
- ・広報部会：自治会通信、会員への各種告知活動
- ・防犯・防災部会：防犯・防災体制の整備
- ・環境・交通部会：生活環境の向上、ゴミゼロ運動

組織図



歴代会長と就任期間

1代 松本 誠人	H13年～H15年	6代 高田 哲也	H20年～H21年
2代 富田 一也	H15年～H16年	7代 兒 玉 洋	H21年～H22年
3代 上田 嘉和	H16年～H18年	8代 小川 守之	H22年～H23年
4代 重谷 真義	H18年～H19年	9代 高木 正輝	H23年～H24年
5代 長石 貴将	H19年～H20年	10代 高嶋 成豪	H24年～現職

61 コスモ新浦安東京ベイ自治会

子どもから高齢者までが快適に生活でき
次世代も笑顔で生活する架け橋を作ります



対象地区 日の出 2丁目 16番
設立時期 2001年（平成13年）4月
加入世帯 298世帯



自治会のあゆみ

平成12年12月より入居を開始し、自治会は翌年から活動を開始しました。

当初は、不明なことばかりで手探り状態で運営していましたが、月日が経つにつれ、自治会らしく活動できるようになってきました。

幼稚園～中学校が目前にあり、地域との連携を主眼に展開しています。平成23年の震災以降は、従来の自治会運営の他に緊急時対応にも重点を置き、居住者の安全確保につとめています。

平成12年	入居開始
平成13年	自治会設立、餅つき大会開始 コスモ祭り開催（各種イベントを統合）
平成22年	自治会設立10周年

自治会の現状とこれから

当自治会では設立当初から、生活の質の向上と子どもたちの健全な育成と地域密着をめざして活動しています。

幸いにも目の前に幼稚園・小学校・中学校があり、子どもたちにとって生活しやすく思い出を育みやすい環境にあると思います。また、高齢者の生活においても孤独や疎外感を感じることなく、社会・地域と共にいることの安心感を持ってもらえるよう努力しています。

平成23年3月の震災を契機に、それ以前は防災に関する意識が薄かったことを反省して、現在は災害時対応の強化をすすめています。

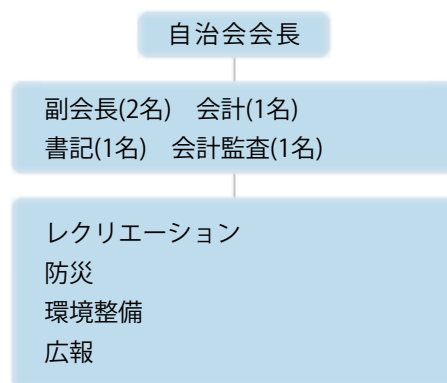


今後は、すべての世代に安心と笑顔のある生活を目指すと共に、次世代もここに住み、楽しく明るく生活するという、次の世代につながる活動をしていきます。

主な活動

- ・コスモ祭り：全世帯対象とした家族で楽しめる行事。各種のイベントや遊びなどを取り入れ、お祭りの雰囲気を楽しむ
- ・水遊び広場：夏場にマンション内にある噴水を利用し、子どもたちに水遊びの場を提供
- ・防災訓練：災害時の対応、避難、対処などを消防署の協力を得て実施。また災害用設備の点検なども実施
- ・クリスマスツリー点灯式：子どもたちと、エントランスにクリスマスツリーを装飾。完成後ツリーの電飾を点灯させ、クリスマス終了時まで装飾を実施
- ・地域清掃活動：マンション近辺の清掃活動、美化運動を実施

組織図



歴代会長と就任期間

1代	北原 裕次	H13年～H14年	8代	藤堂 憲幸	H20年～H21年
2代	目崎 潤	H14年～H15年	9代	吉田 英策	H21年～H22年
3代	本間 力哉	H15年～H16年	10代	長田 陽子	H22年～H23年
4代	原口 正大	H16年～H17年	11代	岡谷 雅彦	H23年～H24年
5代	新納 秀朗	H17年～H18年	12代	幸地 隆	H24年～H25年
6代	藁谷 正博	H18年～H19年	13代	鍋島 健一	H25年～現職
7代	木戸 健二	H19年～H20年			

62 海園の街自治会

住民の意思を最重要事項とし、最低限の負担で自治会運営を



対象地区 明海 3 丁目 2 番
設立時期 2001 年（平成 13 年）7 月
加入世帯 230 世帯



餅つき大会

自治会のあゆみ

海園の街はUR都市整備公団による全500戸の賃貸住宅です。全戸賃貸住宅という特性から、毎年、全戸約1割が転居・入居を繰り返しています。住人も日本全国津々浦々、更には海外各国から外国人の方々も多くバラエティに富んでいます。

また、団地の特徴の一つに敷地内に認可保育園があることがあげられます。園児は団地の住民だけでなく市内各所から通園しており、昼間は元気いっぱいの園児の声が聞こえてきます。

平成 13 年	自治会設立 餅つき大会が始まる
平成 16 年	自治会集会所完成

自治会の現状とこれから

自治会の設立当時は試行錯誤で様々な行事などを行なってきました。しかし、近年は団地の特性上、地域活動にいろいろな考えを持つ住民が生活していることに配慮し、住民への必要最低限の負担・干渉が近年の自治会活動のモットーとなっています。

それに伴い、自治会活動における自治会運営委員への負担も必要最低限となり、ここ数年ほぼ同じメンバーであり、何事に対してもそれぞれがやるべきことを自覚しており、あうんの呼吸で活動を行なっています。

海園の街自治会の特徴として、自治会集会所の利用頻度の高さもあげられます。集会所稼働率は約30%にも上ります。

自治会集会所は、サークルなどに利用されており、習い事・趣味・ミーティングなどが行われ、利用サークルには海園の街住民だけでなく、近隣の住民も参加しており、地域の皆さんに活用されています。

また、老人会館も併設されており、玄関・キッチンも共用となっています。老人団体である「盛年会」も海園の住民だけでなく、市内各地区の方が会員となり活用されています。

これからも、住民の意思を重視した、住民のための自治会でありたいと考えています。

主な活動

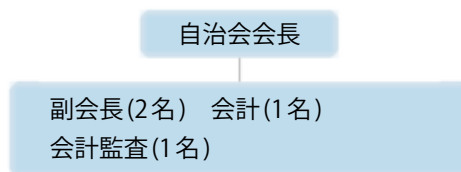
海園の街自治会の一番の大きな行事は、毎年冬に行う「餅つき大会」です。

防災備品の稼働確認も兼ねて、炊出し備品・発電機・テントなどフル稼働させ餅米60kgを臼と杵で搗きあげます。餅だけでなくいろいろな屋台も出し、餅つき大会には多くの住民が集まります。

また、他にも以下の活動を行っています。

- ・ 団地内植栽：住民有志による季節の花植え活動
- ・ 地域連携活動：新浦安文化村実行委員会、明海の丘公園夏祭実行委員会などの地域活動

組織図



歴代会長と就任期間

1代 篠原 俊雄	H13年～H14年	3代 東谷 知樹	H16年～H17年
2代 中野 安司	H14年～H16年	4代 小田 榮祐	H17年～現職



餅つき大会

63 グランファースト新浦安自治会

各種イベントを通じて住民の親睦を図る



対象地区 明海 5 丁目 3 番
設立時期 2002 年 (平成 14 年) 4 月
加入世帯 258 世帯



自治会のあゆみ

2002 年の自治会発足から、今年で 12 年が経過しました。その間、各種のイベントを開催し、住民間の親睦につとめてきました。

特に、毎年秋に開催される秋祭りは多くの方が参加され、子どもたちも大変楽しみにしています。

発足当初からおこなっている資源(古紙)回収は現在まで継続されており、主な自治会活動の一つとなっています。また、防災訓練などを通じて防災組織の充実を図ってまいりました。震災時には災害対策本部を立ち上げて、震災からの復旧ために活動しました。

平成 13 年	入居開始
平成 14 年	自治会発足
平成 19 年	自治会集会所が完成

自治会の現状とこれから

私たちグランファースト新浦安自治会は会員相互の信頼と協力により地域社会における安全、生活環境の向上を図り、住み良い街づくりを進めることを目的として以下の活動に取り組んでいます。

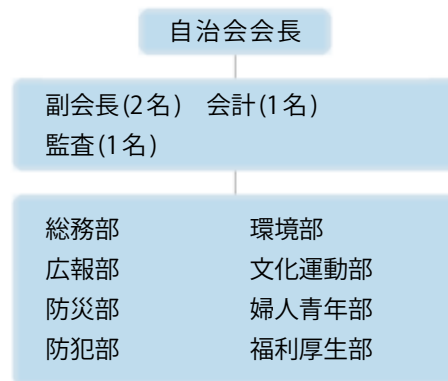
- ① 会員相互の親睦、相互扶助に関する活動
- ② 会員の健康で文化的な生活向上のための活動
- ③ 防犯、防災、交通安全に関する活動
- ④ 各種行政機関、その他の関係団体との相互情報交換および協力して行う活動



主な活動

- ・ 定例会：毎月1回開催、自治会活動について協議
- ・ 防災活動：防災備品、防災時のマニュアル整備、防災訓練への参加
- ・ 防犯活動：防犯情報の掲示、防犯パトロールへの参加
- ・ 資源回収：古紙、紙製容器、古着の回収
- ・ 各種行事：秋祭り、七夕、クリスマス、ラジオ体操
- ・ その他：自治会集会所の維持・管理、各種募金活動

組織図



歴代会長と就任期間

1代	小林 浩子	H14年～H16年	6代	永井 恒寿	H22年～H23年
2代	鈴木 大亮	H16年～H18年	7代	黒田 啓道	H23年～H24年
3代	近藤 明彦	H18年～H20年	8代	坂口 祐幸	H24年～H25年
4代	相方 庸佐	H20年～H21年	9代	廣瀬 俊彦	H25年～現職
5代	小川 茂夫	H21年～H22年			



64 パークシティ新浦安自治会

震災時に発揮された組織・住民の力
「誰にでもできる身近な自治会」をめざして



対象地区 明海 5 丁目 2 番
設立時期 2003 年（平成 15 年）5 月
加入世帯 246 世帯



自治会のあゆみ

マンション入居後に起きた隣接する商業店舗建設問題に対応するため、住民有志が立ち上げた組織が基礎となり 2003 年に自治会設立に至りました。

特に東日本大震災時には即座に災害対策本部を設置して毎日住民連絡会を開くなど、自治会組織が大きな力を発揮しました。

その後、設立期からの役員の退任により転換期を迎えましたが、彼らに顧問として見守ってもらい「誰にでもできる身近な自治会」をめざして歩み続けています。

平成 14 年	マンションへの入居開始、街開き祭り 自治会設立準備委員会発足
平成 15 年	自治会設立、夏休みラジオ体操開始、第 1 回自治会主催秋祭り、第 1 回クリスマスパーティ
平成 16 年	資源ゴミ回収作業開始、第 1 回防災訓練
平成 19 年	自治会集会所完成
平成 20 年	役員輪番制開始
平成 23 年	東日本大震災被災当日に災害対策本部設置 回覧板運用開始、防災マニュアル全戸配布
平成 25 年	防災サポーター立上げ、設立 10 周年

自治会の現状とこれから

設立 10 周年を迎えたばかりのまだ若い自治会ですが、会員の地元浦安を愛する気持ちや、団結力はどこにも引けを取りません。やる気を持った多くの住民が揃っているところが我々の最大の特長です。皆が休み返上で惜しめない努力を積み重ねたことが今日の自治会に繋がっていると強く感じます。

住民同士の挨拶も入居以来欠かさずに行われており、防犯対策だけでなくアットホームな雰囲気作りにも役立っています。

また東日本大震災時には災害対策本部を設置し、1 か月以上の問合せ対応や住民への情報発信を行ったほか、近隣の土砂撤去作業にも従事しました。

その後も防災マニュアルの作成・配布や近隣自治会との広域避難所運営本部の設立、防災サポーター組織の立上げなど防災対策強化に積極的な活動を続けています。

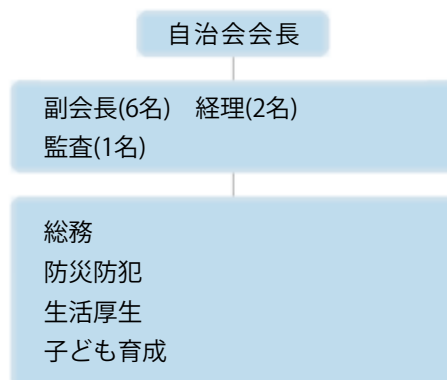
今後は、多忙なサラリーマンや主婦でも会長ができるよう自治会業務のマニュアル化や、分散省力化を推進していく一方、東日本大震災の教訓を忘れずに引き続き防

災対策強化や強いコミュニティ作りに注力していきます。

主な活動

- ・ 6 月：定時総会、住民懇親会
 - ・ 7 月：防犯パトロール、ラジオ体操、花火大会警備
 - ・ 8 月：ラジオ体操
 - ・ 9 月：秋祭り、住民懇親会
 - ・ 12 月：クリスマス電飾、防犯パトロール
 - ・ 1 月：消防防災自主点検
 - ・ 3 月：防災訓練、住民懇親会
- ※毎週土曜：役員による資源ゴミ回収
※年 4 回：自治会集会所の自主清掃

組織図



歴代会長と就任期間

1代 首藤賢治	H15年～H17年	3代 佐藤隆昭	H24年～H25年
2代 五十川勝	H17年～H24年	4代 吉原徹	H25年～現職



65 セレナヴィータ新浦安自治会

「み～んなの自治会」

『“セレナヴィータ”に住んでいて良かったな』から

『“この街”に住んでいて良かったな』へ



対象地区 日の出 5 丁目 3 番
設立時期 2004 年 (平成 16 年) 2 月
加入世帯 437 世帯



セレナヴィータ新浦安の外観

自治会のあゆみ

2003 年 9 月に第二期竣工を契機に、団地管理組合内で自治会の必要性について議論が有り 2003 年 11 月にプロジェクトが発足。呼びかけに応じて 40 ～ 50 名の参加者があり、2 カ月半ほどで会員の募集、規約の整備、組織構成、総会会場の確保、来賓者スケジュールの確定などの作業を同時並行で行い、会員数 466 世帯、役員及び運営委員、班長総数 80 名の自治会を発足させました。

発足後の数年は、毎年実施している秋祭りの事前準備を平日に行ったため、3 ～ 4 人で大型テントを半日かけて設営していましたが、年を追うごとに協力してもらえ
る方が増え、協力体制の拡大を実感しています。

平成 15 年	「自治会発足プロジェクト」立ち上げ
平成 16 年	「セレナヴィータ新浦安自治会設立総会」実施 「セレナヴィータ新浦安自主防災組織」発足
平成 18 年	「日の出おひさま公園里親」として活動開始
平成 20 年	「セレナヴィータ新浦安自治会集会所」竣工 秋祭りに群馬県観光局及び嬬恋村が協賛
平成 21 年	秋祭りに群馬県片品村が追加協賛
平成 23 年	嬬恋村より土のう袋 4,000 袋の支援を受ける (内 3,600 袋を浦安市防災本部に寄贈) 嬬恋村村長に感謝状授与

自治会の現状とこれから

我々、セレナヴィータ新浦安自治会のモットーは「み～んなの自治会」です。

まずは、自治会員みんなが元気に！更にその自治会活動を通じて地域のみんなが元気に！そんな自治会をめざして活動しています。

具体的には隣接するおひさま公園の清掃活動である「おひさま公園里親活動」、シニアの方々やママ達も含めみんなで実施する「地域防犯パトロール」、そして最大イベントである「秋祭り」などなど。

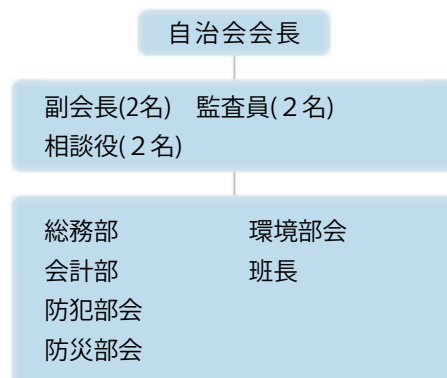
これらの活動を我々自治会員みんなが積極的に楽しんで取り組み、より活気のあるものにしていくことで、そのエネルギーを地域のみんなへも広げていきたいと考えています。

『“セレナヴィータ”に住んでいて良かったな』が『“この街”に住んでいて良かったな』へとつながる、そんな自治会活動をこれからも続けていきます！

主な活動

- ・ごみゼロ運動（花火大会翌日清掃活動）
- ・防災訓練
- ・秋祭り
- ・ワンデИАートギャラリー
- ・地域防犯パトロール：定例パトロール・シニアパトロール・ママさんパトロール・深夜パトロール
- ・おひさま公園里親活動
- ・資源回収
- ・自治会ニュース発行

組織図



歴代会長と就任期間

1代 中島幸典	H16年～H17年	4代 稲垣公雄	H23年～H24年
2代 神田茂樹	H17年～H22年	5代 別府聡	H24年～H25年
3代 原田知行	H22年～H23年	6代 泉久雄	H25年～現職



セレナヴィータ新浦安自治会集会所

66 ラディアンコースト新浦安自治会

一緒に吞んで、食べて、語り合うことが
地域コミュニティの基本です
一味違うこだわりの美酒佳肴を追及しています



対象地区 高洲 5丁目2番
設立時期 2004年（平成16年）3月
加入世帯 337世帯



自治会のあゆみ

ラディアンコースト新浦安は、高洲地区にある337戸の中規模集合住宅です。平成16年に自治会が誕生しました。管理組合が設立母体ですが、区分所有者も賃借人も区別なく、住民は等しく全戸自治会に入っています。

平成21年には念願の自治会集会所が開所し、また翌22年には隣接地に高洲公民館が開館して、ますます自治会の活動が活発化しました。

高洲地区の運動会では隣の潮音の街自治会と連合チームを組んで2年連続優勝を達成しました。また、震災時には自治会の若い人達が高齢者の給水を助けるなど、自治会の重要性が改めて住民に再確認されました。

平成16年	自治会設立
平成21年	自治会集会所完成
平成25年	自治会設立から10年を迎える

自治会の現状とこれから

2年前の震災以降、当自治会は、それまでの地域コミュニティのあり方を少しずつ広げ、関係性を強めて行くことを活動目標としました。

震災を経験し、万一の災害発生時や個人では解決できないような問題が発生した場合に、自分達が住んでいるコミュニティこそが、協力しあえる一番基本的な単位になることを学びました。そして、防災隊の発足、防災訓練、防災マニュアルの発行、要救護者リストの作成などを進めてきました。

また、住民同士のコミュニケーションを図るためのイベント活動などの場づくりも積極的に行っています。

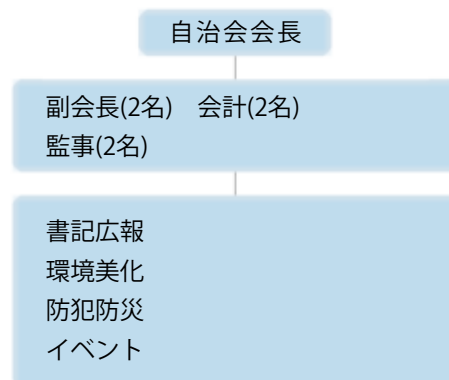
高洲地区のつながりも、災害発生時に真っ先に協力し合える地区単位として非常に大切です。相互の連絡を密に、高洲地区8自治会連携のイベントを高洲小学校10周年記念と合わせて「高洲フェスティバル」として開催することができました。

自治会活動は、コミュニティの輪を広げ、楽しみながら自分たちの住環境を良くしていく活動と言えます。今後も住民同士・自治会同士のつながりや連携を通じて、楽しみながら、災害にも対応できる地域づくりに少しでも貢献できればと思っています。

主な活動

- ・餅つき大会
- ・ハゼ釣り大会
- ・ハッピーアワー
- ・秋祭り
- ・クリスマスコンサート
- ・防災訓練

組織図



歴代会長と就任期間

1代	福田 伸生	H16年～H17年	5代	福田 伸生	H21年～H23年
2代	田中 宏明	H17年～H18年	6代	岡 野 俊	H23年～H24年
3代	大野 晶弘	H18年～H19年	7代	岡 邦 彦	H24年～H25年
4代	渡辺 輝夫	H19年～H21年	8代	福田 伸生	H25年～現職



67 川崎重工業新浦安社宅自治会

浦安を第二の故郷として、地域に貢献したい



対象地区 日の出6丁目1番
設立時期 2004年（平成16年）3月
加入世帯 83世帯



社宅の外観

自治会のあゆみ

新町でも一番海寄り、日の出6丁目に一棟だけ立っている9階建てマンションが、我々の社宅です。

転勤族の集まりなので、出入りは激しいですが、常時約90世帯が暮らしています。

自治会は平成16年に設立しました。

平成16年 自治会設立
自治会連合会に加入

自治会の現状とこれから

関東にやってきた当社従業員がよく聞かれるのは、「川崎重工さんって、川崎市のどこに事業所があるのですか？」という素朴かつ当然な質問です。

しかし実は、社名の川崎は人名です。創業者の川崎正蔵が明治初期、東京築地に造船所を開き、後に神戸で近代的造船所を建造したのが当社の始まりです。

現在は東京と神戸の二本社制をとっていますが、事業部門は神戸周辺地域に多く立地しています。その関係で、1995年（平成7年）1月17日の阪神大震災と2011年（平成23年）3月11日の東日本大震災の「ダブル被災者」が当社には何人か住んでいます。

阪神の震度7の短周期・垂直動・短時間・局地型に対して、今回の震度6は長周期・水平動・長時間・広域型、まったく異質の恐怖ではありました。

2013年の東日本大震災では、社宅の建物自体は無事だったものの、敷地の地盤はものに見事に液状化して数10センチ沈下し、付属設備は宙ぶらりん、ライフラインも止まりました。もちろん、津波や放射能に見舞われた東北の方々に比べれば、微々たる被害に過ぎないとはいえ、ライフラインの途絶は不安なものでした。

しかし、簡易トイレを速やかに設置してくれた市役所と、給水車をすぐに出してくれた自衛隊、不寝番に当たってくれた管理人さんのおかげで何とか生活を続けることができました。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて前述の通り、我々転勤族ですが、なかには浦安がたいそう気に入って、社宅を出てマンションや家を買って、定

住する者もけっこういます。

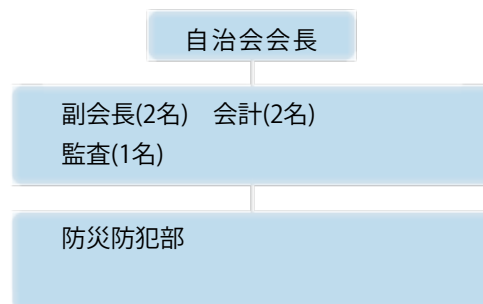
浦安には生活の利便性だけでなく、第二の故郷とするにふさわしい歴史や文化が息づいているのでしょう。

当自治会もそうした魅力あふれる浦安の一員として地域に貢献できれば幸いです。

主な活動

防災備品の購入や備蓄などを行い、いざというときに対応できるよう備えています。

組織図



歴代会長と就任期間

1代	井本有太郎	H16年～H19年	5代	宮永晋一郎	H22年～H23年
2代	別府聡	H19年～H20年	6代	黒田篤寛	H23年～H24年
3代	河盛哲郎	H20年～H21年	7代	西前公一郎	H24年～H25年
4代	日下義文	H21年～H22年	8代	佐田考史	H25年～現職



川崎重工業はこんな場所でも活躍しています

68 アールフォーラム新浦安自治会

～震災経験を活かした防災体制を構築し
みんなが仲良く暮らす、元気なマンションです～
住民同士の挨拶で築く元気なコミュニティ！



対象地区 日の出 6 丁目 2 番
設立時期 2004 年（平成 16 年）8 月
加入世帯 171 世帯



自治会のあゆみ

当自治会はシニア会・管理組合とも連携した住民間の交流が活発な自治会で「住民同士の日常の挨拶が素晴らしい！」と外部からも評価をいただいています。

日頃の良い関係が3.11の震災時には各居室でトイレが使えなくなる状況への迅速な対処や、若い住民によるシニア住戸への“水汲み支援”などで大いに力を発揮しました。

共有棟での「書道教室」をはじめ、「各種ダンスサークル」・「英会話教室」といった幅広い活動が行われ、中でも「囲碁教室」では子どもとシニアによる世代を超えた交流が実施されています。

自治会運営面では、自治会役員OBで結成される「サポーターズクラブ」の皆さんに、秋祭り・炊出し訓練などへ積極的に参加してもらうことでスムーズなイベント運営ができています。

平成 15 年 入居開始以降は暫定的に管理組合が兼務
平成 16 年 自治会設立準備委員会を設置
自治会発足

自治会の現状とこれから

アールフォーラムは今年入居開始から10年目を迎え初めての大規模改修を迎えます。単なるハード面での資産価値保全にとどまらず、住民間の活発な意見交換をもとにソフト面からより快適で住みよい環境を作り上げて行くため、管理組合⇄自治会⇄管理会社の三者間の円滑なコミュニケーション体制の構築に取り組んでいます。

特に震災以降は防災面での備えの強化を意識し、市の補助金も活用しながら各種防災備品の充実を図り、首都

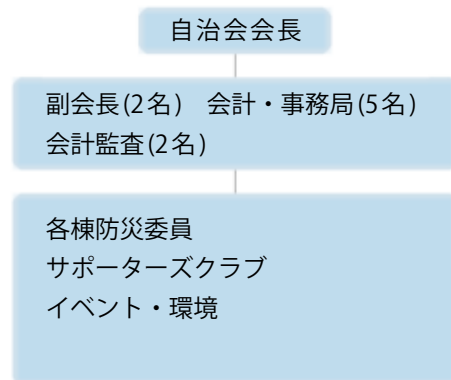
直下型地震といった大規模災害時にも住民同士で力をあわせて対応できる体制の構築をめざしています。

地域の防犯パトロールやイベントにも積極的な参加を心がけています！

主な活動

- ・ 通年：グリーンデイ（住民による植栽の手入れ）
- ・ 6月：自治会総会
- ・ 9月：秋祭り
- ・ 10月：防災訓練
- ・ 12月：クリスマスイルミネーション
- ・ 2月：新春餅つき、炊出し訓練
- ・ 3～5月：救命救急訓練

組織図



歴代会長と就任期間

1代 大 鹿 洋	H16年～H20年	5代 三代敏雄	H23年～H24年
2代 井上正明	H20年～H21年	6代 前原秀人	H24年～H25年
3代 相川暁生	H21年～H22年	7代 館 克 也	H25年～現職
4代 石松俊志	H22年～H23年		



69 レジアスフォート新浦安自治会

できる範囲で協力し合って無理のない活動
インターネットを使ったテレビ会議など
IT も積極的に活用しています



対象地区 高洲5丁目1番
設立時期 2004年（平成16年）7月
加入世帯 764世帯



大夏祭り

自治会のあゆみ

2004年に設立されたレジアスフォート新浦安自治会は今年で10年目を迎えます。2010年には待望の自治会集会所が完成し、自治会活動の拠点に、また住民コミュニティの形成に大きな役割を果たしています。

毎年8月に行われる夏祭りは年を追うごとに規模が大きくなり、お手伝いの方々総勢200名で運営する規模まで発展しました。地域住民の方にも参加いただきレジアスフォートの夏の一大イベントとなっています。

平成16年	自治会設立
平成22年	自治会集会所完成
平成25年	自治会設立10周年

主な活動

- ・ 4月：定期総会
- ・ 5月：フリーマーケット
- ・ 6月：防災啓発活動
- ・ 7月：青空映画上映会
- ・ 8月：大夏祭り
- ・ 9月：自主防災訓練
- ・ 10月：高洲地区自治会合同イベント、ハロウィン
- ・ 11月：共同清掃
- ・ 12月：クリスマス映画上映会、クリスマス・新年電飾
- ・ 1月：鏡開き
- ・ 2月：役員交代準備
- ・ 3月：親子社会見学会

自治会の現状とこれから

仕事に活躍する世代が多く、お母さんたちが自治会活動を支えています。「できる範囲で協力し合って無理のない活動」「住民本位の運営」が運営方針。インターネットを使ったテレビ会議などITも積極的に活用しています。

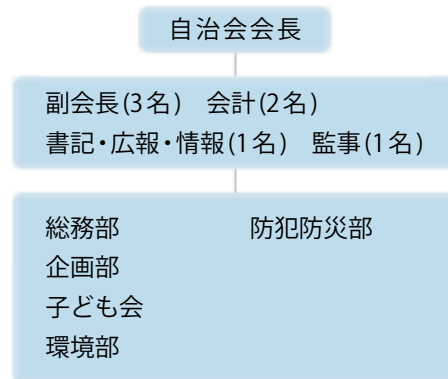
（活動の特色）

- ・ 役員間の連絡にメーリングリストを活用。災害時には全会員を対象とするメーリングリストを検討
- ・ 自治会役員は原則二年の任期（継続性の確保）
- ・ 近隣の自治会との交流を積極的に推進

（これからの目標）

- ・ イベントには誰でも参加できる開かれた自治会
- ・ インターネットの活用で会員間の密な連絡
- ・ 管理組合と協力して災害に強い自治会をめざす
- ・ 若い力（中・高・大学生）との協力体制の確立

組織図



歴代会長と就任期間

1代 新田 熙	H16年～H20年	4代 内田 亨	H23年～H24年
2代 伊藤 行照	H20年～H22年	5代 丸山 和慶	H24年～現職
3代 遠藤 守	H22年～H23年		



大夏祭り開会



フリーマーケット



鏡開き

70 碧浜自治会

どんな災害時も「ここにいれば安心」と思える街をつくりたい



対象地区 日の出2丁目2番～14番
設立時期 2005年（平成17年）3月
加入世帯 181世帯



自治会のあゆみ

当自治会では平成17年に自治会を立ち上げました。現在は設立9年になります。

平成17年 自治会設立
平成20年 自治会集会所完成

自治会の現状とこれから

「素敵なまちなみだな」「ここに住んでみたいな」と思える「緑の空間」を守るため碧浜には「建築協定/緑地協定」という特別な協定があります。

2008年には、住環境の維持管理によって良好なまちなみを形成している地区・団体を表彰・支援する全国的な賞「住まいのまちなみコンクール」に応募し受賞、景観維持促進費をいただきました。この費用を活用して緑化維持講習会やガーデニングコンテストを開催し優秀者には商品の贈呈をし、庭の公開をしてもらいました。

10月にはハローウィンパーティを子供会主催（自治会後援）で行います。仮装した子どもたちが飾り付けをした家々を一軒一軒回りながら大人も子どもも住民間の交流を深めています。

碧浜は防犯、防災にも力を入れています。防犯パトロールやワンちゃんのお散歩の際に、防犯活動に協力する「ワンワンパトロール隊」を行っています。

2012年には、首都直下型地震を想定し、消防署の協力を得て、災害対策の設営、安否確認、負傷者搬送、初期消火など、災害時に起こる様々な事象に迅速に対応で

きるよう大規模な「実践型防災訓練」を行いました。

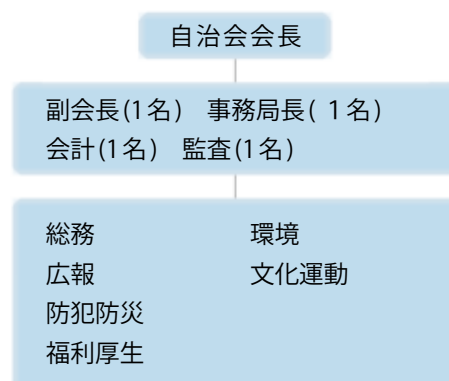
万が一の時に備えて近隣住民の方とコミュニケーションをとれて良かったとの意見や、防災意識が高まったという声もでしたが、一方で、何が起きているのか把握できなかったとの意見もあり、今後は反省点を踏まえた実践型訓練を行いたいと思います。

こうした訓練や講習などを通じて防災技を高め、どのような災害時であっても、「碧浜にいれば安心」そう思える街を住民自身がつくりあげていきたいと思っています。

主な活動

- ・ゴミゼロ運動：毎年5月実施、敷地及び地区周辺
- ・集団資源ゴミ回収（月2回）
- ・防犯パトロール：11月～3月の第3土曜日
- ・ワンワン隊パトロール：散歩の際に、スイングボーンをバッグやリードに下げる
- ・碧浜まつり：花鉢・堆肥無料配布、ビンゴなど
- ・消防・防災訓練：初期消火、可搬動ポンプ訓練、煙体験、火災報知機の説明など
- ・もちつき大会：自治会と子供会の共催。全員参加型
- ・第1回ガーデニング賞：「住まいのまちなみ賞」に伴う支援金活用事業の一環

組織図



歴代会長と就任期間

1代	二口 欣也	H17年～H19年	5代	永 野 晋	H22年～H23年
2代	山崎 和彦	H19年～H20年	6代	徳永 順二	H23年～H24年
3代	青木 信夫	H20年～H21年	7代	井上 順治	H24年～H25年
4代	石郷岡和順	H21年～H22年	8代	大 森 泰	H25年～現職



71 エアレジデンス新浦安オーナーズクラブ自治会

安心して暮らせるエアレジ・ライフの実現をめざして



対象地区 入船1丁目8番
設立時期 2005年（平成17年）4月
加入世帯 430世帯



サマーコンサート 演奏中

自治会のあゆみ

エアレジデンス新浦安では、マンション入居開始から1年4カ月後に自治会が発足しました。

住民の交流のみならず、防災・防犯に入居者全員が協力できる組織として、全戸の参加が規定されています。

平成17年 自治会設立、第1回夏祭り
平成20年 第1回安否確認訓練

自治会の現状とこれから

当自治会では、共用施設のクラブサロンを活用して、各種コンサートやマジックショー、ティーセミナーなど、自慢のイベントを年に数回開催しています。

平成23年の東日本大震災では、ライフラインが停止する状況に見舞われました。エレベーターもほぼ24時間停止し、超高層建物という特殊条件のなかで、年配者や子どもたちをいかに守るかが、新たな課題として上がっています。

現在、防災マニュアルの見直しが進められています。地道な避難訓練や居住者による防災サポーターの登録を行い、安心して暮らせるエアレジ・ライフの実現をめざしています。

主な活動

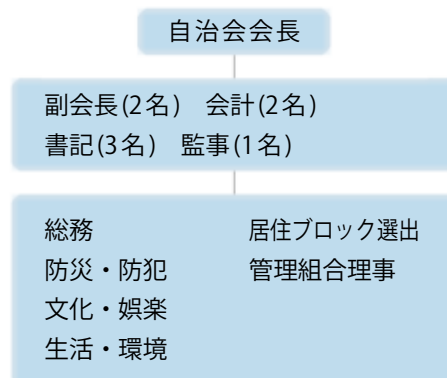
- ・ 4月：総会
- ・ 5月：ゴミゼロ運動
- ・ 7月：七夕飾り付け



秋祭り抽選会

- ・ 8月：サマーイベント、防災ツアー
- ・ 9月：秋祭り
- ・ 11月：避難訓練
- ・ 12月：クリスマス飾り付け、ウィンターイベント
- ・ 2月：安否確認訓練
- ・ その他：自治会だよりの発行（年4～5回）、サークル支援、資源回収など

組織図



歴代会長と就任期間

1代	土橋 嘉明	H17年～H18年	6代	沢井美弥子	H22年～H23年
2代	本橋 英明	H18年～H19年	7代	佐々木規仁	H23年～H24年
3代	古 田 明	H19年～H20年	8代	川崎真由美	H24年～H25年
4代	(非公開)	H20年～H21年	9代	橋爪亜佳音	H25年～現職
5代	大久保啓二	H21年～H22年			



防災ツアー

72 望海の街自治会

イベント開催で加入率 UP と防災意識の向上をめざします



対象地区 明海 4 丁目 2 番
設立時期 2005 年（平成 17 年）9 月
加入世帯 103 世帯



自治会役員の皆さん

自治会のあゆみ

当自治会は会員の転入出が多く、イベントなどで加入戸数が増えては、転出で減ることを繰り返しており残念ながらまだ高い加入率は達成できておりません。

しかし自治会祭りなどでの模擬店の味は自慢です。その甲斐もあって自治会の認知度は徐々に上がってきている感触を得ています。

平成 17 年 自治会設立。同時に老人会を設立
平成 18 年 夏祭りなど年間の各種交流イベントの立ち上げ

自治会の現状とこれから

当自治会は、賃貸世帯 100% の UR 望海の街（約 850 戸）だけで構成される自治会です。

比較的短期の在住、単身在住などの住民が多いのが特徴です。全戸加入を目指し、秋祭りなどのイベントの充実に注力し、年々来場者数が増加しています。

高層棟が 2 棟あることから、発足時より防災の意味でも高い団結が必要だと自治会活動を進めてきました。そして、震災を経験したことで、より防災意識の向上を図る必要性を感じています。

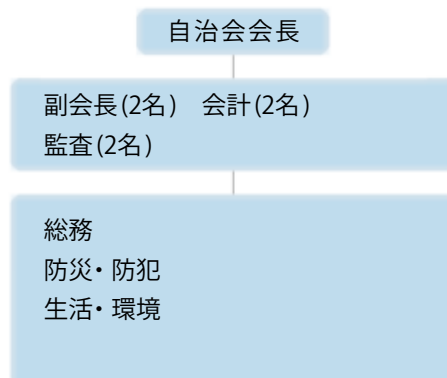
ポンプ放水訓練、防災トイレ設置訓練などの実際的な訓練を実施するとともに、男性が少ない平日昼間の時間帯の災害発生に備えて、老若男女が対応できるような訓練も実施しています。

これからもより高い結束をつくるべく頑張っていきたいと思います。

主な活動

- ・ 秋祭り（10月）：模擬店の味が自慢
- ・ ハロウィン（10月）：了徳寺大学とコラボ
- ・ 餅つき大会（1月）：味やボリュームに自信
- ・ 防災訓練（1月）：消防署の協力を得て実用的な訓練
- ・ 防災施設見学・体験ツアー（3月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 矢野 聡	H17年～H18年	3代 小蔵 昌之	H19年～H23年
2代 川村 傳	H18年～H19年	4代 飯田三恵子	H23年～現職



夏祭り



防災施設見学ツアー

73 シーガーデン新浦安自治会

「挨拶がいいねと言われるシーガーデン！」をめざして



対象地区 日の出3丁目3番
設立時期 2005年（平成17年）11月
加入世帯 648世帯



中庭のステージ

自治会のあゆみ

平成17年11月「挨拶がいいねと言われるシーガーデン！」をモットーに、648世帯のすべてが会員となり設立されました。その後会員相互の親睦を深めるため様々なイベントなどを開催しながら、現在に至っています。

平成17年 自治会設立
「新春餅つき大会」始まる
「音楽とビアの夕べ」始まる

自治会の現状とこれから

シーガーデンには、海に面した大きな中庭や共同温泉浴場があり、会員の憩いの場となっています。会員相互の親睦を深める目的で、この大きな中庭を利用した「音楽とビアの夕べ」や「新春餅つき大会」などのイベントを行っています。

また、中庭の環境整備や、広報誌発刊やHP運営などによる広報活動も行っており、これらの活動を通じて円滑な共同生活を推進しています。

現在、先の東日本大震災を踏まえ、管理組合理事会及び管理事務室と一体となった防災体制の強化を最重要課題として進めています。そのために「防災会」の再編、防災ボランティア登録制度の導入、防災マニュアル作成など「安全と安心の確保」といった活動を行っています。

主な活動

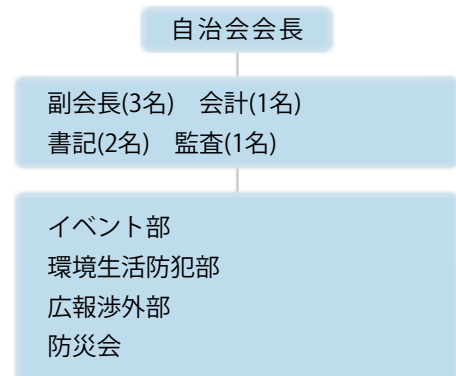
- 餅つき大会（1月）：餅つき、振舞い酒やとん汁も



新春餅つき大会

- 音楽とビアの夕べ（8月～9月）：ステージでの歌や演奏、ダンスと生ビール、軽食や輪投げなどの模擬店
- クリスマスイルミネーション（11月～12月）：エントランスや中庭にツリーや電飾をディスプレイ
- リサイクル会（主に12月）：各家庭の不要品を一堂に集めて展示・配布
- 防災・消防訓練（秋または春）：浦安市消防署を招いて消火器訓練やはしご車体験なども実施
- 中庭やマンション周辺の雑草抜き（毎月）
- 広報誌「シーガーデン通信」の発行（毎月）

組織図



歴代会長と就任期間

1代 北原 宗明 H18年～H19年 4代 黒谷 一郎 H23年～H25年
2代 後藤 孝義 H19年～H22年 5代 田 中 勝 H25年～現職
3代 藤沢 慎一 H22年～H23年



クリスマスイルミネーション

74 ラ・フィネス新浦安自治会

入って安心！入って楽しい！ラ・フィネス自治会



対象地区 明海 5 丁目 6 番
設立時期 2006 年（平成 18 年）5 月
加入世帯 165 世帯



ラ・フィネス祭り

自治会のあゆみ

ラ・フィネス新浦安は、平成 17 年 3 月に入居が始まり、その後 1 年の準備期間を経て、翌年 5 月に自治会が発足しました。

全部で 165 世帯とあまり大きくないので、自治会役員は管理組合の理事会役員が兼任しています。そのため、管理組合と自治会が密な連携を取り、一体となって動けるような体制づくりをめざしています。

平成 18 年	自治会設立 自治会連合会加盟 (74 番目) 第 1 回ラ・フィネス祭り開催
平成 19 年	自治会広報誌創刊号発行 第 1 回クリスマス会開催

自治会の現状とこれから

当自治会では、発足当初より住民がこぞって参加できるイベント開催を心がけてきました。

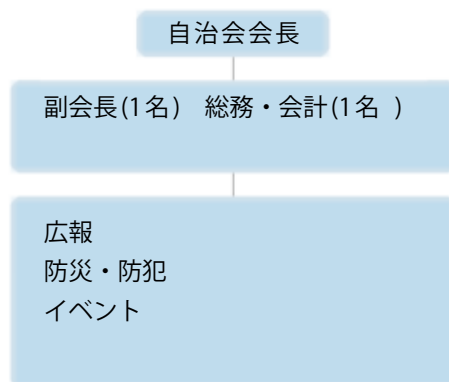
また、スポーツサークルも 3 団体あり、それぞれ活発な活動を通じて、住民の良好なコミュニティの形成に役立っています。

東日本大震災後は、災害発生時の体制づくりを当自治会内部だけにとどまらず、近隣の自治会とも協力し合って強化しています。

主な活動

- ・ 5 月：総会
- ・ 7 月：浦安市花火大会敷地周辺警護、クリーンデー
- ・ 10 月：ラ・フィネス祭り
- ・ 12 月：クリスマス会
- ・ 3 月：防災訓練
- ・ その他：年数回の広報誌発行

組織図



歴代会長と就任期間

1代	藤田 啓 祐	H18年～H19年	4代	浅田 真 三	H22年～H24年
2代	白井 将 造	H19年～H20年	5代	中村 亮 也	H24年～H25年
3代	国分 修 一	H20年～H22年	6代	板 倉 等	H25年～現職



防災訓練



クリスマス会

75 パークシティ東京ベイ新浦安SOL自治会

「安心して住みやすい」住環境と
楽しく開かれた自治会をめざして



対象地区 明海 5 丁目 7 番
設立時期 2006 年（平成 18 年）6 月
加入世帯 194 世帯



餅つき大会

自治会のあゆみ

パークシティ東京ベイ新浦安SOLは、新浦安の海寄りに位置し、平成16年3月に入居を開始したマンションです。

入居開始から2年後の平成18年に自治会を設立しました。私たちは、日常の身近なコミュニティ活動の場として自治会を設立し、自治会の活動を通じて「安心して住みやすい住環境づくり」をめざしています。

平成 16 年	入居開始
平成 18 年	自治会設立、第 1 回総会開催
平成 23 年	東日本大震災の被災、第 7 回総会にて被災の経験を活かした新防災マニュアルを承認

自治会の現状とこれから

当自治会では、「防災」「防犯」、「住民同士の交流、親睦活動」、「環境美化活動」などの活動を通じて、当マンションの住民がお互いを知り合い、信頼できる横のつながりを築けること期待しています。

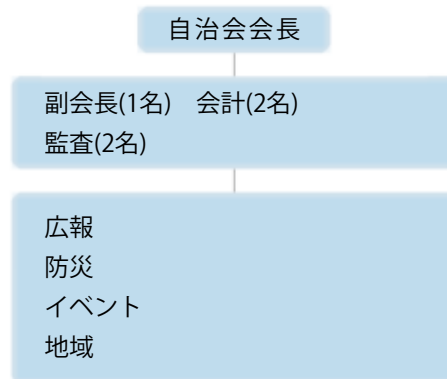
こうした活動を通じて、日頃から気軽にコミュニケーションをとれる関係や環境を作り、私たちが住むこの地域を「安心して住みやすい」住環境をめざしています。

これからも「安心して住みやすい」住環境づくりを合い言葉に住民の総意を結集し、親しみやすい、そして、楽しい、開かれた自治会活動を継続していきたいと考えています。

主な活動

- ・ 6月：総会
- ・ 7月：花火大会対応（当日の警備、翌日の清掃活動）
- ・ 9月：浦安市防災イベントにあわせて、自治会防災イベント
- ・ 10月：秋イベント（防災ツアー、餅まき、ドッジボール、ウォークラリーなど）
- ・ 12月：クリスマスイルミネーション

組織図



歴代会長と就任期間

1代	島田 英二	H18年～H19年	5代	永 井 昇	H22年～H23年
2代	山 根 浩	H19年～H20年	6代	平谷 浩三	H23年～H24年
3代	藤原 孝樹	H20年～H21年	7代	浅尾美喜子	H24年～H25年
4代	牛頭康雄	H21年～H22年	8代	高橋 浩行	H25年～現職



クリスマス会



秋イベント

76 パークシティ東京ベイ新浦安Sea 自治会

自治会での活動を通じて
住民同士、近隣同士の絆を深めていきたい



対象地区 日の出5丁目6番
設立時期 2006年（平成18年）6月
加入世帯 228世帯



パークシティ東京ベイ新浦安Seaの外観

自治会のあゆみ

パークシティ東京ベイ新浦安Seaはシンボルロード先端、最も海に近い場所に位置するマンションです。平成16年3月に入居を開始しました

周りには同じパークシティ東京ベイ新浦安のSOL、Cocoがあり、3つが一体となった景観を提供しています。特にお隣のCocoとは毎年合同で秋祭りを開催しており、当マンションだけではなく、近隣とのお付き合いも自治会活動を通じて深めています。

総戸数231戸のうち留守宅を除けばほとんどの世帯が自治会に加入しています。歴史は浅いですが、これから活動を積み重ね、より一層、住民同士、近隣同士の絆を深めていきたいと考えています。

平成16年	マンションへの入居開始
平成18年	自治会設立
平成19年	Cocoとの合同秋祭りが始まる

自治会の現状とこれから

平成20年より管理組合の役員の中から3名が自治会役員に任命されるようになり、それに加え、住居をグループ分けして班を作り、各班より毎年班長が選出され自治会役員として活躍しています。

また、平成23年の東日本大震災時には、役員が中心となり会員に備蓄飲料、食料を配布などを行いました。歴史が浅い中でも、災害時の対応などを通じて自治会活動の意義と必要性を実感しています。

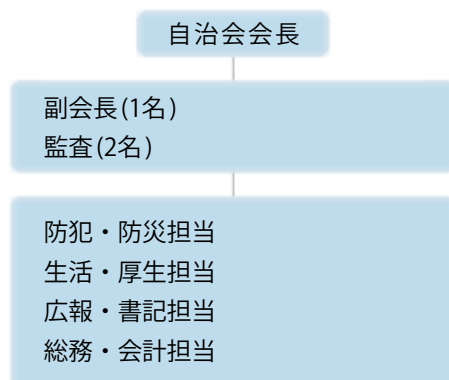


Sea・Coco合同秋祭り

主な活動

- ・防災訓練：避難訓練、安否確認、消防訓練、備蓄品入れ替えなど
- ・防犯活動：花火大会やイベント時の警備活動
- ・秋祭り：Cocoと共同で遊戯、食べ物、飲み物などの模擬店を出店するお祭りを実施
- ・クリスマスイベント：ツリーや電飾の飾りつけ、手伝ってくれた子どもたちにはお菓子をプレゼント
- ・花と緑の会：敷地内植栽についてのアドバイス

組織図



歴代会長と就任期間

1代	徳間 伸好	H18年～H19年	5代	上村 直子	H22年～H23年
2代	常包 寛文	H19年～H20年	6代	赤松 孝一	H23年～H24年
3代	松嶋 秋生	H20年～H21年	7代	石田 朗	H24年～H25年
4代	鶴飼 成典	H21年～H22年	8代	新谷 浩一	H25年～現職



秋祭りでは自治会で育てたカボチャが登場

77 パークシティ東京ベイ新浦安Coco自治会

このマンションが子ども達にとっての「ふるさと」でありたい



対象地区 日の出 5丁目5番
設立時期 2006年(平成18年)11月
加入世帯 254世帯



Sea・Coco合同秋祭り

自治会のあゆみ

パークシティ東京ベイ新浦安Cocoは平成17年に入居を開始、翌年に自治会を設立しています。平成19年には、隣接するSeaと合同で、第1回秋祭りを開催しました。本秋祭りの開催にあたっては「このマンションが子ども達にとっての「ふるさと」でありたい」との強い思いから、以降、毎年継続しています。

また、平成23年の東日本大震災では、住居などに重大な被害は無かったものの9日間の断水を経験、マンション周辺の砂取りなど、復旧作業を実施しました。

平成17年	マンション入居開始
平成18年	Coco自治会設立 第1回クリスマスツリー点灯式
平成19年	浦安市花火大会当日の警備に参加。

自治会の現状とこれから

当自治会は、平成18年に設立された若い自治会です。マンション住民の「住みやすい環境づくり」に寄与するために以下の方針に基づいた活動を行っています。

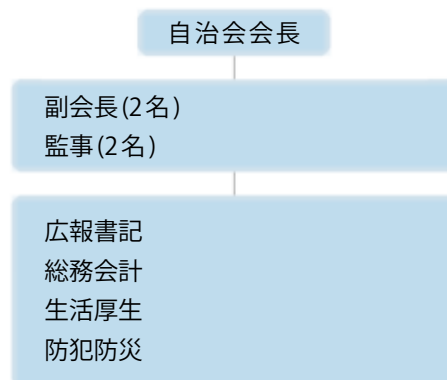
- ① 防犯防災体制の確立：東日本大震災の経験を教訓とし、管理組合と連携した自主防災組織の強化、防災マニュアルの拡充、非常用物資の備蓄、防災訓練
- ② 住民交流の促進：姉妹マンション『パークシティ東京ベイ新浦安Sea』と合同の秋祭りを開催し、相互住民の交流と親睦を図る。
- ③ 浦安市地域振興策の活用と協力：市の自治会活動施策の把握と活用、自治会連合会活動への参加・協力

- ④ 管理組合との連携：自主防災組織の運営と住環境の改善促進活動の共同実施
- ⑤ 生活環境の整備向上：治安、交通渋滞、迷惑駐車、ゴミ放置、ペット、植栽などの問題への対応

主な活動

- ・ 6月：総会
- ・ 7月：浦安花火大会の警備、及び、クリーンデー
- ・ 10月：Sea・Coco合同秋祭り
- ・ 12月：クリスマスツリーなどの装飾と点灯式
- ・ 3月：防災訓練

組織図



歴代会長と就任期間

1代 高橋好孝	H18年～H19年	4代 岩立昭夫	H23年～H24年
2代 大久保雄比古	H19年～H22年	5代 和田英樹	H24年～H25年
3代 永井優	H22年～H23年	6代 石崎敏郎	H25年～現職



Sea・Coco合同秋祭り

78 モアナヴィラ新浦安自治会

会員の皆さんのお役に立てる自治会活動を企画し
住民交流の場を提供



対象地区 高洲7丁目1番
設立時期 2007年（平成19年）5月
加入世帯 245世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

入居もない平成18年から自治会設立準備委員会が発足し、翌年5月に「モアナヴィラ新浦安自治会」が設立されました。

設立直後から夏祭り、ハロウィン、クリスマス・イルミネーション、ミニコンサートと、住民交流を促すイベントを活発に企画・開催してきました。

最近では高洲地区自治会対抗スポーツ大会や、高洲フェスティバルに参加するなど、周辺自治会や住民との連携へと活動の輪を広げています。

平成18年	自治会設立準備委員会発足
平成19年	モアナヴィラ新浦安自治会設立
平成20年	自主防災組織設立、高洲地区自治会対抗スポーツ大会に参加
平成21年	住民向けミニコンサート開催
平成22年	高洲公民館オープニングイベントに協力
平成23年	防災委員会設立
平成24年	高洲フェスティバルに幹事自治会として参加

自治会の現状とこれから

当自治会は、今年で設立7年目の若い自治会です。

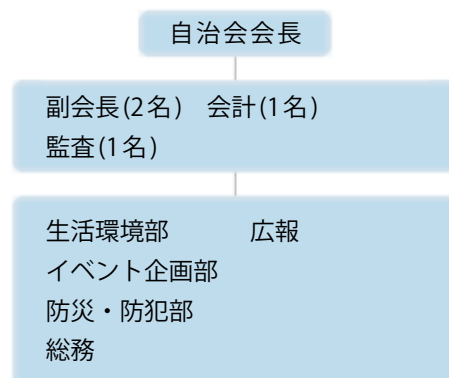
自治会は任意加入ですが、ようやく全世帯の8割まで会員数を伸ばしてきました。

これからも会員の皆さんのお役に立てる自治会活動を企画して、住民交流の場を提供していきたいと考えています。

主な活動

- ・夏休みラジオ体操
- ・夏祭り
- ・ハロウィン
- ・高洲地区合同イベント
- ・資源回収活動
- ・防犯パトロール：花火大会や盆踊りの警備
- ・路上禁煙運動
- ・防災訓練、防災講習など

組織図



歴代会長と就任期間

1代 矢野 聡	H19年～H20年	5代 田中啓介	H23年～H24年
2代 宮永靖司	H20年～H21年	6代 豊岡大輔	H24年～H25年
3代 椎野秀之	H21年～H22年	7代 横松 聡	H25年～現職
4代 福島康夫	H22年～H23年		



モアナヴィラ外観



夏祭り

79 パークシティグランデ新浦安自治会

住んでいる一人一人が、
できることをできるときにできる範囲で参加し
理想に近づけていく、全員参加の自治会です。



対象地域 明海 6 丁目 1 番
設立時期 2008 年 (平成 20 年) 7 月
加入世帯 558 世帯



自治会のあゆみ

平成 19 年 10 月、有志 23 人で自治会設立準備委員会を設立し、翌 20 年に自治会を設立しました。当初から全世帯加入の理想を掲げ、安心した暮らしと誇れる住まいをみんなの手で創ることを誓いました。

平成 21 年には第 1 回グランデフェスティバルを開催し、マンション住民を中心に、マンション内外老若男女を問わず知り合える場を企画しました。2012 年開催のフェスティバルには 350 世帯 (550 世帯中) が参加しています。

平成 23 年の東日本大震災では、上下水道が遮断されました。震災 5 日前に行った防災訓練が奏功しましたが、一層の自治会強化が求められました。

平成 19 年	自治会準備委員会設置
平成 20 年	自治会設立総会 マンション管理組合と一体になって活動開始
平成 21 年	防災訓練を初実施 (以降毎年 3 月実施) グランデフェスティバルを初開催 (以降毎年開催)

自治会の現状とこれから

パークシティグランデ新浦安自治会は、「安心して快適に住み続けられるマンションを、住民みんなで作り上げていこう。」という理想を掲げ、立候補した 23 人でスタートしました。

自治会は任意加入の団体です。しかし、本当に安心を手に入れるためには 550 世帯全世帯の加入が絶対条件であり、「住民全員ができることを少しでもできるときに

できる範囲で参加する」という活動方針で全世帯加入をめざして今日まで来ています。

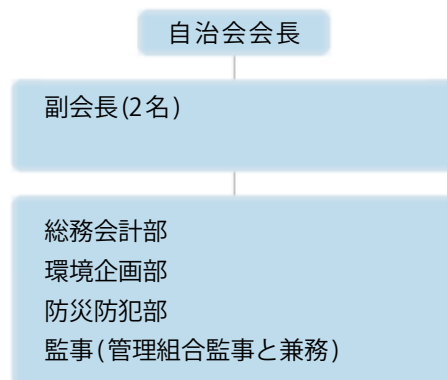
今までは、安心した暮らしには「知って、つながり、絆を作る」が必要だと考え、まずは第 1 ステップ「知る／知り合う」ことを意識した活動を展開してきました。

これからは、第 2 ステップ「つながる」活動を展開していきます。

主な活動

- ・ グランデフェスティバル
- ・ 防災訓練

組織図



歴代会長と就任期間

1代	鯨澤 葉子	H20年～H21年	3代	三木 武夫	H23年～H25年
2代	高木 哲雄	H21年～H23年	4代	竹田 真行	H25年～現職



80 プラウド新浦安自治会

秋祭りで住民同士の輪が着実に広がっています



対象地区 高洲4丁目3番
設立時期 2008年（平成20年）6月
加入世帯 733世帯



ビアガーデン

自治会のあゆみ

当自治会は今年で5期目を迎える、まだ歴史の浅い自治会です。

5年前（平成19年）に入居が始まった当マンションは、ほどなく733世帯、2,000人を超える住民の住処となりました。そして、その年の暮れには管理組合主導で自治会設立準備委員会が発足し、半年ほどの準備期間を経て当自治会が誕生しています。

当初は何をするにしても初めての取り組みとなるため、高洲地区の他の自治会の皆さんや、市役所の関連部署の方々のお力添えをいただきながら少しずつ前進してきました。

住民の年齢層も若く、まだまだ未熟な組織ですが、様々な経験を蓄積しながら発展して行きたいと考えています。

平成19年	入居開始 自治会設立準備委員会を発足
平成20年	自治会誕生

自治会の現状とこれから

当自治会は、新町地区の高洲4丁目にあるマンション「プラウド新浦安」の住民で構成される自治会です。全733戸が会員となっています。

マンションの入居開始から5年あまりしか経っていないことから、現在は「住民同士の交流や親睦を深めること」を一番の目標として、毎年工夫を凝らしながら様々な行事を行っています。

なかでも「秋祭り」は当自治会最大の行事です。年を追うごとに参加者も増え、住民同士の輪が着実に広がっていることを実感しています。

自治会の活動をきっかけに、マンション全体に笑顔や賑わいが広がることを願って、今後も自治会活動に取り組んでいきたいと考えています。

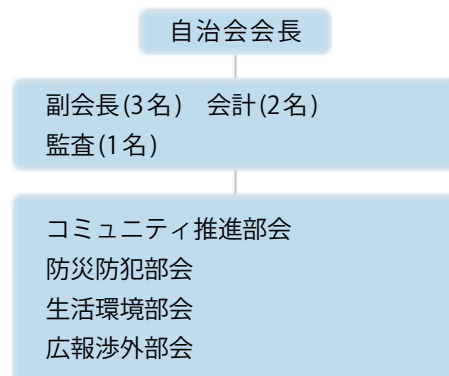
また、今後は近隣の自治会とも連携をして高洲地区全体で交流を深めていくことも重要だと感じています。

住民同士の輪は目には見えませんが、無形の財産として生活の様々な場面で生きてくると信じています。

主な活動

- ・ 2月：新春餅つき大会
- ・ 3月：消防訓練
- ・ 5月：自治会総会
- ・ 7～8月：ラジオ体操
- ・ 8月：ビアガーデン
- ・ 10月：秋祭り（最大のイベント！）
- ・ 11月：高洲地区自治会の催し
- ・ 12月：クリスマスコンサート

組織図



歴代会長と就任期間

- 1代 井口直彦 H21年～H22年 3代 岡崎匡道 H24年～現職
2代 中村一弘 H22年～H24年



新春餅つき大会

81 プラウド新浦安パームコート自治会

東日本大震災の後に発足した最新の自治会
安全で安心できる楽しい環境を作っていくためには
まずは自分たちから楽しむこと!!



対象地区 高洲8丁目1番
設立時期 2012年(平成24年)4月
加入世帯 550世帯



夏祭り

自治会のあゆみ

東日本大震災の直前・直後の入居となったプラウド新浦安パームコートでは、震災直後は断水などを余儀なくされました。しかし、震災の一週間後には全て復旧し通常の生活を始めることができました。

高洲北小学校の「おやじの会」を通じて知り合ったおやじ達が核となり、更に立候補者達と団結して自治会立上委員会の活動を開始しました。近隣の自治会にもサポートをいただきながら、自治会組織として一人立ちするために、約3か月間の準備期間を経て正式に自治会が発足しました。

まだ、設立から1年目ということもあり、「自分達でできることをできる限りやってみよう」というモットーのもと、初代会長を筆頭に自治会役員や多くの住民のボランティアスタッフと共に数々のイベントを企画・運営しています。

住民が安全で安心して生活でき、楽しく交流ができる環境づくりを推進しています。

平成23年	入居開始(東日本大震災の直前・直後)
	自治会立ち上げ委員会活動開始
平成24年	自治会発足

自治会の現状とこれから

浦安市内で81番目の最も新しい自治会です。

住民としては若いファミリー層が多いのが特徴です。グラウンド・ジェネレーションなどを含め、全ての住民が「安全」「安心」「楽しく」を感じられる環境作りに力を入れています。

この1年、自分たちができる小さなことから少しずつ輪を広げ、マンション内の管理組合とも積極的に連携し、住民のボランティアスタッフにも助けられながら、多くのイベントを精力的に開催してきました。

更に、お祭りなどの大きなイベントの際には、隣接するプラウド新浦安自治会を始め、近隣自治会と相互に協力できる体制を作り、高洲地区やその周辺地域との連携を積極的に行っています。

また、インターネットを利用して住民向けに有用な情報を公開・共有・交換できる仕組み「スマート自治会」

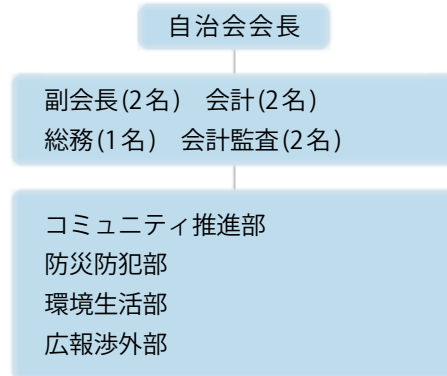
を以下のような形で試行運用しています。

- ① 住民向けサイトの運用: 様々なイベントの告知と記録情報の掲載、住民からの問い合わせフォーム、災害時などの安否確認システム、住民向けやペット委員向けなどのSNS、メーリングリストなど
- ② 自治会の外部向けサイト(現在は試行整備中)

主な活動

- ・季節の大イベント: 春祭り、夏祭り、秋祭り、餅つき
- ・防災対策: 防災訓練、安否確認訓練、防災パネル展
- ・環境改善活動: 清掃、除草、緑化活動など
- ・その他のイベント: ラジオ体操、ハロウィン、クリスマスツリー点灯式、ひな祭りなど

組織図



歴代会長と就任期間

1代 田村富士男 H24年～現職



ラジオ体操